地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

令和７年度

業　務　年　報

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

目　次

1．概要 ---------- 3
（１）基本理念・行動指針 ---------- 3
（２）設立目的及び事業内容 ---------- 3
2．組織と業務 ---------- 4
（１）組織 ---------- 4
（２）業務 ---------- 7
3．研究業務 ---------- 9
（１）基盤研究 ---------- 9
（２）発展研究 ---------- 12
（３）統合型研究 ---------- 13
（４）先端・萌芽研究 ---------- 13
（５）プロジェクト研究 ---------- 13
（６）特別研究 ---------- 14
（Ａ）日本学術振興会　科学研究費助成事業 ---------- 14
（Ｂ）競争的研究費研究 ---------- 16
（７）共同研究 ---------- 19
（Ａ）大学等 ---------- 19
（Ｂ）民間企業等 ---------- 22
（８）受託研究 ---------- 23
（９）研究発表 ---------- 25
（Ａ）論文発表 ---------- 25
（Ｂ）口頭発表（学会、協会、研究会等） ---------- 32
（Ｃ）著書・総説・解説・その他 ---------- 54
（Ｄ）講演・講習会・セミナー等 ---------- 57
（Ｅ）研究発表会 ---------- 69
（10）受賞等 ---------- 70
4．技術支援業務 ---------- 71
（１）技術相談 ---------- 71
（２）現地相談等 ---------- 72
（３）依頼試験 ---------- 72
（４）オーダーメード試験・サポート研究 ---------- 73
（５）装置使用 ---------- 74
（６）施設使用 ---------- 74
（７）開放研究室・創業支援研究室 ---------- 75
（８）技術評価 ---------- 75
5．成果普及業務 ---------- 76
（１）研究発表会 ---------- 76
（２）セミナー等 ---------- 77
（３）講習会 ---------- 78
（４）テクノレポート ---------- 80
（５）企業支援成果事例集 ---------- 82
（６）テクニカルシート ---------- 83
（７）展示会・相談会 ---------- 85
（８）大阪・関西万博出展 ---------- 86

（９）新聞掲載・メディア配信等---------- 87
（10）オーダーメード研修---------- 88
（11）レディメード研修---------- 89
（12）学生の技術指導---------- 90
（13）情報の提供---------- 90
６．技術交流業務---------- 91
（１）団体・研究会への支援---------- 91
（２）講師等の派遣---------- 92
（３）役員・委員・指導員等の派遣　対外的技術協力---------- 97
（４）関係機関との連携---------- 106
（５）大学との連携---------- 107
（６）金融機関との連携---------- 107
（７）産業技術連携推進会議---------- 107
（８）自主企画研究会---------- 108
（９）コンソーシアム---------- 109
（10）見学者---------- 109
７．職員の研修・留学---------- 110
８．知的財産---------- 112
（１）出願を行った知的財産---------- 112
（２）登録・承継等された知的財産---------- 113
（３）令和７年度末時点の保有知的財産件数---------- 114
９．業務運営---------- 115
（１）理事会---------- 115
（２）経営会議---------- 116
（３）運営会議---------- 116
（４）経営諮問会議---------- 116
（５）安全衛生委員会---------- 117
１０．中期目標・年度計画と業務実績の評価結果---------- 119
（１）第２期中期目標（概要）---------- 119
（２）令和７年度年度計画（概要）---------- 121
（３）令和７年度の重点事業と中期計画に定める数値目標実績---------- 124
（４）令和７年度の業務実績の評価結果---------- 125
１１．参考---------- 129
（１）収入・支出---------- 129
（２）設備---------- 130
（Ａ）主要新設機器---------- 130
（Ｂ）主要設備機器---------- 130
（３）沿革---------- 143
（４）土地及び建物---------- 145

１．概　要

（１）基本理念・行動指針

【基本理念】

大阪の地で生まれた私たちの研究所は、総合的な技術支援を通じて企業を支え、地域産業の発展に貢献します。

【行動指針】

・幅広い産業分野に対応する中核的な公設試験研究機関として、産業界の将来を見据えた多様な技術シーズを開発するとともに、企業ニーズに即した技術的支援を常に提供します。

・高度な技術的支援の提供のために、自らの研究力・技術力・専門性の向上に努めます。

・信頼される研究所として、法およびその精神を遵守し、高い倫理観を持って公平公正に業務を行います。

・安全で働きやすい職場環境を築くとともに、自らの仕事に誇りを持ち、互いに協力し合う組織をつくります。

（２）設立目的及び事業内容

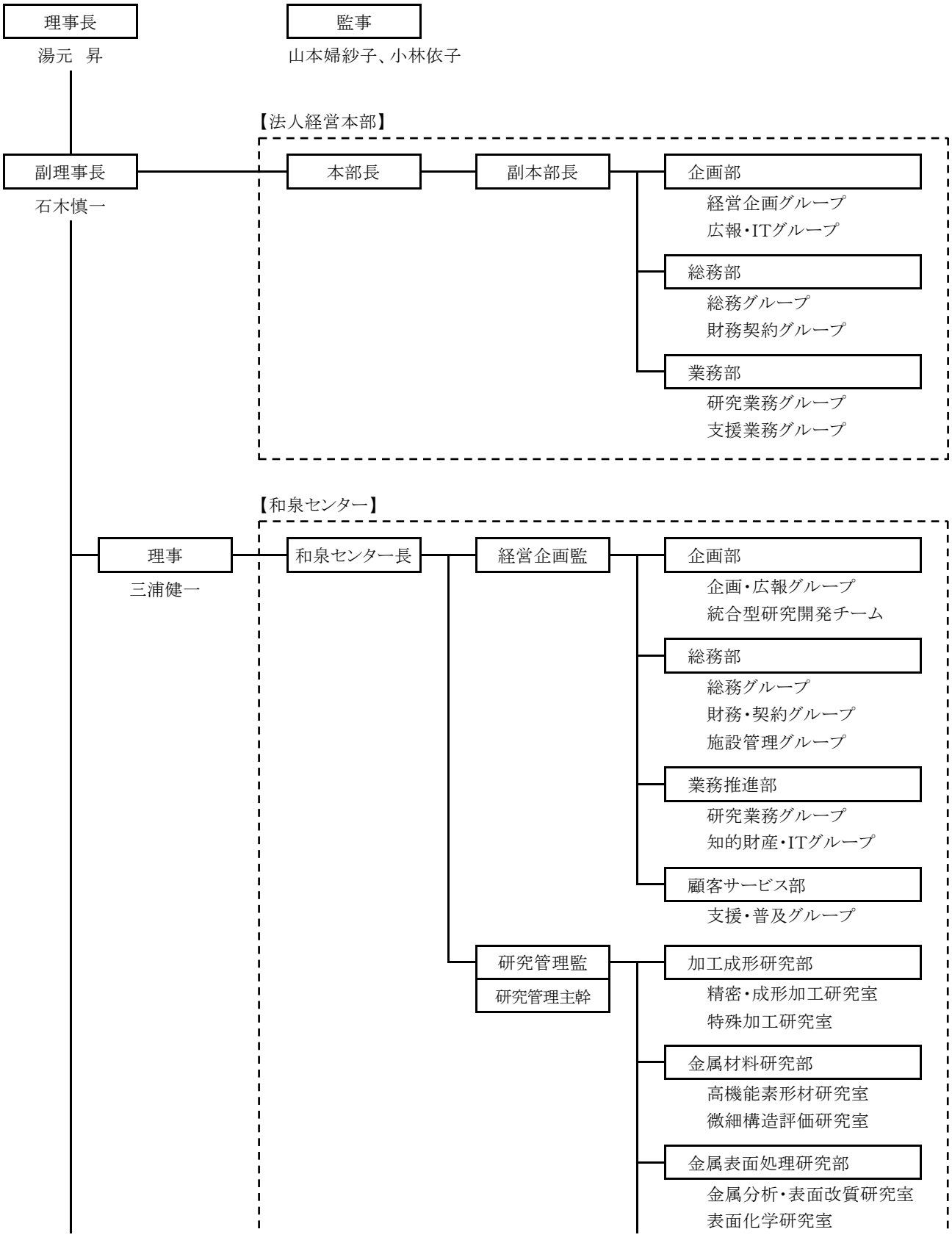
地方独立行政法人大阪産業技術研究所（以下「大阪技術研」という。）は、産業技術に関する試験、研究その他の支援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的とし、次に掲げる業務を行っています。

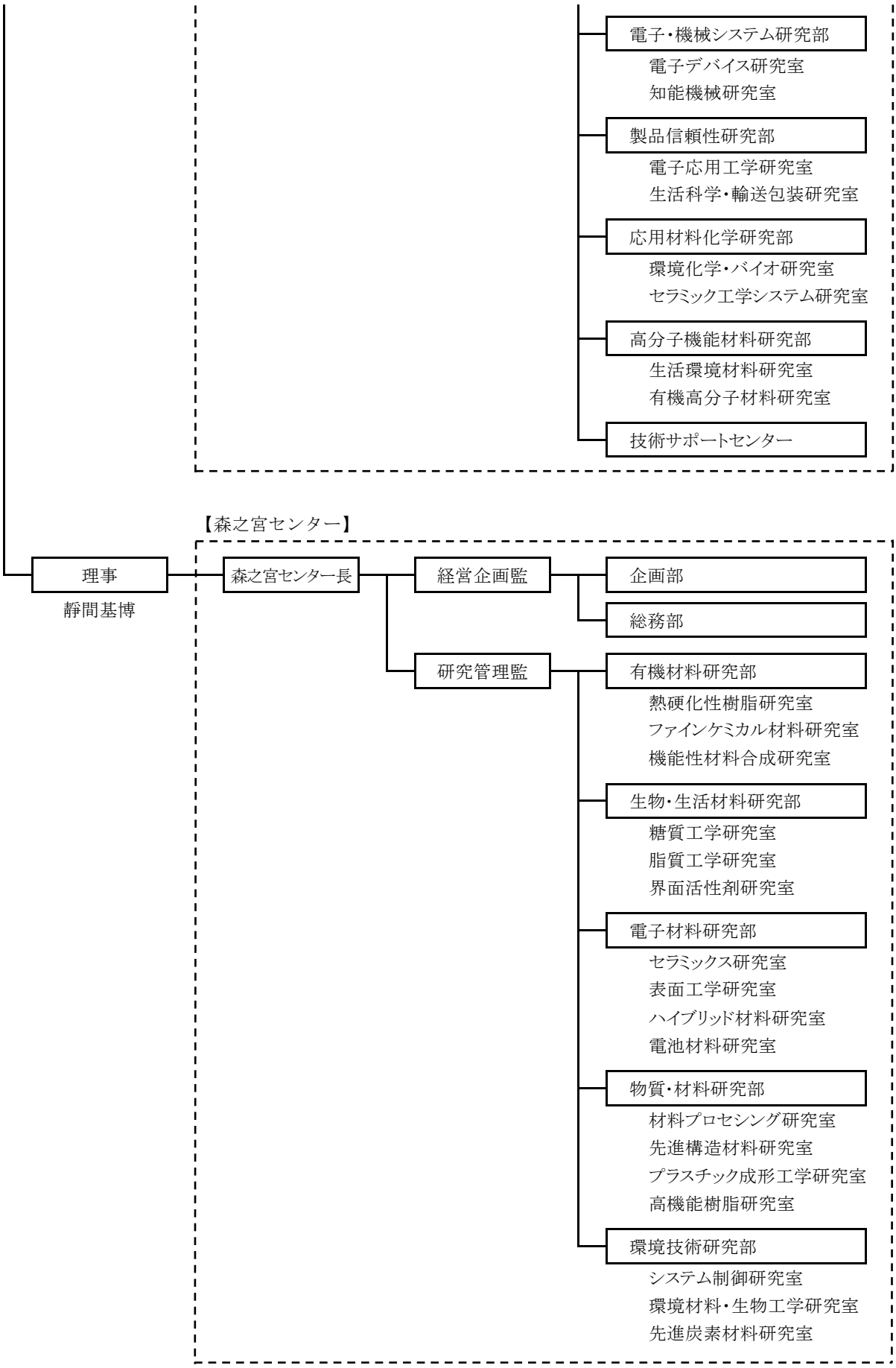
① 産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援を行うこと。
② 前号の業務に係る成果の普及及び実用化を促進すること。
③ 大阪技術研の施設及び設備の提供に関すること。
④ 産業技術に関する情報を収集し、及び提供すること。
⑤ 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

２．組織と業務

令和 8 年 3 月 31 日現在

（１）組織




電子・機械システム研究部
電子デバイス研究室
知能機械研究室
製品信頼性研究部
電子応用工学研究室
生活科学・輸送包装研究室
応用材料化学研究部
環境化学・バイオ研究室
セラミック工学システム研究室
高分子機能材料研究部
生活環境材料研究室
有機高分子材料研究室
技術サポートセンター
【森之宮センター】
理事
静間基博
森之宮センター長
経営企画監
企画部
総務部
研究管理監
有機材料研究部
熱硬化性樹脂研究室
ファインケミカル材料研究室
機能性材料合成研究室
生物・生活材料研究部
糖質工学研究室
脂質工学研究室
界面活性剤研究室
電子材料研究部
セラミックス研究室
表面工学研究室
ハイブリッド材料研究室
電池材料研究室
物質・材料研究部
材料プロセシング研究室
先進構造材料研究室
プラスチック成形工学研究室
高機能樹脂研究室
環境技術研究部
システム制御研究室
環境材料・生物工学研究室
先進炭素材料研究室

【和泉センター　職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5 級)	総括 研究員 級(4 級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2		1		11	10	22	3	13	27	51	17	111	133
再雇用					1	1	2				6	2	8	10
任期付														
府市派遣			1			2	3							3
計	2		2		12	13	27	3	13	27	57	19	119	146

【森之宮センター　職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5 級)	総括 研究員 級(4 級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2			1	7	6	14	1	12	21	20	15	69	83
再雇用											9		9	9
嘱託														
府市派遣		1	1		1		3							3
計	2	1	1	1	8	6	17	1	12	21	29	15	78	95

（２）業務

法人経営本部

・企画部

◆法人経営の企画◆理事会、経営会議、経営諮問会議及び理事長アドバイザー制度の運営◆中期計画・年度計画◆大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会◆監査等の対応（監事監査及び内部監査）◆施設・機器整備計画◆設立団体及び外部機関との連携及び調整◆職員研修の企画及び総合調整◆職員表彰◆関西広域連合の所内総合調整、設備の共同利用等並びに人材交流◆報道対応の統括（法人経営本部長が統括する）◆広聴及び情報公開◆視察対応（海外及び行政等に関するもの）◆総務システムの運用・管理◆マーケティングリサーチ◆広報業務の推進◆所内システム等の運用・管理（情報セキュリティを含む）◆刊行物発行、Web 活用等の情報の発信◆関西広域連合の情報の共有・活用・発信に関すること。

・総務部

◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆法人の公印及び文書の管理◆法人の組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆法人中他分野の主管に属さないこと◆総務システムの運用・管理◆予算・決算、財務会計及び出納◆監査等の対応◆入札・契約事務◆施設・設備の管理・改修◆省エネルギー対策に関すること。

・業務部

◆研究業務の総合調整◆競争的研究費研究の総合調整◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆知的財産の総合調整◆業務実績の把握◆総合的な相談窓口◆利用者登録制度◆機器の利用促進◆依頼試験、受託研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術審査◆中小企業の支援機関との連携◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入の制度に関すること。

和泉センター

・企画部

◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営に関すること。

・総務部

◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆公印及び文書の管理◆組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆予算・決算、財務会計及び出納◆入札・契約事務◆機器整備◆手数料等の収入◆物品の購入等（履行確認含む）◆食堂◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆その他他部・技術サポートセンターに属さないこと。

・業務推進部

◆研究業務◆研究契約◆競争的研究費研究◆他機関所有物品の無償貸与手続き（研究業務に関するもの）◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆共同研究◆受託研究◆知的財産◆業務実績の把握◆留学者選考委員会◆施設内システム等の運用・管理に関すること（情報セキュリティを含む）。

・顧客サービス部

◆相談窓口◆来所受付◆機器の利用促進◆インキュベーション施設◆現地相談◆技術移転や実用化◆図書室◆視察対応◆依頼試験、オーダーメード試験、装置使用及び施設使用の制度◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入◆支援業務実績の把握◆業界団体の登録に関すること。

・加工成形研究部

◆特殊加工◆積層造形◆精密加工◆塑性加工◆プラスチック成形加工◆その他加工成形に関すること。

・金属材料研究部

◆鋳造◆金属熱処理◆トライボロジー◆材料の微細構造評価◆金属加工プロセス◆その他金属材料に関すること。

・金属表面処理研究部

◆金属分析◆表面改質◆めっき◆腐食・防食◆電池◆その他金属表面処理に関すること。

・電子・機械システム研究部

◆電子デバイス開発◆微細加工◆センサ・センシング技術◆メカトロニクス◆電子システム◆その他電子・機械システムに関すること。

・製品信頼性研究部
◆電子計測・EMC◆電気計測・静電気・電気絶縁材料◆応用光学◆生活科学◆輸送包装◆その他製品信頼性に関すること。

・応用材料化学研究部
◆環境化学◆バイオ◆セラミックス◆エネルギー◆その他応用材料化学に関すること。

・高分子機能材料研究部
◆機能性有機・高分子材料◆生活関連材料◆環境関連材料◆繊維・皮革製品の評価・分析◆その他高分子機能材料に関すること。

・技術サポートセンター
◆依頼試験・設備機器開放◆人材育成に関すること。

森之宮センター
・企画部
◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営◆コーディネート事業◆研究業務◆研究契約◆競争的資金研究◆制限付き物品に係る事務（研究業務に関するもの）◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆共同研究◆受託研究◆知的財産◆業務実績の把握◆機器の利用促進◆開放研究施設◆図書室◆通信ネットワークおよび端末機器の整備（情報セキュリティを含む）◆視察対応（他部分掌のものを除く）◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入（他部分掌のものを除く）◆自主企画研究会に関すること。

・総務部
◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆公印及び文書の管理◆組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆職員表彰◆予算・決算、財務会計及び出納◆入札・契約事務◆機器整備◆手数料等の収入◆物品の購入等◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆相談窓口◆来所受付◆依頼試験、サポート研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術者育成や学生受入◆その他他部に属さないこと。

・有機材料研究部
◆繊維・紙製品の評価・分析・加工◆化成品の評価・分析◆有機合成◆高分子材料の評価・分析◆成形加工◆その他有機材料に関すること。

・生物・生活材料研究部
◆微生物及び酵素◆食品◆界面活性剤及び香粧品◆その他生物・生活材料に関すること。

・電子材料研究部
◆電磁気材料及び光機能材料◆ガラス及びセラミックス◆めっきその他の表面処理及び薄膜◆その他電子材料に関すること。

・物質・材料研究部
◆プラスチック、金属及び複合材料の新素材開発・機能化・加工技術の高度化◆各材料・製品の評価・分析◆その他物質・材料に関すること。

・環境技術研究部
◆環境浄化技術◆環境調和型材料及び炭素材料◆生産工程及び製品の環境への影響に係る計測、分析及び制御◆画像処理技術◆その他環境技術に関すること。

３．研究業務

大阪技術研では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、基盤研究、発展研究、統合型研究、先端・萌芽研究、プロジェクト研究、特別研究、共同研究、受託研究の 8 種類に分類して以下のとおり実施した。

（１）基盤研究（103 件）

企業への技術移転並びに産業界の課題の解決に繋がる基盤技術力や技術シーズの創出及び向上を目的とし、併せて、大阪技術研の技術力を向上・維持していくために実施する研究

題目	期間
【加工成形研究部】（6 件）	
バイオプラスチックの真空成形技術の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31
指向性エネルギー堆積（DED）方式金属積層造形による銅合金造形物の熱・機械特性制御	2024. 4. 1～2027. 3.31
PP と LDPE のブレンド材料を用いた種々の成形法における加工性の改善	2024. 9.10～2026. 3.31
トポロジー最適化設計部品の 5 軸切削加工による製造手法開発	2025. 4. 1～2027. 3.31
AM 電極を利用した高性能放電加工方法の創製-低消耗電極の開発-	2025. 4. 1～2027. 3.31
工具鋼粉末を用いた電子ビーム積層造形技術の開発	2025. 4. 1～2027. 3.31
【金属材料研究部】（1 件）	
平衡炭素濃度制御を可能とするアセチレンガス浸炭法の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
【金属表面処理研究部】（7 件）	
炭酸塩融解を用いた難溶性合金材料の試料前処理	2022. 4. 1～2026. 3.31
溶融亜鉛めっきの水中における腐食に関する基礎的検討	2022. 4. 1～2026. 3.31
ステンレス鋼中の微量元素の高精度分析法の研究	2024. 4. 1～2027. 3.31
電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜の作製条件最適化	2024. 4. 1～2026. 3.31
二次電池材料の精密表面分析に関する研究	2025. 4. 1～2026. 3.31
ナノインデンターを用いた微小領域における破壊靭性評価法の確立	2025. 4. 1～2027. 3.31
高活性な水素発生電極を目指した Ni 系合金めっき皮膜の開発	2025.10. 1～2027. 3.31
【電子・機械システム研究部】（5 件）	
半導体 LiDAR による環境計測技術に関する研究	2024. 4. 1～2026. 3.31
残留応力を考慮したトポロジー最適化による電子デバイスの設計手法の構築	2024. 4. 1～2026. 3.31
シリコンフォトニック結晶を用いたテラヘルツ広帯域波長板の開発	2025. 4. 1～2026. 3.31
シリコンフォトニクスとグラフェンを用いたランダウポラリトン形成の理論研究	2025. 4. 1～2026. 3.31
横型熱電効果測定技術の確立と複合構造による性能向上の実証	2025. 4. 1～2027. 3.31

題目	期間
【製品信頼性研究部】（8 件）	
電気設備診断技術の信頼性向上に関する検討	2024. 4. 1～2026. 3.31
高臨場感を有する大型ホログラムの開発	2025. 4. 1～2027. 3.31
高温高圧合成における単結晶ダイヤモンドの結晶成長	2025. 4. 1～2027. 3.31
LED デバイス配列システムにおける EMC 対策検討	2025. 4. 1～2027. 3.31
印加電圧波形と熱処理が放電波形に与える影響の評価	2025. 4. 1～2027. 3.31
光渦を活用したホログラフィック光論理演算素子の最適化と実装	2025. 4. 1～2027. 3.31
ミリ波帯（30 GHz～300 GHz）に対応したノイズ抑制シートの開発	2025. 4. 1～2027. 3.31
非接触センサを用いた放電位置標定の高度化	2025. 4. 1～2027. 3.31
【応用材料化学研究部】（4 件）	
高性能正極活物質の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31
バイオマス発電における安価な燃料製造技術の開発	2024.10. 1～2026. 3.31
静電印刷法を利用したドライプロセスによる全固体電池開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
セラミックスの線形摩擦接合技術の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
【高分子機能材料研究部】（4 件）	
大規模言語モデルの埋め込み表現を用いた臭気化合物データ解析	2024. 4. 1～2026. 3.31
におい可視化色素（ベイポクロミック化合物）の創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
沈殿重合における核生成および粒子成長の制御によるポリイミド中空微粒子の創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
ガス吸着による比表面積測定法の一提案-単分子層形成に関する実験的考察	2025. 4. 1～2027. 3.31
【有機材料研究部】（13 件）	
有機蓄光材料に用いる新規電子ドナー材料の開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
ヘッドスペース法を用いた定量分析方法の確立と製品評価への展開	2022. 4. 1～2026. 3.31
糖質の酸化物を利用した耐熱性ゼラチンゲルの開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリベンゾイミダゾールを用いたネットワークポリマーに関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
色再現性に優れた LED 照明用色材の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
機械学習を用いた有機光学材料の探索	2024. 4. 1～2027. 3.31
ナノカーボン類を光酸化還元触媒とした有機合成手法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
フラーレン誘導体のフロー合成・フロー精製法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
改質リグニンを出発原料とした新しい低温硬化型ベンゾオキサジンの創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
複素環系金属錯体色素とナノカーボンとの複合材料における物性制御に関する研究	2025. 4. 1～2027. 3.31
フラーレン誘導体の合成プロセス最適化に関する研究	2025. 4. 1～2028. 3.31
シアン化水素等価体を用いるシアノ化反応の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
二酸化炭素とジオール類からのカーボネート類の合成	2025. 4. 1～2028. 3.31

題目	期間
【生物・生活材料研究部】（12 件）	
哺乳動物乳の脂質分析	2022. 4. 1～2026. 3.31
糖酸化菌のグルカル酸合成経路および新規酸性糖合成経路の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
両親媒性分子を用いたナノ材料の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
高分子への動的結合架橋導入による機能性ソフトマテリアルの創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
脂肪酸による選択的抗菌活性のメカニズムの解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
外部条件による界面活性剤型低分子ゲルの物性制御	2024. 4. 1～2026. 3.31
ウイルス洗浄剤と簡便な洗浄評価法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
アルコールデヒドロゲナーゼ（ADH）を用いたアミノ糖の酸化法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
香気成分のデータ可視化に関する研究	2025. 4. 1～2027. 3.31
抗菌・抗バイオフィルム活性を示す表面改質技術の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
歯周病菌のバイオフィルムの形成を阻害する脂肪酸等の探索	2025. 4. 1～2028. 3.31
実用化を目指した天然物由来のゲル化・増粘可能な機能性界面活性剤の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
【電子材料研究部】（17 件）	
ジントル相熱電半導体の高性能化と組織・構造制御	2023. 4. 1～2028. 3.31
光学材料開発に向けた電解析出を用いた金属酸化物の積層条件の研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
水溶液プロセスによる機能性酸化物薄膜の形成	2023. 4. 1～2026. 3.31
分子-ナノ粒子ハイブリッドによる水溶性ナノ粒子の合成と機能探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
マンガンシリサイド系熱電材料の作製プロセスの開発と高性能化	2023. 4. 1～2026. 3.31
共連続構造型有機/無機ハイブリッド材料の創製とエネルギー輸送材料への応用	2023. 4. 1～2027. 3.31
電析ジルコニウム化合物膜の高機能化に関する研究	2024. 4. 1～2026. 3.31
らせん状ナノ空間でのシード媒介成長法によるキラルな金属ナノ構造体の創出と応用検討	2024. 4. 1～2027. 3.31
高分子材料と機能性分子の機能融合によるハイブリッド発光材料の創出	2024. 4. 1～2028. 3.31
単分子膜を用いたセンサの開発	2024. 4. 1～2028. 3.31
分子・金属複合化のための高分子-金属境界領域のナノ構造制御	2025. 4. 1～2027. 3.31
低伝送損失樹脂の表面改質と銅の直接接着における界面接着構造の最適化	2025. 4. 1～2027. 3.31
架橋性シロキサンオリゴマーを用いた振動抑制による低誘電正接ポリマーの開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
アミン系分子接着剤を利用した低誘電損失樹脂の接着技術の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
全固体電池の電極/電解質界面維持に優れる硫化物ポリマー電解質の創製	2025. 4. 1～2028. 3.31
高機能化を目指したオリゴマーイオン液体の合成	2025. 4. 1～2029. 3.31
【物質・材料研究部】（16 件）	
バイオベースポリマーの耐久性に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリ乳酸射出成形品の非晶構造制御による耐熱性向上に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31

題目	期間
多点複合刺激による仮想力覚提示デバイスの開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
精密合成法を用いたポリ乳酸系浄水用分離膜の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
耐熱性、強靭性に優れたネットワーク型ポリ乳酸系新素材の開発	2023. 4. 1～2027. 3.31
強ひずみ加工を利用した定置用水素吸蔵合金の創製	2023. 4. 1～2027. 3.31
加工性に優れた異種金属接合材の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
サンドイッチ射出成形機を用いた新規な構造制御技術に関する研究	2025. 4. 1～2026. 3.31
フレキシブル繊維強化プラスチックの変形挙動に関する数値解析評価	2025. 4. 1～2026. 3.31
PP 射出成形品の促進暴露試験と屋外暴露試験の相関検討	2025. 4. 1～2027. 3.31
熱間圧延プロセスを使ったハイエントロピー合金の組織制御	2025. 4. 1～2027. 3.31
時効熱処理を施した Ti-Cr-W-Al 超弾性合金の高延性化	2025. 4. 1～2027. 3.31
3D プリンタ成形による繊維強化プラスチック材と超弾性合金線材との複合材の新たな評価法による特性評価	2025. 4. 1～2027. 3.31
電子部材用 h-BN 複合高分子材料の開発と評価	2025. 4. 1～2027. 3.31
ナノカーボン材料を用いた導電性シート/フィルムの開発	2025. 4. 1～2027. 3.31
ブレンドプロセスがメタクリル／ウレタンポリマーブレンドの構造および機械的特性に与える影響	2025. 4. 1～2027. 3.31
【環境技術研究部】（10 件）	
情報フォトニクス分野における撮像技術に関する研究	2020. 4. 1～2027. 3.31
ディープラーニングの官能検査への実利用化に関する研究	2022. 4. 1～2027. 3.31
セルロースアセテート分解菌の海洋からの単離	2023. 4. 1～2026. 3.31
非可食資源を利用する易酸化性化合物の生産プラットフォーム研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
低環境負荷処理による新規な表面改質皮膜の開発	2023. 4. 1～2027. 3.31
発酵生産されたバイオヒドロキシチロソールの分離・回収技術の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31
海洋生分解性プラスチック分解菌が生産するプラスチック分解酵素の取得	2025. 4. 1～2027. 3.31
常温・常圧での電気化学的アンモニア合成に関する研究	2025. 4. 1～2028. 3.31
亜鉛微粒子懸濁液を用いた半固体フロー型電池負極の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
大腸菌の代謝最適化手法の開発	2025. 4. 1～2029. 3.31

（２）発展研究（4 件）

新技術及び新製品の開発に繋がる研究、企業の技術の高度化に資する研究並びに産業において有用かつ重要と思われる研究

題目	期間
【加工成形研究部】（1 件）	
CVD-SiC 製ガラスレンズ成形用金型の高精度加工技術の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31

題目	期間
【高分子機能材料研究部】（1 件）	
1m³ チャンバーを用いた物質濃度の空間分布計測における基礎的検討	2024. 4. 1～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】（1 件）	
植物タンパク質ゲルの物性改質法の開発	2025. 4. 1～2026. 3.31
【環境技術研究部】（1 件）	
塩類含有ハイドロゲルの湿度制御機能を付与したマクロポーラス材料の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31

（３）統合型研究（1 件）

技術・研究分野にとらわれない異分野を統合した研究並びにオープンイノベーションを積極的に進め、新しい価値、ニーズ及び技術領域を創出する研究

題目	期間
【企画部-統合型研究開発チーム】【電子材料研究部】（1 件）	
生体液診断に向けた極微少量マイクロ流路デバイスの開発	2025. 4. 1～2027. 3.31

（４）先端・萌芽研究（1 件）

大阪技術研が保有する研究開発ポテンシャルの融合により、多くの社会的課題や技術的課題の解決にチャレンジする研究を奨励し、競争的研究費の獲得や共同研究及び受託研究の推進に資する研究

題目	期間
【電子・機械システム研究部】【技術サポートセンター】【電子材料研究部】（1 件）	
MEMS 表面張力計の開発と LB 膜作製装置への応用	2025. 4. 1～2027. 3.31

（５）プロジェクト研究（2 件）

企業の技術力の高度化及び新分野への進出に繋がる有望な研究で、理事長が主体的に研究テーマを提案し、人材と予算を重点的に投資することにより、短期間で成果を上げることを目的とする研究又は新産業の創出を促す技術革新に繋がる重点分野を対象に行う研究

題目	期間
【金属材料研究部】（1 件）	
脱炭素化に貢献する金属接合技術の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
【応用材料化学研究部】（1 件）	
脱炭素に向けたバイオマスガス化発電技術の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31

（６）特別研究

企業又は大阪技術研の技術力の向上に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人及び公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究並びに理事長が特に必要と定める研究

（A）日本学術振興会　科学研究費助成事業（55 件）

題目	期間
【森之宮センター　研究管理監】（1 件）	
ハイブリッド化した金属錯体を起点とする強発光結晶膜形成プロセスの開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
【加工成形研究部】（4 件）	
レーザメタルデポジション中の溶融池内部の可視化計測に基づく気泡発生過程の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
金属積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適設計法の高精度・高速化	2024. 4. 1～2027. 3.31
Bain unit に着目したベイナイト鋼の低温脆性抑制機構の解明	2024. 4. 1～2027. 3.31
電着による樹脂含浸法を適用した CFRP の積層造形法の開発と耐衝撃性・吸熱性の付与	2024. 4. 1～2028. 3.31
【金属材料研究部】（2 件）	
変形双晶を有効活用した革新的な方法によるマグネシウム合金板のプレス成形性の向上	2023. 6.30～2026. 3.31
BCC 構造を持つ Mg-Li-Sc 合金の時効処理による高強度・高剛性化	2024. 4. 1～2028. 3.31
【金属表面処理研究部】（3 件）	
低温プラズマ処理による二相ステンレス鋼複合造形物の高機能化	2021. 4. 1～2026. 3.31
金属空気二次電池用正極触媒層における反応物質移動の効率化	2024. 4. 1～2027. 3.31
低温プラズマ処理に最適化したステンレス鋼複合造形物の開発	2025. 4. 1～2029. 3.31
【電子・機械システム研究部】（5 件）	
実環境データのドメイン転移による構造物内部の音源位置推定手法	2022. 4. 1～2026. 3.31
量子スピンによる熱マネジメントに向けた微細熱流プローブの開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
体内産生セロトニンは耳鳴りを抑制するのか:ウルトラサウンド薬学の応用展開	2023. 4. 1～2026. 3.31
フレキシブルテラヘルツデバイスに向けたシリコン有効媒質材料の基盤研究	2024. 4. 1～2027. 3.31
低強度超音波薬学:経頭蓋脳深部刺激による低体温状態誘導に関する技術基盤の構築	2024. 6.28～2028. 3.31
【製品信頼性研究部】（4 件）	
複合環境要因における絶縁劣化現象の解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
ホログラフィによる全方位仮想空間のリアルタイム再生	2023. 4. 1～2027. 3.31
部分放電現象の理解に基づく劣化診断技術の高度化	2024. 4. 1～2027. 3.31
メタマテリアル反射板における周波数特性・指向性の動的制御	2024. 4. 1～2027. 3.31
【応用材料化学研究部】（3 件）	
耐熱性とプロセス温度の低温化を両立した SiC セラミックスの TLP 接合技術の開発	2024. 4. 1～2028. 3.31
酸化・還元耐性に優れたエネルギー貯蔵材料の開発	2024. 4. 1～2028. 3.31
界面制御による無機高分子複合微粒子の創製とレアアース回収可能な吸着担体の材料設計	2025. 4. 1～2029. 3.31

題目	期間
【高分子機能材料研究部】（3 件）	
ペロブスカイト太陽電池における正孔輸送能に及ぼすチオシアン酸銅膜の結晶性	2024. 4. 1～2027. 3.31
マテリアルリサイクルかつ易解体が容易な新規非可食性バイオベースエポキシ樹脂の創製	2025. 4. 1～2028. 3.31
ポリイミド被覆がもたらす触媒界面エンジニアリングと水質浄化機能高度化	2025. 4. 1～2028. 3.31
【有機材料研究部】（5 件）	
活性アリールエーテルを硬化剤として用いる新奇なエポキシ樹脂の創製	2022. 4. 1～2026. 3.31
社会的弱者の食生活を豊かにする耐熱性ゼラチンの創生	2023. 4. 1～2026. 3.31
静電ポテンシャル駆動型アクティブラーニングによる高屈折率分子の高速探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
廃棄物の削減とバイオマスの利用を目指した二酸化炭素を原料とする機能材料の開発	2023. 4. 1～2028. 3.31
フラーレン類による還元的炭素ラジカル発生法の開拓	2025. 4. 1～2028. 3.31
【生物・生活材料研究部】（6 件）	
構造脂質を活用した食用油脂劣化メカニズムの解明	2022. 4. 1～2026. 3.31
母乳中の複合機能性脂質の評価と消化促進法	2023. 4. 1～2027. 3.31
新生児皮膚トラブル予防を目的とした胎脂の網羅的解析による予測バイオマーカーの創出	2023. 6.30～2026. 3.31
キラルプラズモニック材料の精密合成を指向した分子鋳型ライブラリの構築	2024. 4. 1～2027. 3.31
キノン付加ケラチンフィルムを用いた皮膚接着剤の開発と接着原理の解明	2024. 4. 1～2028. 3.31
光環化二量化で発光増強するネットワークポリマーの創製と蛍光特性の解明	2025. 4. 1～2028. 3.31
【電子材料研究部】（11 件）	
水溶液プロセスによる三元系銅酸化物半導体の直接成膜	2022. 4. 1～2026. 3.31
光触媒と水素吸蔵材料のハイブリッド化：光駆動水素貯蔵システムの構築	2022. 4. 1～2026. 3.31
熱力学的探索手法を用いたマンガンシリサイド熱電材料の組成・構造制御	2022. 4. 1～2026. 3.31
間接電析法による葉っぱ状ジルコニウム化合物膜の作製と発光体膜への応用	2022. 4. 1～2026. 3.31
ラジカルカチオンの特性を活用した拡張パイ系トリアリールアミン近赤外吸収材料	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体ナトリウムイオン電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2027. 3.31
DNA 被覆金ナノ粒子の光－熱効果を用いた局所粘度プローブ法の開発	2023. 4. 1～2027. 3.31
高分子基板の無電解めっきで形成される高分子-金属境界領域の 3 次元ナノ構造制御	2024. 4. 1～2027. 3.31
ベンゾフェノン含有シルセスキオキサンを中間層とする表面親水化法の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
ポリシルセスキオキサンを接着促進層とするガラス基板への直接銅めっき	2025. 4. 1～2028. 3.31
通電加圧合成法による希土類元素を導入した高効率 Mg 系熱電変換材料の開発	2025. 4. 1～2028. 3.31
【物質・材料研究部】（4 件）	
同時重合非晶性/結晶性ポリマーブレンドの高次構造形成と力学特性発現機構の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
単分散多分岐ポリ乳酸の均一架橋制御法による高信頼性バイオマスプラスチックの開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
単分散ポリ乳酸による相分離構造制御とバイオマス分離膜材料への応用	2025. 4. 1～2028. 3.31
回転摩擦圧接と線形摩擦接合における界面遷移と材料流動挙動の解明	2025. 4. 1～2028. 3.31

題目	期間
【環境技術研究部】（4 件）	
らせん状に配列したナノ細孔とキラル空間を有する炭素材料の創製と応用	2021. 4. 1～2026. 3.31
代謝のユニット化によるアセチル CoA 誘導体高生産技術の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
協調設計による超高速波面計測	2025. 4. 1～2028. 3.31
フラーレンナノ共結晶の合成と分子レベルで規則構造制御した高機能炭素材料の創製	2025. 4. 1～2029. 3.31

（B） 競争的研究費研究（50 件）

題目	事業名	期間
【加工成形研究部】（9 件）		
レーザ指向性エネルギー堆積法（DED-LB）におけるインプロセスエージングを活用したアルミニウム合金造形体の高強度化	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）	2024. 8.14～2026. 2.28
断熱ダイセットを用いた恒温鍛造による異種材料の鍛圧ろう付け	天田財団 研究開発助成	2024. 9.24～2028. 3.31
BEV 車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発	NEDO 経済安全保障重要技術育成プログラム/高度な金属積層造形システム技術の開発・実証	2024.11. 8～2027. 3.31
アルゴン-窒素ティグ溶接中の窒素プラズマ分布制御による電極消耗の抑制	三五ものづくり財団 研究開発助成	2025. 4. 1～2026. 3.31
高圧水素用ステンレス鋼管を対象としたレーザー溶接プロセスの確立	日本溶接協会 次世代を担う研究者助成事業	2025. 4. 1～2026. 3.31
78th IIW Annual Assembly and International Conference on Welding and Joining	溶接学会 国際会議参加費助成	2025. 6.22～2025. 6.27
溶融池内部の温度場計測と組織予測に基づく超硬合金のレーザー積層造形技術	天田財団 研究開発助成	2025. 9.25～2029. 3.31
AE センサを用いた機械学習による金型の摩耗進行度推定モデルの構築	天田財団 研究開発助成	2025. 9.25～2029. 3.31
【金属材料研究部】（4 件）		
高強度鋼とアルミニウムの厚板高速接合を可能にする摩擦攪拌接合の技術革新	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2026. 3.31
真空アーク蒸着法による高硬度と高靭性を両立する新規複相炭化ホウ素膜の創製	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
レーザを援用した薄板の異種金属接合の実現とその高度化	天田財団 研究開発助成	2024. 9.24～2028. 3.31
車両軽量化に資する接合界面の最適制御による革命的金属/樹脂異材接合技術の開発	スズキ財団 科学技術研究助成	2025. 4. 1～2027. 3.31
【金属表面処理研究部】（1 件）		
高エネルギー密度化に資するプライマーを用いた湿式めっき法による薄型複合銅箔の開発	NEDO 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業	2024. 6.20～2026. 3.31

題目	事業名	期間
【電子・機械システム研究部】（1 件）		
ICT インフラの異常要因推定に関する研究	KDDI 財団 学術調査研究助成	2025. 4. 1～2028. 3.31
【応用材料化学研究部】（5 件）		
摩擦攪拌現象を用いた新規合金の創製と基材コーティングへの展開	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
固相担体の金属イオン吸着特性評価と PFAS 分析前処理法への応用	サロン・ド・K 財団 研究助成	2024.10. 1～2025. 9.30
統計的最適化手法を利用した全固体ナトリウム電池用金属スズ－固体電解質複合負極の高性能化	大倉和親記念財団 研究助成	2024.10.29～2026. 3.31
ポリマーグラフト無機粒子の開発と表面の高機能化	大倉和親記念財団 研究助成	2024.10.29～2026. 3.31
長期の生分解を推測できる評価法の開発 （長期加速試験評価法の開発）	NEDO 長期海洋生分解性プラスチック評価技術開発事業/長期の海洋生分解性プラスチックの評価手法の開発	2025. 6.24～2028. 3.31
【高分子機能材料研究部】（3 件）		
吸着等温線と物質収支に基づいた消臭・脱臭性能評価方法の提案	室内環境学会 調査研究助成	2024. 7. 1～2025. 6.30
イオン液体蒸気精製法により有機 EL 材料を精製する工業スケール装置の研究開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）	2025. 8.14～2026. 2.28
高い微粒子状物質の燃焼活性を有する発泡金属ケイ酸化合物触媒の開発	内藤泰春科学技術振興財団 国際交流助成	2025.12.14～2025.12.21
【有機材料研究部】（2 件）		
改質リグニンの産業化を促進する材料リサイクルと副産多糖類利用技術の開発・実証	農林水産省　林野庁 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等 （戦略的技術開発・実証事業）	2025. 5.15～2026. 3.13
森林由来のリグニン系新素材及びその樹脂組成物の大規模製造に向けた技術実証	農林水産省 中小企業イノベーション創出推進事業	2025. 3.14～2028. 3.31
【生物・生活材料研究部】（4 件）		
ヒトに感染しない安全なウイルスを用いての現場の洗浄状況を評価する技術を確立するとともに、ウイルスのタイプに拘らない洗浄剤に係る研究	加藤育英基金 研究助成	2024. 4. 1～2025. 9.30
インドネシアバティック染液からの色素と重金属類の吸着誘起による凝集沈殿技術の創出	クリタ水・環境科学振興財団 研究助成	2024.10. 1～2025. 9.30
乳脂の立体配置に基づく哺乳動物の乳分泌系進化プロセスの推定	日本酪農科学会 研究助成	2025. 4. 1～2026. 3.31
アマミノクロウサギの乳はどのようにして作られるのか？ -腸からのアプローチ-	東京動物園協会 研究助成	2025. 5.17～2026. 3.31
【電子材料研究部】（6 件）		
高エネルギー密度・高安全な硫化物型全固体電池の開発	JST 革新的 GX 技術創出事業（GteX）	2023.10. 1～2027. 3.31
見えない近赤外線を有効活用できるクロミズム材料の開発	エスペック地球環境研究・技術基金 助成金	2024. 8.30～2025. 8.30

題目	事業名	期間
簡便な薬液処理によるフッ素樹脂表面のアミノ化と異種材料接着への応用	東京応化科学技術振興財団 研究費助成	2025. 4. 1～2026. 3.31
次世代高速通信を実現する革新材料開発	NEDO 先導研究プログラム/エネルギー・環境新技術先導研究プログラム	2025. 5.20～2027. 3.31
液晶ポリエステル繊維、ケブラー、ザイロンを基材としたエレクトロスプレー法による銅メッキ	石川県産業創出支援機構 研究助成	2025. 8. 8～2028. 8. 7
メカニカルアロイングと通電塑性加工による高性能 Zn 系熱電材料の創製	天田財団 研究開発助成	2025.10. 1～2029. 3.31
【物質・材料研究部】（11 件）		
機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクル	JST 戦略的創造研究推進事業（CREST）	2021.10. 1～2027. 3.31
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	東京工業大学 生体医歯工学共同研究拠点/共同研究	2022. 5. 1～2026. 3.31
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	天田財団 研究開発助成	2022. 9.28～2026. 3.31
非混合摩擦攪拌接合による加工性に優れた鋼／Al 合金突合せバイメタルシートの創製	天田財団 研究開発助成	2022. 9.28～2026. 3.31
高性能リチウムイオン電池の実現に資するバスバー用バイメタルシートの開発	JST 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） 産学共同（本格型）	2022.10. 1～2026. 3.31
熱間圧延プロセスを使った複相ハイエントロピー合金の創形創質	天田財団 研究開発助成	2023.10. 1～2027. 3.31
リチウムイオンバッテリーのアルミ配線化・大電流化に対応したシャント抵抗器の開発	NEDO 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業	2025. 4. 1～2028. 3.31
空調の熱交換器のアルミ化に貢献する、銅管とアルミ管を革新的固相接合技術で接合した世界初の継手の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）	2024. 8.14～2027. 3.31
環境負荷軽減無溶剤アクリル／ウレタン高熱伝導粘着シートの開発	松籟科学技術振興財団 研究助成	2025. 4. 1～2027. 3.31
エネルギー材料の摩擦攪拌合成	泉科学技術振興財団 研究助成	2025.10. 1～2027. 9.30
摩擦攪拌部温度・ひずみ速度・結晶粒径予測式の構築と実証	天田財団 研究開発助成	2025.10. 1～2029. 3.31
【環境技術研究部】（4 件）		
有機・無機化学を基盤とする構造規則性炭素系複合材料の合成とその応用	九州大学 物質・デバイス領域共同研究拠点/展開共同研究	2022. 7. 1～2026. 3.31
高品質なバイオヒドロキシチロソールを再生可能な糖質原料から製造するための生産性と信頼性を兼ね備えた基盤技術の開発	JST 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） 産学共同（育成型）	2023.10. 1～2026. 3.31
光スイッチによる物資生産プラットフォームの開発	JST 革新的 GX 技術創出事業（GteX）	2023.10. 1～2026. 3.31

題目	事業名	期間
長期の生分解を推測できる評価法の開発 （長期加速試験評価法の開発）	NEDO 長期海洋生分解性プラスチック評価技術開発事業/長期の海洋生分解性プラスチックの評価手法の開発	2025. 6.24～2028. 3.31

JST：国立研究開発法人科学技術振興機構
NEDO：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

（７）共同研究

大阪技術研の技術シーズを含むリソースを用いて、企業又は大学等と課題を分担して実施する研究

（A）大学等（83 件）

題目	共同研究機関	期間
【加工成形研究部】（5 件）		
金属積層造形技術の高度化を目指したトポロジー最適化に関する研究	京都大学	2021. 4.28～2027. 3.31
チタン粉末の積層造形および組織制御による高性能化	鳥取大学	2021. 5.17～2027. 3.31
レーザメタルデポジションによる Ni 基および Co 基金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	大阪公立大学	2025. 9. 1～2026. 3.31
金属積層造形（AM）電極を活用した放電加工用電極の開発（2）	摂南大学	2025. 5.16～2026. 3.31
硬脆材料の高精度加工技術の開発	摂南大学	2025. 5.16～2026. 3.31
【金属材料研究部】（8 件）		
AI を活用した破断面解析技術の開発	大阪公立大学	2020. 5. 1～2027. 3.31
SEM-EBSD 法にて得られるミクロ組織因子を特徴量とした機械学習による材料強度の予測	大阪公立大学、関西大学	2023. 6. 1～2027. 3.31
Long-term ECMO に向けた次世代ガス交換膜の開発	近畿大学	2024. 2. 5～2026. 3.31
アルミニウム合金およびマグネシウム合金の高信頼性化に向けたミクロ組織最適化に関する研究	関西大学	2024. 5.20～2027. 3.31
アパタイト結晶膜の高品質化の研究	近畿大学	2024. 7.26～2026. 3.31
AC パルス MIG を用いた Al 合金のワイヤーアーク積層造形（WAAM）における機械特性に及ぼす外部磁場の影響	大阪大学	2025. 6.16～2026. 3.31
Ti-6Al-4V 合金溶接ワイヤを用いたプラズマアーク DED による積層形状と微細組織に及ぼす入熱・冷却制御の影響	大阪大学	2025. 6.16～2027. 3.31
アルミニウム合金複合材料の熱膨張特性	近畿大学	2025. 9. 1～2026. 3.31
【金属表面処理研究部】（3 件）		
革新的二次電池に対する分析技術高度化に関する研究	産業技術総合研究所	2020. 4. 1～2026. 3.31
電析法で作製した貴金属ナノ粒子の触媒活性と耐久性に関する研究（2）	東京電機大学	2025. 6. 1～2026. 3.31
第 68 回分析技術共同研究	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	2025. 6. 6～2025.12.26

題目	共同研究機関	期間
【電子・機械システム研究部】（7 件）		
エリプソメトリーによる非晶性高分子の異方性評価	大阪公立大学	2021.11. 1～2025. 5.31
漂着ごみの回収のためのロボット船に関する研究	大阪公立大学	2024. 7.18～2026. 3.31
音響機器アプリケーションの精度向上に関する検討	関西大学	2025. 5.26～2026. 3.31
高分子薄膜のエリプソメトリーによる評価	大阪公立大学	2025. 6. 6～2026. 5.31
マイクロ流路を用いた光学素子の研究開発	立命館大学	2025. 6.18～2026. 3.31
トポロジー最適化を用いて最適設計された電子デバイスの作製と評価	東京大学	2025. 8. 1～2027. 3.31
MEM デバイスの設計・試作と AI を用いた評価	関西大学	2025.10. 2～2028. 3.31
【製品信頼性研究部】（2 件）		
新設計人工ダイヤモンド合成高圧セルの性能評価	産業技術総合研究所	2023. 4. 5～2027. 3.31
鉄道輸送およびトラック輸送の貨物挙動に関する研究	鉄道総合技術研究所	2024. 8. 1～2027. 3.15
【応用材料化学研究部】（4 件）		
抗菌性環状ジペプチドの化学合成と作用メカニズムの解明	鶴見大学	2024. 8.22～2027. 3.31
セラミックスと金属との線形摩擦接合の研究	大阪大学	2025. 5.12～2026. 3.31
活性酸素窒素種を活用した新規殺菌技術の開発　その 5	大阪大学	2025. 8. 1～2028. 3.31
機能性材料の微細構造に関する研究	大阪公立大学	2025.10.20～2026. 2.28
【高分子機能材料研究部】（10 件）		
機能性ナノ材料の開発・評価および応用	大阪公立大学	2022. 4. 1～2027. 3.31
機能性有機・高分子材料の開発	大阪公立大学	2022. 4. 1～2027. 3.31
高分子微粒子の形状制御に関する検討 3	神戸大学	2023.10. 6～2026. 3.31
セルロースナノファイバーを利用した環境対応材料の開発	広島大学	2024. 3. 5～2026. 3.31
機能性材料の創製に関する研究	大阪公立大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
環境の見える化に資するセンサーの技術評価に関する研究	産業技術総合研究所	2024. 4. 1～2026. 3.31
ホルムアルデヒド分解触媒の開発	静岡県立大学	2024. 5. 1～2026. 4.30
有機電子デバイスの開発および評価	金沢大学	2024.10. 1～2026. 3.31
ゲルあるいはナノ粒子製剤のレオロジー特性および粒子特性の評価	大阪医科薬科大学	2025. 2.19～2027. 3.31
におい可視化色素の多孔質フィルター材への担持と性能評価	長岡技術科学大学	2025. 6.16～2026. 6.16
【企画部−統合型研究開発チーム】（3 件）		
ナノファイバー不織布上の親液性/撥液性制御による微細パターン形成に関する研究	福井大学	2024. 5. 2～2026. 3.31
微少量での粘度計測に向けたマイクロ流路チップの高度化に関する研究	九州工業大学	2024. 5.21～2026. 3.31
ソフトマテリアルを利用した物理リザバーコンピューティング	大阪公立大学	2026. 1.20～2027. 3.31
【有機材料研究部】（3 件）		
有機機能性材料に関する共同研究	大阪工業大学	2024. 4. 1～2026. 3.31

題目	共同研究機関	期間
グリーンケミストリーに基づく合成・分析・評価	近畿大学	2025. 4. 1～2026. 3.31
有機機能性材料の開発研究	大阪公立大学	2025. 7.14～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】（7 件）		
ナノ構造が発現する抗微生物能に関する研究	関西大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
抗菌剤に関する研究	武庫川女子大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
分子認識を基盤とする超分子構造構築と機能性材料創製に関する研究	大阪工業大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
分子認識ホスト分子を用いた超分子機能材料の創製	大阪工業大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
乳脂分析と抗ウイルス性評価	大阪工業大学	2025. 4. 1～2026. 3.31
食物アレルゲンの交差接触の防止に関する研究	日本分析化学専門学校	2025. 6. 1～2026. 3.31
固体酸触媒によるセルロース試料の糖化と糖類分析	大阪工業大学	2025. 7. 9～2026. 3.31
【電子材料研究部】（10 件）		
ハイブリッド型電子機能材料の創出	大阪電気通信大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
機能性ハイブリッド材料の創出	大阪工業大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
元素化学を起点とする有機無機ハイブリッド材料の探索と機能の創出	京都工芸繊維大学大学院	2024. 6. 3～2026. 3.31
π電子系化合物の合成と機能と物性の解明	京都工芸繊維大学大学院	2024. 6. 3～2026. 3.31
非フッ素系超低誘電材料の開発	岡山理科大学	2024. 7. 1～2026. 3.31
酸化物基板上蒸着金属薄膜の仕事関数の定量	京都工芸繊維大学	2024.11. 6～2026. 3.31
新規ポリマーの誘電特性評価	東京科学大学	2024.12.18～2026. 3.31
機能性ナノ粒子の合成と評価	和歌山大学	2025. 5. 1～2026. 3.31
歯科用 3D プリント光重合コンポジットレジンの硬化挙動	大阪歯科大学	2025. 5. 1～2026. 3.31
有機系電子材料の開発	関西大学	2025. 5. 9～2026. 3.31
【物質・材料研究部】（7 件）		
高性能触媒による精密共重合体の物性に関する研究	東京都立大学、東京農工大学	2021. 4. 1～2027. 3.31
ポリマーの物性・機能評価と構造解析に関する研究	滋賀県立大学	2021.12. 1～2027. 3.31
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	大阪公立大学	2024. 7. 1～2026. 3.31
環境保全型高分子材料および次世代電池材料の開発と応用	奈良先端科学技術大学院大学	2025. 4. 1～2026. 3.31
摩擦接合界面における材料流動挙動の解明	大阪大学接合科学研究所	2025. 5. 1～2026. 3.31
バイオマスの有効活用法に関する研究	奈良先端科学技術大学院大学	2025. 5.27～2026. 3.31
摩擦攪拌接合におけるプロセス・構造・特性相関の解明	大阪大学接合科学研究所	2025. 9.18～2026. 3.31
【環境技術研究部】（14 件）		
Production of prenylated compounds	Universidade do Minho	2021. 6.14～2026.12.31
バクテリアの葉酸代謝の研究	Würzburg University	2023. 2.24～2030.12.31
プロトカテキュ酸のなどの生産に関する研究	Los Andes University	2023. 8.22～2026. 5.31

題目	共同研究機関	期間
代謝改変大腸菌による芳香族化合物の大量生産	大阪工業大学	2023. 8.22～2027. 3.31
Biocompatible reaction	エジンバラ大学	2023.11. 1～2028.10.31
フラボノイドの生産	マンチェスター大学	2023.11. 1～2028.10.31
糖鎖付加型配糖体の機能と作用機序の解明	大阪大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
植物糖質関連酵素の機能解析	摂南大学	2024. 4. 1～2026. 3.31
Vibrio 属細菌のための合成生物および代謝工学的手法の開発	長浜バイオ大学	2024. 4.10～2026. 3.31
窒素固定菌に関する研究	奈良女子大学	2024. 4.10～2026. 3.31
ミカン麹の作成および特性に影響を与える成分の網羅的解析	神戸女学院大学	2025. 4. 1～2026. 3.31
地下部生態系機能の解析	滋賀県立大学	2025. 4.15～2026. 3.31
クルクミンを基盤としたポリマーの機能性評価	関西大学	2025. 6.18～2026. 3.31
プラスチック分解酵素に関する研究	福島大学	2025.10.20～2026. 3.31

（B）民間企業等（36 件）

題目	期間
【加工成形研究部】（9 件）	
アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	2023. 5. 1～2025. 4.30
金属積層造形（AM）電極による高能率・高精度放電加工方法の開発	2023. 5. 1～2026. 4.30
マルチビームワイヤー方式 DED による大型金属 3D プリンティング技術の開発（2）	2024. 9. 2～2025. 9.30
幅広矩形ビームを用いた大型円筒部材へのレーザクラッディング	2025. 2. 3～2025. 5.30
高耐食・耐摩耗性皮膜の開発	2025. 5.19～2026. 5.18
アルミニウム合金粉末を用いた積層造形に関する研究	2025. 7. 1～2026. 6.30
電子ビーム積層造形技術の高度化	2025. 9.25～2026. 3.31
低コスト高能率施工を実現する新規レーザクラッディング技術の開発	2025.10. 1～2026. 3.31
プレス加工による歪み修正の効率化	2025.11.24～2026. 5.29
【金属材料研究部】（3 件）	
Cu-Cr 粉の高速度積層造形	2024.11. 1～2025.10.31
耐酸化性に優れた鉄基地耐熱材料の開発	2024.12.11～2025.12.10
耐酸化性に優れた鉄基地耐熱材料の開発（2）	2025.12.11～2026.12.10
【金属表面処理研究部】（5 件）	
大型二次電池および電池材料の評価解析技術に関する研究	2023. 4.23～2026. 6.30
二次電池用電極向け CNT 分散液の開発	2024. 7. 1～2026. 3.31
土を用いた材料の電気化学的特性評価と導電率の解析（2）	2025. 2.17～2025. 7.31
リチウムイオン電池向けポリマーの研究	2025.11. 1～2026. 2.28

題目	期間
元素戦略・資源循環に着目した電池材料の開発	2025.11. 1～2028. 3.31
【電子・機械システム研究部】（2 件）	
生成 AI によるビームブランク断面形状の生成と Abaqus 用入力ファイルの自動作成	2025. 8. 1～2026. 1.31
食品の製造工程省力化に関する研究	2025.12. 1～2026. 3.31
【製品信頼性研究部】（1 件）	
EMP（電磁パルス）対策コンテナ型サーバールームの開発と製品の評価	2025.10.30～2026. 3.31
【応用材料化学研究部】（7 件）	
機能性塗料の実用化開発	2022. 2. 8～2026. 5.31
新規殺菌技術の研究開発	2023. 6. 1～2026. 3.31
硫化物系固体電解質を用いたリチウムイオン二次電池用電極コンポジット製造に関する研究(6)	2025. 8. 1～2026. 2.28
SOEC 水素製造装置の開発・実証事業	2024. 8.20～2026. 6.30
ポリアセタール樹脂の熱脱脂処理への触媒効果の検証	2025. 6. 9～2026. 5.29
ガス化発電の安定化と性能向上	2025. 9. 1～2027. 3.31
触媒の性能向上検討	2025. 9.19～2027. 5.28
【高分子機能材料研究部】（6 件）	
車用消臭・芳香製品の開発（11）	2024. 6.24～2025. 6.20
テニスストリングの表面特性評価手法の開発	2025. 4. 1～2026. 3.31
新規機能性を有する粘・接着剤の開発	2025. 6. 2～2028. 3.31
車用消臭・芳香製品の開発（12）	2025. 6.23～2026. 6.19
機能性接着剤の開発	2025. 6.23～2025.12.23
車室内で発生する人体由来の臭気成分分析	2025. 7. 1～2026. 3.31
【企画部−統合型研究開発チーム】（1 件）	
繊維センサの作製および評価	2025. 4. 1～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】【環境技術研究部】（2 件）	
Omics に関する研究	2024. 6. 1～2025. 5.31
Omics に関する研究	2025. 6.23～2026. 6.22

（８）受託研究（30 件）

企業等における新技術・製品開発又は製造における技術課題の解決、改善若しくはその方途の研究

題目	期間
【金属材料研究部】（6 件）	
球状黒鉛鋳鉄の摩擦攪拌接合部評価	2025. 2. 1～2025. 7.31
鉄鋼製ハンマーの金属組織評価（2）	2025. 4. 7～2025. 6. 6

題目	期間
チェーンプレートおよびローラの金属組織評価	2025. 6. 9～2025. 7.31
チェーンプレートおよびローラの金属組織評価(2)	2025. 9.16～2025.11.28
鉄鋼製ハンマーの金属組織に与える冷却方法の影響	2025. 9.16～2025.11.28
Co めっきの EBSD 測定	2025.11.24～2026. 3.27
【金属表面処理研究部】(7 件)	
アニオン交換膜を用いた水電解評価	2025. 6. 1～2026. 5.31
灯具収納ケースの気密性評価	2025. 7.15～2025. 9.30
溶融亜鉛めっき鉄線の高付加価値化	2025. 8.12～2025. 9.30
マテリアルズインフォマティクスを活用した新規低融点銀ろうの開発	2025. 9. 1～2026. 8.31
めっきの薄膜化と高耐食性を両立するめっき技術の研究	2025. 9. 1～2026. 8.31
ステンレス鋼線の耐食性検討	2025.10.27～2025.12.26
日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	2026. 2. 2～2026. 3.19
【電子・機械システム研究部】(2 件)	
MEMS センサの開発	2025.11. 4～2026. 4.30
MEMS デバイスの試作	2025.12.26～2026. 4.30
【製品信頼性研究部】(3 件)	
ホログラムを用いた空中像表示システムの開発(2)	2025. 5.13～2025. 8.31
(非公開)	2025. 7. 8～2028. 2.16
金属屋根材用金具の性能評価	2025. 7.22～2025. 8.30
【応用材料化学研究部】(1 件)	
塩素系有機化合物の脱塩素化	2025. 5.19～2025. 5.30
【高分子機能材料研究部】(9 件)	
粘着テープの機能性評価(4)	2024.12. 2～2025.11.28
空気調温装置作動時の臭気低減性能評価	2025. 3.17～2025.12.26
タイルカーペットおよび長尺シートから放散するにおいの測定	2025. 4. 1～2026. 3.31
新規材料のガス吸脱着特性評価	2025. 5.13～2025.11.12
車両台車用油脂を加熱した時の模擬臭調製	2025. 8.18～2025.10.17
簡易トイレ用凝固剤の消臭・再放出性試験	2025.11. 4～2026. 5. 7
新規材料のガス吸脱着特性評価(2)	2025.11.21～2026. 3.25
粘着テープの機能性評価(5)	2025.12. 1～2026.11.30
簡易トイレ用凝固剤の消臭・再放出性試験	2026. 3. 1～2027. 3.31
【電子材料研究部】(2 件)	
高性能全固体電池材料の開発	2025. 5. 1～2026. 4.30
(非公開)	2025. 6.20～2026. 6.19

（９）研究発表

大阪技術研が行った試験、研究について、その成果を各種学会・研究会等で論文発表、口頭発表等により公表し、普及を図った。（主発表者にアンダーラインを付記した。）

（A）論文発表（107 件）

題目	発表者名	掲載誌名
【森之宮センター　理事】（1 件）		
Switching of Circularly Polarised Luminescence in Perylene-Diimide-Based Chiral Liquid Crystals Induced by Electric Fields and Heating	靜間基博、他	Physical Chemistry Chemical Physics, 27 (2025) 13519
【加工成形研究部】（2 件）		
レーザ指向性エネルギー堆積法（DED-LB）を用いた AlSi10Mg 合金造形体の作製と特性評価	木村貴広、古川雄規、中本貴之	粉体および粉末冶金, 72 (2025) 156
Effect of low-density polyethylene on the processability of a tubular-blown polypropylene film	藤井陽子、奥村俊彦、他	Polymer engineering and science, 66 (2026) 998
【金属材料研究部】（6 件）		
Determining Accurate Pore Structures of Polypropylene Membrane for ECMO Using FE-SEM Under Optimized Conditions	田中　努、他	Menbranes, 15 (2025) 174
Selective Growth of c- and a-Axis-Oriented Hydroxyapatite Thin Films by Sputtering	田中　努、澤　源士郎、他	Vacuum, 239 (2025) 114409
白飛び･黒潰れを含む破面のセグメンテーション精度向上手法の提案	濱田真行、平田智丈、喜多俊輔、他	材料, 74 (2025) 480
Pb の分布に注目した Cu-Zn-Mn-Ni ミディアムエントロピー合金インゴットの凝固組織	柴田顕弘、松室光昭、武村　守、他	銅と銅合金, 64 (2025) 131
Fractographic Classification by Transfer Learning Considering Material Types	濱田真行、平田智丈、喜多俊輔、他	Materials Transactions, 66 (2025) 1319
Alloy design and solidification microstructure analysis of equiatomic CuSnZn and CuSnAl alloys	柴田顕弘、松室光昭、武村　守、他	Materials Transactions, 67 (2026) 67
【金属表面処理研究部】（4 件）		
酸素フラスコ燃焼法を前処理に用いるカーボンナノチューブ中の鉄の分析	森　隆志、中島陽一	分析化学, 74 (2025) 205
Raman Spectroscopic Features of Protective Rusts Found in World Heritage: New Development of Albrecht's Vibronic Theory	左藤眞市、他	AIP Advances, 15 (2025) 055120
Effects of Alloying Elements on Low-Temperature Plasma Nitriding of Laser-Deposited Stainless Steel-Tungsten Carbide Composite Layers	足立振一郎、山口拓人、林　彰平、田中慶吾	Journal of Thermal Spray Technology, 34 (2025) 2998
塩化ナトリウムを含有するモルタルの乾燥および吸湿時における内部の水分および塩化物イオンの挙動に関する研究	左藤眞市、他	土木学会論文集, 81 (2025) 24-00236

題目	発表者名	掲載誌名
【電子・機械システム研究部】（13 件）		
Demonstration of a Broadband Polarization Control Device for Terahertz Waves Using Silicon Photonic Crystals	山根秀勝、近藤裕佑、山田義春、永廣卓哉、村上修一、他	META Proceedings, (2025) 1626
Terahertz On-chip Communications with Hybrid Electronic-Photonic Interconnects	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	IEEE Transactions on Terahertz Science and Technology, 15 (2025) 751
Wireless power transfer application of piesoelectric resonators using $BiFeO_3$ epitaxial films	村上修一、山根秀勝、他	Japanese Journal of Applied Physics, 64 (2025) 08SP01
Spikeless Dielectric Waveguides for 600-GHz-Band Terahertz Communications	山根秀勝、村上修一、山田義春、他	Journal of Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves DOI:10.1109/IRMMW-THz61557.2025.11319630
3D Printed Lens Antenna Integrated with Resonant Tunneling Diodes for Terahertz Detection	山根秀勝、村上修一、山田義春、他	Journal of Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves DOI:10.1109/IRMMW-THz61557.2025.11319650
Terahertz Integrated Beam-Steerable Antenna Enabled by Resonant Tunneling Diodes and Silicon Photonics	山根秀勝、村上修一、山田義春、他	Journal of Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves DOI:10.1109/IRMMW-THz61557.2025.11319981
分光エリプソメーター用温度制御ステージの開発と測定事例	金岡祐介、佐藤和郎、筧　芳治、北川貴弘、他	日本接着学会誌, 61 (2025) 253
単結晶シリコン基板の MEMS 微細加工によるフレキシブル化とその応用可能性	山根秀勝、村上修一、山田義春、近藤裕佑	第 17 回集積化 MEMS シンポジウム論文集, (2025)
Significant Change in the Roll-Off Angle of a Liquid Droplet on a Polymer Surface at the Glass Transition Temperature	佐藤和郎、金岡祐介、他	Langmuir, 41 (2025) 28237
Coherent coupling among plasmons, electron–hole pairs, and light: energy transparency, imaging, and efficient hot-carrier generation	山根秀勝、他	Photonics Insights, 4 (2025) R12
Broadband Terahertz Half-Wave Plate Based on an All-Silicon Anisotropic Effective Medium	山根秀勝、山田義春、近藤裕佑、永廣卓哉、村上修一、他	Optics Express, 33 (2025) 53279
Selective Fixed-filter Active Noise Control with Compensation Filter Based on Modified Error Filtered-x Discrete Cosine Transform Least Mean Square Algorithm	喜多俊輔、他	IEICE Trans. Fundamentals, E109.A (2026) 85
Enhanced Electromechanical Coupling in Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvesters via Strain-induced Phase Transition in Mn-doped Bismuth Ferrite Epitaxial Films	山根秀勝、村上修一、他	Microsystems & Nanoengineering, 12 (2026) 90
【製品信頼性研究部】（13 件）		
Hyperboloidal mirror reflection for super-wide viewing zones in computer-generated holography	山東悠介、後藤佑太朗、川村　誠、佐藤和郎、他	Optics Letters, 50 (2025) 2255
Introductory Comparison between Gerchberg-Saxton Method and Complete Survey Method in Optimizing Binary Computer-Generated Hologram	山東悠介、後藤佑太朗	Proceedings of IDW'24, 31 (2024) 3Dp1-2L

題目	発表者名	掲載誌名
Time-division multi-view 3D display based on hyperboloidal mirror reflection	山東悠介、後藤佑太朗、川村　誠	Proceedings of SPIE, 13573 (2025) 135730I-6
Impact of Polyethylene Density on Water and Ion Behaviour: Insights from Molecular Dynamics Simulations	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	Proceedings of International Symposium on High Voltage Engineering 2025, (2025) PS1-12
Partial Discharge Measurement and Signal Analysis Using Three Types of Sensors	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、他	Proceedings of International Symposium on High Voltage Engineering 2025, (2025) PS3-13
Analysis of Q(t) Measurement Data using a 2nd-order Time-dependent circuit model	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花	Proceedings of International Symposium on High Voltage Engineering 2025, (2025) PS2-4
Oblique Incident Reflection Characteristic Evaluation of EM Wave Absorber for 28 GHz Without Metal Backing	蔭川慎之介、伊藤盛通、他	IEICE Trans on Communications, E108-B (2025) 999
Atomistic-scale Insights into the Behavior of Ionic Impurities in Amorphous Polyethylene	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	Proceedings of Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025, (2025) C-1
Design of Discharge Delay Time Estimator Based on Integral Equation Representing Partial Discharge	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、他	Proceedings of Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025, (2025) 3B-9
Humidity Dependence of Charge Characteristics of Polyimide Samples Using Current Integration Method	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	Proceedings of Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025, (2025) 2B-14
Charge Characteristics in Low-Density Polyethylene with and without Antioxidant Using Current Integration Method	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	IEEE Transactions on Dielectrics and Electrical Insulation, 33 (2025) 798
Partial Discharge Pulse Signal Analysis Using Dynamic Mode Decomposition	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太	Proceedings of 2025 International Symposium on Nonlinear Theory and Its Applications, (2025) 6078
Filtering of Q(t) Measurement Data for Estimating Leakage Current	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花、他	IEEE Access 14 (2026) 25906
【応用材料化学研究部】（10 件）		
Natural graphite coated with Li_2SiO_3-Li_2CO_3-CNTs composite by solvothermal synthesis for high-performance sulfide-based all-solid-state lithium batteries	園村浩介、尾﨑友厚、長谷川泰則、他	Journal of Physics and Chemistry of Solids, 204 (2025) 112749
Peroxynitric acid decreases β-sheet and cytotoxicity of insulin amyloid	井川　聡、他	Chemical Physics Letters, 868 (2025) 142001
Developing marine biodegradable polymers with biodegradabilities controlled using metal-free photocatalysts due to their antibacterial properties under sunlight	増井昭彦、豊島有瑞子、井川　聡、他	Polymer Degradation and Stability, 241 (2025) 111526
NH_3 decomposition activity of an Ag-Al-Cu-Fe-Ni alloy film prepared in situ on an α-Al_2O_3 plate by friction stirring	園村浩介、前田和紀、尾﨑友厚、長谷川泰則、他	Materials letters, 402 (2026) 139297
Al alloy film formation on Al_2O_3 substrate via Mg segregation by friction stirring	園村浩介、尾﨑友厚、他	Ceramics International, 51 (2025) 50902
Single-Step Synthesis and Characterization of Core-Shell Porous Silica-Aromatic Polyamide Composite Particles	吉岡弥生	e-Journal of Surface Science and Nanotechnology, 23 (2025) 227

題目	発表者名	掲載誌名
Rapid oxidation of adsorbed organic impurities on stainless 2 steel by treatment with diluted peroxynitric acid	井川　聡、他	Materials, 18 (2025) 4984
Direct observation of the joint interface between Al_2O_3 plates with nickel foil and carbon nanotube sheets as insert materials during laser welding	園村浩介、田中慶吾、山口拓人、田中　剛、尾﨑友厚	Journal of the Ceramic Society of Japan, 134 (2026) 18
Development of robust spinel oxide catalysts for efficient gasification of biomass	山口真平、永嶋良薦、尾﨑友厚、陶山　剛、他	Hydrogen Energy, 222 (2026) 154200
Preparation by mechanical milling of Sn-Sb-Bi-In-Ga alloys as an anode material for sulfide-based all-solid-state lithium batteries	園村浩介、尾﨑友厚、岡﨑湧一、長谷川泰則、他	Materials Letters, 413 (2026) 140497
【高分子機能材料研究部】（7 件）		
Effect of regeneration temperatures on conversion efficiency of an ortho-to-parahydrogen catalyst	道志　智、他	Cryogenics, 150 (2025) 104106
Interference of Photobase Generators on Covalent Bond Exchanges in Vinylogous Urea Vitrimers	舘　秀樹、林　寛一、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 38 (2025) 103
電気剥離粘着テープの開発	舘　秀樹、中川雅美、他	成形加工, 38 (2025) 65
実験室および公共交通機関における中性能フィルターの粒子除去性能とその経時的変化	道志　智、他	室内環境, 28 (2025) 137
ガスセンサ評価方法の指針制定に向けた基礎検討	道志　智、山下怜子、坂井比奈子、他	室内環境, 28 (2025) 175
Enhancing Oxygen Reduction Reaction Activity on Pt/C Catalysts for PEFCs Using Phosphonium Ionic Liquid Layers: Effects of Proton Introduction and Physicochemical Properties	井上陽太郎、他	Electrochemistry, 93 (2025) 107003
Leveraging SHAP values for superior prediction and efficient Bayesian optimization in material chemistry	永廣卓哉	Discover Artificial Intelligence, 6 (2026) 365
【企画部-統合型研究開発チーム】（1 件）		
スクリーン印刷による P（VDF-TrFE）膜の作製とフレキシブル超音波センサへの応用	宇野真由美、小森真梨子、田中恒久	電気学会論文誌 E（センサ・マイクロマシン部門誌）, 146 (2026) 52
【有機材料研究部】（3 件）		
エチレンジアミンによる PET 繊維の前処理とメイラード反応による着色	大江　猛、吉村由利香	科学と工業, 99 (2025) 203
エポキシドとシアヌレートの反応挙動の解明	下川路朋紘、米川盛生、木村　肇、他	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 176
ポリエチレングリコール改質リグニンを用いた新規ベンゾオキサジン樹脂	下川路朋紘、米川盛生、木村　肇、他	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 202
【生物・生活材料研究部】（9 件）		
Rapidly imparting chiroptical properties to an achiral azobenzene derivative using helical nanofibers composed of an amidoamine derivative with an unsaturated hydrocarbon	中川　充、他	Chemistry Letters, 54 (2025) upaf069

題目	発表者名	掲載誌名
Cytosolic protein delivery via protein-bound microparticles based on anionic boron clusters and cationic polymers	中川　充、懸橋理枝、他	Biomaterials Science, 13 (2025) 5665
Kiryu Hexose and Pentose matrix: A comprehensive model of Epimers, structures, and C-1/C-6 inversion products for Hexoses and Pentoses	桐生高明、龍岡博亮、 靜間基博	Carbohydrate Research, 558 (2025) 109633
樹脂ナノピラーの Streptococcus mutans に対する抗バイオフィルム効果	龍岡博亮、吉井未貴、 永尾寿浩、田中重光、 他	科学と工業, 99 (2025) 121
N-Formylation of Secondary Amines and Their Application in the Synthesis of Benzimidazole Derivatives Using DMF as a C1 Source	佐藤博文、他	The Journal of Organic Chemistry, 90 (2025) 11372
Enhanced White-Light Emission from a Water-Based Coating Film via Photocycloaddition Crosslinking in a Clusteroluminescence Polymer	川野真太郎、靜間基博、 他	ACS Materials Letters, 7 (2025) 3868
Synthesis of Antibacterial C16 Cis-Unsaturated Fatty Acids by Transfer Semihydrogenation of Long-Chain Alkynes Catalyzed by Palladium–Imidazo[1,5-a]pyridine Carbene Complexes	永尾寿浩、他	European Journal of Organic Chemistry, (2025) e202501011
Antifungal Activity of Four Medium-Chain Fatty Acids and γ-Undecalactone Against Candida albicans	吉井未貴、畠中芳郎、 永尾寿浩、他	Current Issues in Molecular Biology, 48 (2025) 150
Comprehensive preparation of uronic and aldaric acids by bacteria possessing aldose C-6 alcohol dehydrogenase activity	桐生高明、龍岡博亮、 靜間基博、他	Carbohydrate Research, 562 (2025) 109839
【電子材料研究部】（19 件）		
Specific Selectivity of Enzyme-Model Catalyst for a Direct Synthesis of Poly(ethynyl-substituted arylene oxide) via Oxidative Polymerization	中村優志、他	Journal of Polymer Science, 63 (2025) 2299
Relationship between polysilsesquioxane molecular structure and low dielectric properties for high-frequency applications	中村優志、渡瀬星児	Chemistry Letters, 54 (2025) upaf097
Combustion reaction of layered zinc hydroxide salts intercalated with oxidant and fuel ions: A proof-of-concept study	品川　勉、他	Journal of the American Ceramic Society, 108 (2025) e70053
Polypyrrole microtubes synthesized by vapor-phase coupling polymerization	御田村紘志、渡瀬星児、 他	Emergent Materials, 8 (2025) 6271
Drastic Mechanochromic Luminescence through Fluorescence–Phosphorescence Switching in a Heavy-Atom-Free Organoboron Compound	中村優志、他	Advanced Optical Materials, 13 (2025) 00633
Dimeric Boron Complexes Bearing Isoquinolyl-pyrrole Ligands	稲葉凌斗、他	Chemical Communications, 61 (2025) 11943
Thermoelectric properties of rare-earth-doped Mg_3Sb_2 synthesized in a one-step process via pulsed electric current sintering	谷　淳一、石川弘通	Solid State Sciences, 168 (2025) 108045

題目	発表者名	掲載誌名
無電解めっきプライマー層への紫外光照射によるめっき触媒活性制御の検討	池田慎吾、柏木行康、他	第 35 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム(MES2025)論文集, 35 (2025) 76
ベンゾフェノン含有シルセスキオキサンの合成と光機能性塗膜への応用	御田村紘志、渡瀬星児、他	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 246
Metastable Molecular Cocktail of Crystalline and Liquid Difluoroboron β-Diketonate Complexes	中村優志、柏木行康、他	Langmuir, 41 (2025) 25625
Synthesis of nanoporous silica nanoparticles encapsulating porphyrin derivatives by non-surface-protected hot water etching for their fluorescent sensing of metal ions in water	渡辺　充、玉井聡行、他	New Journal of Chemistry, 49 (2025) 16172
A Method for Recycling the Pd Catalyst at Molar ppm Level	品川　勉、他	International Journal of Mechanical and Materials Engineering, 20 (2025) 79
Effect of one-step synthesis conditions during pulsed electric current sintering on the semiconductor properties of Mg_3Sb_2	谷　淳一、石川弘通	Journal of Materials Science: Materials in Electronics, 36 (2025) 1943
Synthesis and crystal structure of bis[μ2-7-({bis[(pyridin-2-yl)methyl]amino-κ3N,N,N}methyl)-5-chloroquinolin-8-olato-κ2N,O]dizinc(II) bis(perchlorate) acetonitrile monosolvate	柏木行康、他	Acta Crystallographica, E82(1) (2025) 5
Comparison of the mechanical and bonding properties of vat photopolymerization resin and resin composite blocks	小林靖之、御田村紘志、他	Journal of Prosthodontic Research, https://doi.org/10.2186/jpr.JPR_D_25_00232
Crystal structure of tris[4-(3,4-dimethoxythiophen2-yl)phenyl]amine	柏木行康、他	Acta Crystallographica, E82(2) (2025) 148
Structural design strategies for porous silicon anodes to reduce stack pressure in all-solid-state batteries	山本真理、日野早紀子、加藤敦隆、高橋雅也、他	J. Power Sources, 669 (2025) 239427
Raman spectroscopy and first-principles calculations of trigonal and cubic Mg_3Sb_2 thin films	谷　淳一、石川弘通	Physica B: Condensed Matter, 727 (2025) 418303
Development of Unsymmetrical Boron Complexes Bearing (Iso)quinolylphenol Ligands and Their Halogenated Derivatives; Crystal Polymorphism for White-Light-Emitting Properties	稲葉凌斗、他	Physical Chemistry Chemical Physics, 28 (2025) 4626
【物質・材料研究部】（13 件）		
ポリ乳酸射出成形品の非晶領域における構造緩和と物理的耐熱性の関係	垰　幸作、東　青史、籠　恵太郎、山田浩二	成形加工, 37 (2025) 255
炭素繊維強化プラスチックへの展開を目指したメタクリルポリマーの高次構造制御と機械的特性	桑城志帆	日本接着学会誌, 61 (2025) 169
異種ポリアミド積層体の界面接着に及ぼす UV 照射効果	桑城志帆、他	日本接着学会誌, 61 (2025) 200
Synthesis of well-defined halogenated styrenic (Co)polymers: polymerisation catalyzed by half-titanocenes and their post-modification	東　青史、平野　寛、他	Polymer Chemistry, 16 (2025) 3216

題目	発表者名	掲載誌名
スピロアセタール骨格を有する二官能モノマーと多官能チオールとのチオール－エン反応を駆使したネットワークポリマーの合成	桑城志帆、他	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 298
同時重合メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの破壊靭性とソルベントクラック	桑城志帆、垰　幸作、 中村優志、山田浩二、 他	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 308
Phase-separated structure and optical properties of simultaneously polymerized polymethacrylate/polyurethane blends	桑城志帆、垰　幸作、 中村優志、他	Polymer Journal, 58 (2025) 235
Local Chemical and Microstructural Gradation in a Ni-Steel Laminate by Multipass Friction Stir Lap Welding	長岡　亨、他	Metallurgical and Materials Transactions A, 57A (2025) 700
Effect of molecular structure on porous structure and performance of star-branched poly(lactic acid) ultrafiltration membranes	髙田皓一、岡田哲周、 平野　寛、門多丈治、他	Journal of Membrane Science, 744 (2025) 125225
Effect of Middle Diol Repeat Units in Biobased Aliphatic Polyesters on Thermal and Tensile Properties	東　青史、垰　幸作、 平野　寛、他	ACS OMEGA, 11 (2025) 12779
New Insights into the Photodegradation of Aromatic Polyurea: A Spectro-thermo-mechanical Characterization Study	桑城志帆、他	Polymer Degradation and Stability, 247 (2025) 111982
Fullerenated Photo-thermo-curable Thermoset Nanocomposites	桑城志帆、他	Advanced Composites and Hybrid Materials, 9 (2026) 127
The Effect of Heat Treatment on the Higher-Order Structure and Fracture Behavior of Simultaneously Polymerized Polymethacrylate/Polyurethane Blends	桑城志帆、垰　幸作、他	Polymer Engineering and Science, https://doi.org/10.1002/pen.70481
【環境技術研究部】（6 件）		
高比表面積で低灰分を指向した籾殻活性炭の製造プロセス	岩﨑　訓、長谷川貴洋	科学と工業, 99 (2025) 85
Role of Manganese Oxide Nanosheets in Pyrolyzed Carbonaceous Supports for Water Oxidation	丸山　純、他	Chemistry of Materials, 37 (2025) 4639
Enhancing Hydroxytyrosol Stability via Site-specific Glucosylation	大橋博之、駒　大輔、 大本貴士、山中勇人、 他	Carbohydrate Research, 556 (2025) 109618
Deep-learning-based rapid wavefront sensor using a line-scan camera	西﨑陽平、北口勝久、 他	Optical Review, 32 (2025) 669
Metabolic and plasmid engineering to produce D-phenyllactic acid from glucose-xylose co-substrates in Escherichia coli	藤原良介、他	Applied and Environmental Microbiology, 91 (2025) e0227025
Enhancement of Nitrogenase Activity in Recombinant Escherichia coli by Replacing Upstream Region of nif Operon from Paenibacillus Species	駒　大輔、他	ChemBioChem, 27 (2026) e202500711

（B）口頭発表（学会、協会、研究会等）（368 件）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
【理事　森之宮センター長】（6 件）		
The [M-H]+ Formation of 4-Substituted-1-(methoxymethyl)benzene Derivatives under Positive Fast Atom Bombardment Ionization	靜間基博、他	The 10th Asia-Oceania Mass Spectrometry Conference （石垣市）（2025. 4.24）
拡張π電子系ペリレンジイミド液晶材料の電場誘起円偏光発光（ECPL）スイッチング	靜間基博、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9. 9）
Imidazole-Intercalated Zirconium Phosphates as Latent Thermal Initiators for the Synthesis of Epoxy Composite Materials	川野真太郎、靜間基博、他	5th International Conference on Phosphonate Chemistry, Science and Technology （イタリア）（2025. 9.17）
Aldo-keto reductase1B10 標的阻害薬の LC/MS を用いた阻害評価法の開発	渡辺　嘉、靜間基博、他	日本薬学会　関西支部 第 75 回総会・大会 （京田辺市）（2025.10. 4）
キラルネマチックペリレン系発光液晶による高速円偏光発光（CPL）スイッチング	靜間基博、他	色材協会 2025 年度　色材研究発表会 （名古屋市）（2025.10.30）
キラルネマチックピレン系発光液晶による高速円偏光発光（CPL）スイッチング	靜間基博、他	色材協会 2025 年度　色材研究発表会 （名古屋市）（2025.10.30）
【加工成形研究部】（34 件）		
アルゴン-窒素混合ガスを用いたティグ溶接中におけるスパッタ発生メカニズム	田中慶吾、山口拓人	溶接学会 2025 年度春季全国大会 （東京都千代田区）（2025. 4.24）
AE センサを用いたボール通し試験による潤滑性評価	坪井瑞記、四宮徳章	日本塑性加工学会 2025 年度塑性加工春季講演会 （姫路市）（2025. 5.15）
積層造形した高酸素チタン合金の組織と力学特性・抗菌性	木村貴広、中本貴之、他	粉体粉末冶金協会 2025 年度春季大会 （宇治市）（2025. 5.28）
レーザ指向性エネルギー堆積法により作製した AlSi10Mg 造形体の機械特性に及ぼす熱処理の影響	木村貴広、古川雄規、中本貴之	粉体粉末冶金協会 2025 年度春季大会 （宇治市）（2025. 5.28）
Spatter generation mechanism during tungsten inert gas welding using argon-nitrogen mixed gas	田中慶吾、山口拓人	The 78th llW Annual Assembly and International Conference on Welding and Joining （イタリア）（2025. 6.23）
焼結ダイヤモンド工具の高精度ツルーイング-回転振れの機上計測-	渡邊幸司、柳田大祐、他	精密工学会 2025 年度関西地方定期学術講演会 （吹田市）（2025. 6.25）
レーザ肉盛における臨界 Weber 数に基づいたガス巻込み抑制	田中慶吾、山口拓人	レーザ加工学会 第 102 回講演会 （尼崎市）（2025. 7.10）
Impact of LDPE blend on rheological properties and film processability for PP	藤井陽子、奥村俊彦	9th ASIA-Pacific Rim Conference on Rheology （神戸市）（2025. 7.24）
高圧水素インフラ構築に資する窒素ガス混合ティグアーク溶接時の電極消耗機構の解明	田中慶吾	三五ものづくり財団 成果報告会 （名古屋市）（2025. 8. 5）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
金属積層造形における残留応力低減を目的とした弾塑性トポロジー最適化	三木隆生、他	日本機械学会 第 35 回設計工学・システム部門講演会 （東京都千代田区）（2025. 9. 5）
ホウ化ジルコニウムを添加した超硬合金粉末によるレーザ肉盛層の微細組織	山口拓人、田中慶吾、 陶山　剛	日本金属学会 2025 年秋期講演大会 （札幌市）（2025. 9.17）
レーザメタルデポジションにより作製した Ni 基合金複合肉盛層の組織	山口拓人、田中慶吾、 他	日本金属学会 2025 年秋期講演大会 （札幌市）（2025. 9.17）
レーザ肉盛法による Co-Ti 系金属間化合物肉盛層の作製	山口拓人、田中慶吾、 他	日本金属学会 2025 年秋期講演大会 （札幌市）（2025. 9.17）
レーザメタルデポジション法による Ni 基合金複合肉盛層の作製	山口拓人、田中慶吾、 他	日本金属学会 2025 年秋期講演大会 （札幌市）（2025. 9.18）
Co および Ti 素粉末を用いた Co-Ti 合金レーザ肉盛層の硬さ特性	山口拓人、田中慶吾、 他	日本金属学会 2025 年秋期講演大会 （札幌市）（2025. 9.18）
アルゴン-窒素混合ガスを用いたティグ溶接における電極の消耗特性	田中慶吾、山口拓人、 他	溶接学会 2025 年度秋季全国大会 （三条市）（2025. 9.24）
アルゴン-窒素混合ガスを用いたティグ溶接における窒素プラズマ分布の数値計算	田中慶吾、山口拓人、 他	溶接学会 2025 年度秋季全国大会 （三条市）（2025. 9.24）
レーザメタルデポジションにおける臨界 Weber 数に基づいたガス巻込み抑制	田中慶吾、山口拓人	溶接学会 2025 年度秋季全国大会 （三条市）（2025. 9.25）
Investigation of Spatter Formation and Electrode Erosion During Tungsten Inert Gas Welding with Argon-Nitrogen Mixed Gas	田中慶吾、山口拓人、 他	The 7th International Symposium on Visualization in Joining & Welding Science through Advanced Measurements and Simulation （大阪市）（2025.10. 2）
気泡発生過程の可視化と粉末組成設計による超硬合金レーザ肉盛の気孔低減技術	田中慶吾、山口拓人	レーザー学会 第 600 回研究会 （和泉市）（2025.10. 7）
レーザ指向性エネルギー堆積法による Al-Mn-Cr 合金造形体の作製と特性評価	木村貴広、古川雄規、 中本貴之	粉体粉末冶金協会 2025 年度秋季大会 （福岡市）（2025.10.30）
サロゲートモデルと強化学習を用いた熱間鍛造の知能化	四宮徳章	日本塑性加工学会 第 269 回塑性加工技術セミナー （名古屋市）（2025.11.20）
コールドスプレー（CS）法を用いたマルチマテリアル電極による放電加工	柳田大祐、渡邊幸司、 他	型技術協会 第 31 回型技術ワークショップ （新潟市）（2025.11.27）
加工液噴流を自動制御した高能率放電加工	柳田大祐、渡邊幸司、 他	電気加工学会 全国大会 2025 （静岡市）（2025.12.11）
コールドスプレー法による Cu-W 層の形成と放電加工電極への適用	柳田大祐、渡邊幸司、 内田壮平、他	電気加工学会 全国大会 2025 （静岡市）（2025.12.12）
焼結ダイヤモンド工具の放電ドレッシング -短パルス放電による微小切れ刃の成形-	渡邊幸司、柳田大祐、 他	電気加工学会 全国大会 2025 （静岡市）（2025.12.12）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
超硬合金のレーザ肉盛における溶融池の温度制御	山口拓人、田中慶吾	レーザ加工学会 第 103 回レーザ加工学会講演会 （吹田市）（2025.12.22）
高圧水素用高強度ステンレス鋼管に対するレーザ溶接の適用性の検証	田中慶吾、澤　源士郎、足立振一郎、山口拓人	レーザ加工学会 第 103 回レーザ加工学会講演会 （吹田市）（2025.12.22）
レーザクラッディングにおける臨界 Weber 数に基づいたガス巻込み抑制指針	田中慶吾、山口拓人	レーザ加工学会 第 103 回レーザ加工学会講演会 （吹田市）（2025.12.23）
窒素ガス混合で拓く次世代のアーク溶接プロセス研究	田中慶吾	溶接学会 若手会員の会 第 1 回次世代の溶接・接合研究について語る会 （別府市）（2026. 3.12）
焼結ダイヤモンド砥石の放電ドレッシング	渡邊幸司、柳田大祐、他	日本機械学会　関西支部 第 101 期定時総会講演会 （寝屋川市）（2026. 3.16）
CCD カメラを用いた PCD 工具の回転振れ測定	渡邊幸司、柳田大祐、他	日本機械学会　関西支部 第 101 期定時総会講演会 （寝屋川市）（2026. 3.16）
焼結ダイヤモンド工具の高精度ツルーイング -切れ刃トランケーション用工具材の検討-	渡邊幸司、柳田大祐、他	精密工学会 2026 年度春季大会学術講演会 （さいたま市）（2026. 3.17）
レーザ局所焼入れを施した軟鋼板の絞り成形性と高強度部配置の関係	坪井瑞記、四宮徳章、山口拓人、田中慶吾	日本塑性加工学会 2026 年塑性加工春季講演会 （浜松市）（2026. 3.19）
【金属材料研究部】（21 件）		
異なる集合組織を持つ ZX10 マグネシウム合金板の円筒絞り成形	内田壮平、他	日本塑性加工学会 2025 年度塑性加工春季講演会 （姫路市）（2025. 5.14）
Mechanical properties of Cu-Zn-Mn-Ni medium entropy brasses and Cu-Zn-Mn-Ni-Sn high entropy brasses	柴田顕弘、松室光昭、武村　守、他	The 20th International Conference on Strength of Materials （京都市）（2025. 6. 5）
Bonding strength between CFRP and metal with micro-protrusions formed by additive manufacturing	田中　努、他	The 14th Canada-Japan Workshop on Composites （広島市）（2025. 6.12）
Effect of Subgrain Boundary Distributions on Extra-Hardening of SPD processed Al-3%Mg alloy	田中　努、他	THERMEC’2025 （フランス）（2025. 7. 4）
AC パルス MIG 溶接による Al 合金積層造形材の形状および機械特性に及ぼす EN 比率の影響	田中　努、他	溶接学会 2025 年度秋季全国大会 （三条市）（2025. 9.24）
レーザ積層造形法により作製した Cu-V 合金の特性	内田壮平、木村貴広、尾﨑友厚、岡本　明、中本貴之	粉体粉末冶金協会 2025 年度秋季大会 （福岡市）（2025.10.30）
鋼のガス浸炭炉内ならびにコークス炉ガスからの水素の選択的取り出しに関する基礎的研究	星野英光、横山雄二郎、他	研究・イノベーション学会 第 40 回年次学術大会 （オンライン発表）（2025.11. 8）
アルミニウムとステンレス鋼の超音波接合における加圧プロセスの影響	平田智丈、田中　努	軽金属学会 第 149 回秋期大会 （横浜市）（2025.11. 9）
FUNDAMENTAL STUDIES ON SELECTIVE REMOVAL METHODS OF HYDROGEN FROM GAS CARBURIZATION FURNACE OF SOLID STEEL AND COKE OVEN GAS IN IRON- AND STEEL-MAKING PLANT	星野英光、横山雄二郎、他	SIPS2025 （フィリピン）（2025.11.17）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
ECMO 用ガス交換膜の細孔構造とガス透過挙動（Knudsen 流れ）の検討	田中　努、他	日本人工臓器学会 第 63 回大会 （浦安市）（2025.11.19）
ECMO 用ガス交換膜の断面観察による三次元細孔構造と気体透過挙動に及ぼす影響	田中　努、他	日本人工臓器学会 第 63 回大会 （浦安市）（2025.11.19）
レーザ加熱による軟化処理を利用した鋼とアルミニウム合金の超音波接合	平田智丈、田中　努、 山口拓人、田中慶吾	JAAA2025 （東京都中央区）（2025.11.28）
イオン照射による樹脂表面の非晶質炭素化技術	小畠淳平	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 表面技術分科会 双方向研究交流会 （さいたま市）（2025.11.28）
SPD により超微細粒化された Al-Mg 合金の強化に及ぼす粒界性格の影響	田中　努、他	軽金属学会　関西支部 若手研究者・院生による研究発表会 （大阪市）（2026. 1.15）
AZ31 マグネシウム合金の機械的性質に及ぼすミクロ組織因子	澤　源士郎、他	軽金属学会　関西支部 若手研究者・院生による研究発表会 （大阪市）（2026. 1.15）
冷却 Ar イオンミリング法を用いた PP 製 ECMO 用中空糸膜の 3 次元平滑断面観察	田中　努、他	第 31 回近畿臨床工学会 （奈良市）（2026. 1.17）
Ar イオンミリング法を用いた ECMO 用中空糸膜の異なる素材による平滑横断面構造の相違	田中　努、他	第 31 回近畿臨床工学会 （奈良市）（2026. 1.17）
ECMO 用ポリメチルペンテン膜の細孔構造とガス透過性能（Knudsen 流れ）の検討	田中　努、他	第 31 回近畿臨床工学会 （奈良市）（2026. 1.17）
Ar イオンビーム照射によるポリエーテルイミド表面の非晶質炭素化	小畠淳平、三浦健一、 他	表面技術協会 第 153 回講演大会 （横浜市）（2026. 3.10）
3D プリンターを利用した鉄鋼と樹脂の異材接合	田中　努、平田智丈、 内田壮平、中本貴之、 木村貴広、他	スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会 第 27 回有機／無機接合研究委員会 （八王子市）（2026. 3.10）
ZX10 マグネシウム合金板の塑性変形挙動に及ぼす集合組織の影響	内田壮平、他	日本塑性加工学会 2026 年塑性加工春季講演会 （浜松市）（2026. 3.19）
【金属表面処理研究部】（10 件）		
重回帰分析による WC/ステンレス鋼複合層の低温窒化処理における合金元素の効果の解明	足立振一郎、山口拓人、 林　彰平、田中慶吾	日本溶射学会 第 121 回全国講演大会 （大阪市）（2025. 6.18）
ナトリウムイオンと過塩素酸イオンの間の錯形成 錯体の電気二重層における振る舞い II	斉藤　誠、他	錯体化学会 第 75 回討論会 （長崎市）（2025. 9.15）
Low-Temperature Plasma Nitriding of Thin-Walled WC/Stainless Steel Composite with Optimized Alloy Composition	足立振一郎、山口拓人、 林　彰平、田中慶吾	The 14th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering （タイ）（2025.11. 4）
$LiFePO_4$ 正極のドライプロセス製造に向けた攪拌混合造粒装置による製法開発	斉藤　誠、他	電気化学会 電池技術委員会 第 66 回電池討論会 （名古屋市）（2025.11.19）
アルミニウム上のめっきに及ぼすジンケート処理の影響	長瀧敬行、中出卓男、 他	表面技術協会 関西支部 第 27 回関西表面技術フォーラム （神戸市）（2025.11.21）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
ピラジン骨格を有する新規ポリイミンの合成と応用	斉藤　誠、他	日本化学会　中国四国支部 2025 年香川大会 （高松市）（2025.11.23）
Ni 系合金めっきの表面形態制御	長瀧敬行	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 第 138 回例会 （彦根市）（2025.12.11）
二次電池用負極集電体の超軽量化を達成 -めっき技術を用いた樹脂金属複合箔-	斉藤　誠、西村　崇、 長瀧敬行、田中慶吾、 柳田大祐、山口拓人、 西村正樹、他	硫黄系電池事業創出研究会 2025 年度第 3 回研究会 （和泉市）（2026. 2.16）
ナノインデンターを用いた IF 法による破壊靭性評価の試験条件最適化の検討	上田侑正	表面技術協会 第 153 回講演大会 （横浜市）（2026. 3.10）
電解技術を用いた金属空気二次電池用金属酸化物触媒層の形成	西村　崇、斉藤　誠	電気化学会 第 93 回大会 （野田市）（2026. 3.18）
【電子・機械システム研究部】（58 件）		
Terahertz Broadband Refractive Index Control Using Flexible Silicon Effective Medium	山根秀勝、村上修一、 山田義春、近藤裕佑、 宮島　健、他	OPTICS and PHOTONICS International Congress 2025 （横浜市）（2025. 4.23）
Fabrication-Oriented Optimal Design and Evaluation of Unimorph-Type Piezoelectric Energy Harvesters Using Level Set-Based Topology Optimization.	宮島　健、村上修一、他	16th World Congress on Structural and Multidisciplinary Optimization （神戸市）（2025. 5.19）
第一原理計算を用いた多層膜ミラー向け材料の光学応答予測	近藤裕佑、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度第 1 回講演会 （池田市）（2025. 6. 3）
近接距離と接触圧を同時測定可能な圧電 MEMS 超音波トランスデューサ（PMUT）の開発	山根秀勝、村上修一、 他	日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス講演会 2025 （山形市）（2025. 6. 4）
大阪技術研における自律移動ロボット技術による企業支援	赤井亮太	日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス講演会 2025 （山形市）（2025. 6. 4）
$BiFeO_3$ 薄膜を用いた圧電振動子の無線給電応用	村上修一、山根秀勝、 他	日本誘電体学会 第 42 回強誘電体会議 （京都市）（2025. 6.11）
高強度レーザー向け誘電体多層膜ミラーの理論設計	近藤裕佑、他	光・量子ビーム科学合同シンポジウム 2025 （吹田市）（2025. 6.26）
Demonstration of a Broadband Polarization Control Device for Terahertz Waves Using Silicon Photonic Crystals	山根秀勝、山田義春、 近藤裕佑、永廣卓哉、 村上修一、他	META2025 （スペイン）（2025. 7.22）
圧電 MEMS デバイスの非線形振動現象に関する考察	村上修一、他	応用物理学会 第 16 回集積化 MEMS 技術研究ワークショップ （武蔵野市）（2025. 7.31）
Theoretical Analysis of Near-Field Chiral Dichroism in Phthalocyanine Molecular Arrays Revealed by Photoinduced Force Microscopy	山根秀勝、他	33rd International Materials Research Congress 2025 （メキシコ）（2025. 8.17）
Terahertz Integrated Beam-Steerable Antenna Enabled by Resonant Tunneling Diodes and Silicon Photonics	村上修一、山田義春、 山根秀勝、他	The 50th International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves （フィンランド）（2025. 8.17）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
Spikeless Dielectric Waveguides for 600-GHz-Band Terahertz Communications	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	The 50th International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves（フィンランド）（2025. 8.17）
3D Printed Lens Antenna Integrated with Resonant Tunneling Diodes for Terahertz Detection	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	The 50th International Conference on Infrared, Millimeter, and Terahertz Waves（フィンランド）（2025. 8.17）
SiV-ナノダイヤの選択的輸送に向けたマイクロ流路の開発・作製	山根秀勝	科研費基盤研究（S）「環境と発光のデザインによる新原理光マニピュレーションシステムの開発」2025 年度第 2 回研究会（堺市）（2025. 8.27）
MEMS 技術を利用した薄膜熱特性測定技術の検討	山田義春、筧　芳治	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
シリコンフォトニック結晶を用いた広帯域テラヘルツ半波長板の構造最適化計算による高性能化	山根秀勝、近藤裕佑、山田義春、村上修一、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
Power Combination of Resonant Tunneling Diodes using Terahertz Photonic Crystal Y-branch Circuit	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	応用物理学会 秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
非鉛圧電薄膜を用いた磁界応答型 MEMS 振動子による無線給電 II	村上修一、山根秀勝、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
第一原理計算による TiO_2 誘電体薄膜ミラーの高強度レーザー反射シミュレーション	近藤裕佑、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
サブテラヘルツ帯 BIC 共振器における形状誤差の影響評価	近藤裕佑、村上修一、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 7）
Integrated Terahertz Beam-steering Based on Injection-locked Resonant Tunneling Diodes and Silicon Waveguide Platform	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 8）
フォトニック結晶 Y 分岐導波路を用いた共鳴トンネルダイオードの出力合成	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	電子情報通信学会 ソサイエティ大会（岡山市）（2025. 9. 8）
Power Combination of Resonant Tunneling Diodes Using Terahertz Photonic-Crystal Y-branch Circuit	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9. 9）
圧電振動子音響センサのリザバー性能に対する機械的特性の影響	村上修一、山根秀勝、他	応用物理学会 第 86 回秋季学術講演会（名古屋市）（2025. 9.10）
強電場下における TiO_2 誘電体薄膜ミラーの反射特性光学シミュレーション	近藤裕佑、他	応用物理学会 強的秩序とその操作に関わる研究会（愛知県知多郡）（2025. 9.10）
A Study on Parameter Estimation of Equivalent Circuit for Balanced Armature Transducer	喜多俊輔、他	2025 IEEE 14th Global Conference on Consumer Electronics（大阪市）（2025. 9.23）
製造性を考慮したトポロジー最適化を用いた振動発電デバイスの基板・電極同時設計	宮島　健、村上修一、他	日本機械学会 第 38 回計算力学講演会（長野市）（2025. 9.24）
フォトニック結晶導波路を用いたテラヘルツ共鳴トンネルダイオードの出力合成	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度第 2 回講演会（西宮市）（2025.11. 6）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
圧電 MEMS 共振器によるニューロモルフィック音響センサ	村上修一、山根秀勝、他	応用物理学会 第 17 回集積化 MEMS シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.10）
単結晶シリコン基板の MEMS 微細加工によるフレキシブル化とその応用可能性	山根秀勝、村上修一、山田義春、近藤裕佑	応用物理学会 第 17 回集積化 MEMS シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.10）
細胞形状回復の低下を引き起こすシェアストレスに関する研究	村上修一、他	応用物理学会 第 17 回集積化 MEMS シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.10）
マイクロ流路内における可動部品形成に関する研究	村上修一、他	応用物理学会 第 17 回集積化 MEMS シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.10）
ビジョンベース細胞変形能評価	村上修一、他	応用物理学会 第 17 回集積化 MEMS シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.10）
圧電 MEMS 超音波トランスデューサ（PMUT）を用いた近接・接触覚統合型センサの開発	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	日本機械学会 第 16 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.12）
MEMS 技術を活用した磁界振動発電型無線給電システムの開発 -生体埋込型医療機器への応用-	村上修一、山根秀勝	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 精密微細加工分科会 （金沢市）（2025.11.25）
光酸発生剤を用いた Boc 基含有メタクリル酸エステルポリマーブラシの表面パターニング	佐藤和郎、金岡祐介、他	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 4）
小型アームロボットと ROS 2 による卓上自動化システムの構築	赤井亮太	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 情報・電子分科会 （神戸市）（2025.12. 4）
テラヘルツ帯 Fabry-Perot 型 BIC 共振器における格子対称性の影響	近藤裕佑、他	日本光学会 年次学術講演会 （徳島市）（2025.12. 9）
Mutual Injection Locking of Terahertz Resonant Tunneling Diodes Coupled through a Photonic Crystal Waveguides	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	Photonic Device Workshop 2025 （東京都港区）（2025.12.11）
第一原理計算を用いた誘電体材料の高強度レーザー光伝搬シミュレーション	近藤裕佑、他	第 36 回光物性研究会 （堺市）（2025.12.12）
フレキシブル・シリコンフォトニクスの創成: 伸縮変形によるテラヘルツ屈折率制御	山根秀勝、村上修一、山田義春、近藤裕佑、宮島 健、他	第 36 回光物性研究会 （堺市）（2025.12.12）
温度制御ステージを用いた分光エリプソメーターによる有機薄膜の評価事例	佐藤和郎、金岡祐介、筧 芳治、北川貴弘、他	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 電子技術分科会 （京都市）（2025.12.19）
プラズモン-分子複合系の統合的理論解析	山根秀勝	表面・光融合先端計測研究会 （岡崎市）（2025.12.24）
高強度レーザー向け反射材料による光吸収反射特性の第一原理解析	近藤裕佑、他	レーザー学会 学術講演会第 46 回年次大会 （徳島市）（2026. 1.13）
SINGLE-PMUT SENSOR FOR PROXIMITY–TACTILE SENSING: TOF DISTANCE AND CONTACT DETECTION VIA CAVITY RESONANCE	山根秀勝、村上修一、他	MEMS2026 （オーストリア）（2026. 1.25）
第一原理計算に基づく強電場下における誘電体の光学応答予測	近藤裕佑、他	応用物理学会 関西支部 2025 年度 第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
局所周期駆動による一次元量子鎖結合人工原子系の遠隔選択的散逸	山根秀勝	応用物理学会　関西支部 2025 年度　第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）
近接距離と接触力を同時計測可能な圧電 MEMS 超音波トランスデューサ（PMUT）の開発	山根秀勝、村上修一、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度　第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）
$BiFeO_3$ 薄膜を用いた磁界応答型圧電 MEMS 振動子による無線給電	山根秀勝、村上修一、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度　第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）
3D マイクロ流路の製作と微小対象物の分離に関する研究	村上修一、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度　第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）
マイクロ流体デバイスを用いた細胞形状に関する研究	村上修一、他	応用物理学会　関西支部 2025 年度　第 3 回講演会 （和泉市）（2026. 1.26）
バランスドアーマチュア型電気音響変換器における等価回路パラメータ推定に関する検討	喜多俊輔、他	第 12 回音声・音響・信号処理ワークショップ （那覇市）（2026. 3. 2）
ラングミュア・ブロジェット膜作製装置向け MEMS 表面張力計の開発	村上修一、柏木行康、筧　芳治、金岡祐介、小栗泰造	電気学会 令和 8 年全国大会 （仙台市）（2026. 3.12）
テラヘルツフォトニック結晶導波路を介した共鳴トンネルダイオード発振器の相互注入同期	村上修一、山田義春、山根秀勝、他	応用物理学会 第 73 回春季学術講演会 （東京都目黒区）（2026. 3.15）
フレキシブルシリコンを用いた曲げ変形可能なテラヘルツシリコン導波路の提案	山根秀勝、山田義春、近藤裕佑、村上修一、他	応用物理学会 第 73 回春季学術講演会 （東京都目黒区）（2026. 3.16）
MEMS 技術による薄膜の熱伝導率測定	山田義春、筧　芳治	応用物理学会 第 73 回春季学術講演会 （東京都目黒区）（2026. 3.17）
段差構造を有するマイクロ流体デバイスの形成に関する研究	村上修一、他	精密工学会 2026 年度春季大会学術講演会 （さいたま市）（2026. 3.17）
マイクロ流体デバイスを用いた衝突過程に基づく赤血球変形能の ATP 依存性評価	村上修一、他	精密工学会 2026 年度春季大会学術講演会 （さいたま市）（2026. 3.17）
【製品信頼性研究部】（19 件）		
Time-division multi-view 3D display based on hyperboloidal mirror reflection	山東悠介、後藤佑太朗、川村　誠	SPIE Digital Optical Technologies （ドイツ）（2025. 6.25）
Impact of Polyethylene Density on Water and Ion Behaviour: Insights from Molecular Dynamics Simulations	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	The 24th International Symposium on High Voltage Engineering （長野県軽井沢町）（2025. 8.25）
Analysis of Q(t) Measurement Data using a 2nd-order Time-dependent circuit model	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花	The 24th International Symposium on High Voltage Engineering （長野県軽井沢町）（2025. 8.26）
Partial Discharge Measurement and Signal Analysis Using Three Types of Sensors	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、他	The 24th International Symposium on High Voltage Engineering （長野県軽井沢町）（2025. 8.27）
鉄道コンテナ輸送における荷台振動の卓越方向の推定	津田和城、細山　亮、堀口翔伍、他	日本包装学会 第 34 回年次大会 （東京都江東区）（2025. 8.28）
加速度および速度の尖度を目標とした振動生成法の検討	細山　亮、津田和城、堀口翔伍	日本包装学会 第 34 回年次大会 （東京都江東区）（2025. 8.28）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
緩衝係数を用いた緩衝設計時における加速度応答から見る問題点	堀口翔伍、津田和城、細山　亮	日本包装学会 第 34 回年次大会 （東京都江東区）（2025. 8.28）
周波数補正フィルタを用いた荷擦れ発生レベルの提案	津田和城、他	日本包装学会 第 34 回年次大会 （東京都江東区）（2025. 8.28）
基板誘電率によるメタサーフェス特性制御に関する一検討	伊藤盛通、白木啓文	エレクトロニクス実装学会 第35 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム （大阪市）（2025. 9. 4）
Atomistic-scale Insights into the Behavior of Ionic Impurities in Amorphous Polyethylene	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025 （イギリス）（2025. 9.16）
Humidity Dependence of Charge Characteristics of Polyimide Samples Using Current Integration Method	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、他	Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025 （イギリス）（2025. 9.16）
Design of Discharge Delay Time Estimator Based on Integral Equation Representing Partial Discharge	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、他	Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena 2025 （イギリス）（2025. 9.17）
Partial Discharge Pulse Signal Analysis Using Dynamic Mode Decomposition	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太	2025 International Symposium on Nonlinear Theory and Its Applications （那覇市）（2025.10.28）
積分方程式による部分放電遅れ時間推定器の設計	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太	電気学会　関西支部 若手研究発表会 （大阪市）（2025.11.30）
Concave Ellipsoidal Mirror toward 360° Horizontal Viewing Angle in Holographic 3D Display	山東悠介、後藤佑太朗、他	The 32st International Display Workshops （広島市）（2025.12. 4）
大阪産業技術研究所における電流積分法の適用例	岩田晋弥	電気学会 「電流積分法とパルス静電応力法による電荷現象の理解」調査専門委員会 （オンライン発表）（2025.12.12）
包装貨物の荷崩れ再現における衝撃の 3 軸同時性の重要性	細山　亮、津田和城、堀口翔伍	日本包装技術協会 第 63 回全日本包装技術研究大会 （仙台市）（2025.12.18）
周波数補正フィルタを用いた荷擦れ発生レベルの検討	津田和城、他	日本包装技術協会 第 63 回全日本包装技術研究大会 （仙台市）（2025.12.19）
曲面鏡によるホログラフィック 3D ディスプレイの視域/視野角拡張	山東悠介、佐藤和郎、川村　誠、後藤佑太朗、他	ホログラフィック・ディスプレイ研究会 2025 年第 4 回研究会 （船橋市）（2025.12.23）
【応用材料化学研究部】（26 件）		
摩擦攪拌作用を用いた Al_2O_3 及び AlN 基材への Cu 膜形成の検討	園村浩介、尾﨑友厚、他	日本設計工学会 2025 年度春季大会研究発表講演会 （船橋市）（2025. 5.24）
高分子無機多孔質複合粒子の特性と機能評価	吉岡弥生	繊維学会 2025 年年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.11）
6 価クロム溶液中からの PFOS の定量に向けた前処理法の検討	柿倉泰明	クロマトグラフィー科学会 第 36 回クロマトグラフィー科学会議 （京都市）（2025. 9.16）
光スイッチ型生分解性材料の環境中での生分解	増井昭彦、豊島有瑞子、井川　聡、中橋明子、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
高分子無機複合粒子の作製と複合化に関する検討	吉岡弥生	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
SiC セラミックスの拡散接合においてインサート材条件が接合界面に与える影響（2）	尾﨑友厚、他	日本セラミックス協会 第 38 回秋季シンポジウム （前橋市）（2025. 9.17）
Novel sterilization with peroxynitric acid for endodontic therapy	井川　聡、他	IADR Asia Pacific Regional & WW9 Conference 2025 （インド）（2025. 9.18）
全固体 Na イオン電池における正極活物質への電子伝導性の付与による充放電容量の向上	岡﨑湧一、園村浩介、尾﨑友厚、長谷川泰則	日本セラミックス協会 第 38 回秋季シンポジウム （前橋市）（2025. 9.18）
インフライト・メルティング・マテリアル法による石炭灰改質に向けた粒子設計に関する基礎的検討	陶山　剛、他	日本セラミックス協会 第 38 回秋季シンポジウム （前橋市）（2025. 9.18）
Identification of key chemical species in plasma-treated water for effective and safe disinfection	井川　聡、他	9th Asia-Pacific Conference on Plasma Physics （福岡市）（2025. 9.21）
多孔質無機高分子複合粒子における複合化反応に関する検討	吉岡弥生	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 第 76 回コロイドおよび界面化学討論会 （千葉市）（2025. 9.22）
過硝酸を用いた新規殺菌技術の応用展開	井川　聡、他	日本防菌防黴学会 第 52 回年次大会 （志摩市）（2025. 9.24）
Application of spinel oxides for energy storages	山口真平、永嶋良薦	International Symposium on Green Processing for Advanced Ceramics 2025 （志摩市）（2025.10. 5）
Investigation of robustness in Ni-Al spinel oxide catalysts	永嶋良薦、山口真平	International Symposium on Green Processing for Advanced Ceramics 2025 （志摩市）（2025.10. 6）
Investigation of lower process temperature for SiC ceramics diffusion bonding using insert material	尾﨑友厚、他	International Symposium on Green Processing for Advanced Ceramics 2025 （志摩市）（2025.10. 7）
ゲル化反応を利用した無機高分子複合粒子の作製	吉岡弥生	繊維学会 2025 年秋季研究発表会 （山形市）（2025.10.27）
硫化物系固体電解質シートの作製と全固体電池への応用	長谷川泰則、園村浩介、佐藤和郎、村上修一、他	産業技術連携推進会議 近畿地域部会　セラミックス分科会　総会 （甲賀市）（2025.12. 5）
固相担体の金属イオン吸着特性評価と PFAS 分析前処理法への応用	柿倉泰明	サロン・ド・K 財団 2024 年度研究助成対象者　研究発表会 （大阪市）（2025.12. 7）
インサート金属を用いた SiC 基材の接合技術と TEM による界面解析	尾﨑友厚、他	Symposium on “Microjoining and Assembly Technology in Electronics” plus （大阪市）（2025.12. 9）
インフライト・メルティング・マテリアル法（I-FMM 法）による石炭灰改質に向けた粒子設計に関する基礎的検討	陶山　剛	ニューセラミックス懇話会 第 262 回特別研究会 （大阪市）（2025.12.10）
スズを含む多元素合金負極材の作製と全固体リチウム電池での評価	園村浩介、尾﨑友厚、岡﨑湧一、長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会 第 262 回特別研究会 （大阪市）（2025.12.10）
全固体 Na イオン電池におけるスズ負極の調製条件の探索	岡﨑湧一、園村浩介、尾﨑友厚、長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会 第 262 回特別研究会 （大阪市）（2025.12.10）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
スズを含む多元素合金負極材の作製と全固体リチウム電池での評価	園村浩介、尾﨑友厚、岡﨑湧一、長谷川泰則	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
全固体 Na イオン電池の固体電解質-金属 Sn 複合負極に対する多目的ベイズ最適化による調製条件の探索	岡﨑湧一、園村浩介、尾﨑友厚、長谷川泰則	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
液相を介した界面反応による SiC セラミックス接合部の厚み制御	尾﨑友厚、他	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
Ru 錯体と高分子複合微粒子の合成とその機能	林　寛一	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
【高分子機能材料研究部】（36 件）		
セルロースナノファイバー複合光硬化性樹脂による紙の強度向上方法の検討	陰地威史、他	高分子学会 第 74 回年次大会 （オンライン発表）（2025. 5.19）
ポリエステルテニスストリングの張力緩和実験	西村正樹、山田信司、他	日本繊維機械学会 第 78 回年次大会 （大阪市）（2025. 6. 5）
Evaluation of performance changes associated with medium-efficiency filters after long-term use	道志　智、他	Healthy Buildings Europe 2025 （アイスランド）（2025. 6. 9）
Interference of Photobase Generators on Covalent Bond Exchanges in Vinylogous Urea Vitrimers	舘　秀樹、林　寛一、他	The 42nd International Conference of Photopolymer Science and Technology （姫路市）（2025. 6.27）
ポリイミド-マイカ複合粒子の調製	中橋明子、舘　秀樹	日本接着学会 第 63 回年次大会 （仙台市）（2025. 6.30）
Development of Electric Removable Adhesive Tape that can be Dismantled by Electrical Stimulation	舘　秀樹、中川雅美、他	The 19th Pacific Polymer Conference （福岡市）（2025. 7. 8）
金属有機構造体のホルムアルデヒド除去性能の評価と比較	道志　智、前田和紀、他	日本環境化学会 第 33 回環境化学討論会 （山形市）（2025. 7.15）
多孔質ケイ酸塩のテンプレートフリー合成	道志　智	日本材料学会 セラミックス材料部門委員会　学術講演会 （京都市）（2025. 7.26）
光や電気刺激に応答する易解体性粘・接着材料の開発	舘　秀樹	第 11 回元素ブロック研究会 （大阪市）（2025. 7.30）
配位子の着脱を利用したチオシアン酸銅の製膜方法の開発とペロブスカイト太陽電池の正孔輸送層への応用	田中　剛	第 11 回元素ブロック研究会 （大阪市）（2025. 7.30）
新規消臭・脱臭性能評価方法の提案	道志　智、山下怜子、坂井比奈子	におい・かおり環境協会 第 38 回におい・かおり環境学会 （福岡市）（2025. 8.28）
可逆反応性骨格を有する架橋剤を用いたバイオベースエポキシ樹脂の合成とその特性	井上陽太郎	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
マイカ共存下の沈殿重合によるポリイミド複合粒子の調製	中橋明子、舘　秀樹	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
外部刺激を用いる易解体性材料の開発	舘　秀樹、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.18）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
Fabrication and characterization of structure-controlled semiconducting polymer films	二谷真司	The 12th EAS 2025 Symposium （堺市）（2025. 9.25）
解重合可能なポリフタルアルデヒド側鎖を有する多官能オキシムエーテルの光分解反応	舘　秀樹、林　寛一、他	合成樹脂工業協会 第 74 回ネットワークポリマー講演討論会 （山口市）（2025.10.16）
エポキシ化カルダノール誘導体の合成とイミン骨格を有する硬化剤からなるエポキシ樹脂の作製	井上陽太郎	合成樹脂工業協会 第 74 回ネットワークポリマー講演討論会 （山口市）（2025.10.16）
テニスストリングの張力緩和実験	西村正樹、山田信司、他	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会　繊維分科会 令和 7 年度繊維技術研究会 （久留米市）（2025.10.30）
位相的データ解析を用いた皮革画像の分類に関する検討	永廣卓哉、陰地威史	日本繊維機械学会 第 32 回秋季セミナー （大阪市）（2025.11. 6）
Development of easily dismantled materials using external stimuli	舘　秀樹、中川雅美、他	日本 MRS 第 35 回年次大会 （北九州市）（2025.11.11）
フッ素樹脂の比表面積に及ぼす表面親・疎水性の影響	道志　智	日本吸着学会 第 38 回研究発表会 （大分市）（2025.11.12）
SHAP 値による染料吸着除去率の予測精度向上	永廣卓哉、中橋明子	日本吸着学会 第 38 回研究発表会 （大分市）（2025.11.12）
におい可視化色素の合成および性能評価	山下怜子	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会　繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議 （大阪市）（2025.11.28）
大型バスのにおい評価法とスクリーニング結果について	道志　智、他	室内環境学会 2025 年学術大会 （北九州市）（2025.12. 3）
吸着等温線と物質収支に基づいた新規消臭・脱臭性能評価方法	道志　智、山下怜子、坂井比奈子	室内環境学会 2025 年学術大会 （北九州市）（2025.12. 4）
各種金属有機構造体を用いたホルムアルデヒド除去特性の比較評価	道志　智、前田和紀、他	室内環境学会 2025 年学術大会 （北九州市）（2025.12. 4）
ポリアミック酸の沈殿重合法を用いたポリイミド−マイカ複合粒子の調製	中橋明子	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 5）
マテリアルリサイクルを指向した非可食性バイオベースエポキシ樹脂の作製	井上陽太郎	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 5）
低粘性ホスホニウムイオン液体を電解質とした LIB の高温作動特性の評価	井上陽太郎、他	電気化学会　関西支部 2025 年度　第 3 回電気化学研究会 （堺市）（2025.12. 6）
高分子状窒化炭素の水溶性染料吸着特性予測モデルの高精度化	永廣卓哉、中橋明子	高分子学会 第 63 回高分子と水に関する討論会 （東京都世田谷区）（2025.12.12）
Development of a film Formation method for copper thiocyanate utilizing ligand attachment/detachment in a hydrophobic Solvent and its application as a hole transport layer in n-i-p structure perovskite solar cell	田中　剛、中島陽一、他	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2025 （アメリカ合衆国）（2025.12.15）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
Template-free synthesis of porous silica with hierarchical pore structure and its application to soot oxidation catalyst	道志　智	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2025 （アメリカ合衆国）（2025.12.16）
超音波照射を外部刺激として用いる易剥離粘着剤の開発	舘　秀樹	高分子学会　関西支部 第 9 回 NEXT 高分子（関西）交流会 （姫路市）（2026. 1.30）
におい物質に対し新奇な応答を示す色素の合成および分光学的性質の評価	山下怜子	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
非可食性バイオマスを由来とするフェノール誘導体を用いたバイオベースエポキシ樹脂の合成	井上陽太郎	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.19）
SHAP による異なる物性ドメイン間での知識転移とポリマー物性予測	永廣卓哉、中橋明子	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.19）
【技術サポートセンター】（2 件）		
X 線二軸傾斜法による深さ方向残留応力勾配の推定	小栗泰造、田中　努、他	日本材料学会 第 59 回 X 線材料強度に関するシンポジウム （名古屋市）（2025. 7.25）
ショットピーニング面の残留応力深さ分布の非破壊推定法 -表面粗さの輪郭曲線要素と表面残留応力から推定する方法-	小栗泰造、田中　努、他	砥粒加工学会 2025 年度学術講演会 （吹田市）（2025. 9. 3）
【企画部-統合型研究開発チーム】（1 件）		
不織布マイクロ流路デバイスを用いた微少量生体模擬液の粘度計測	宇野真由美、小森真梨子、他	電気学会　センサ・マイクロマシン部門 第 42 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム （宇都宮市）（2025.11.11）
【有機材料研究部】（19 件）		
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用したフェノール樹脂の開発	木村　肇、下川路朋紘、米川盛生、他	高分子学会 第 74 回年次大会 （オンライン発表）（2025. 5.19）
照明光によるテキスタイルの色彩変化の傾向とその数値化	吉村由利香、大江　猛	繊維学会 2025 年年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.11）
グルコース酸化物で着色したゼラチンゲルのゲル物性	大江　猛、吉村由利香	繊維学会 2025 年年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.11）
ポリロタキサン変性ビスマレイミド樹脂の硬化特性におよぼすポリロタキサンの末端官能基の影響	中尾秀一、畠中芳郎、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用したベンゾオキサジンの創製	下川路朋紘、米川盛生、木村　肇、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
芳香族シアヌレートへのエポキシドの挿入反応を利用したネットワークポリマーの開発	下川路朋紘、米川盛生、他	合成樹脂工業協会 第 74 回ネットワークポリマー講演討論会 （山口市）（2025.10.21）
フラーレンを光レドックス触媒とした新規光ラジカル反応の開発	隅野修平、松元　深、伊藤貴敏、岩井利之、他	有機合成化学協会 第 127 回有機合成シンポジウム （東京都新宿区）（2025.11. 6）
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用したフェノール樹脂の射出成形	木村　肇、下川路朋紘、米川盛生、他	リグニン学会 第 70 回リグニン討論会 （津市）（2025.11. 7）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
有機–無機ハイブリッド化による植物由来超高耐熱材料の創製	木村　肇、下川路朋紘、米川盛生、他	リグニン学会 第 70 回リグニン討論会 （津市）（2025.11. 7）
糖質を利用した耐熱性ゼラチンの開発	大江　猛、乗岡智沙、吉村由利香	高機能素材 Week 2025 （千葉市）（2025.11.13）
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用したフェノール樹脂	木村　肇、下川路朋紘、米川盛生、他	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 4）
熱硬化時に高耐熱・低誘電特性とフィルム強度を併せ持つビスマレイミド化合物	米川盛生、木村　肇、下川路朋紘、他	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 5）
環サイズの異なるカリックスアレーンとビスオキサゾリンからなる熱硬化物の特性	米川盛生、木村　肇、下川路朋紘	日本接着学会 接着界面科学研究会 PartIX第 7 回例会 （大阪市）（2026. 1. 7）
2-シアノピリジン存在下で臭化ニッケルと DBU を用いるジオール類と二酸化炭素からの環状カーボネート類への反応経路	三原正稔、中尾秀一、中井猛夫、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
スルホン基を有する前駆体を利用したフラーレン誘導体（PCBM）合成における共溶媒添加の効果	伊藤貴敏、隅野修平、松元　深、岩井利之	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
フラーレン類を触媒とした新規光還元反応	隅野修平、松元　深、伊藤貴敏、岩井利之、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
エステル交換法を利用したフラーレン誘導体 PCBM の合成法改良	岩井利之、隅野修平、松元　深、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
静電ポテンシャルを用いた機械学習による高屈折率分子の探索	松元　深、隅野修平、伊藤貴敏、岩井利之	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.19）
リトマス色素による羊毛の着色と化学実験への応用	大江　猛、乗岡智沙、吉村由利香	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.19）
【生物・生活材料研究部】（44 件）		
Position-Selective Synthesis of MAG Isomers: Enzymatic Approaches and Applications	渡辺　嘉	2025 AOCS Annual Meeting & Expo （アメリカ合衆国）（2025. 4.28）
Comparative Analysis of Fatty Acid Distribution in Milk Triacylglycerols of Even-Toed and Odd-Toed Ungulates	渡辺　嘉、他	2025 AOCS Annual Meeting & Expo （アメリカ合衆国）（2025. 4.30）
抗菌オリゴペプチドの菌選択性抗菌作用および抗菌オリゴペプチド含有バクテリアセルロースシートの抗菌作用に関する検討	吉井未貴、永尾寿浩、他	日本薬剤学会 第 40 年会 （東京都江東区）（2025. 5.24）
Stimuli-responsive supramolecular polymer networks via in situ polymerization using macrocyclic ternary complex with coumarin monomers in water	川野真太郎、靜間基博、他	19th International Symposium on Macrocyclic and Supramolecular Chemistry 2025 （京都市）（2025. 5.27）
Preparation of stimuli-degradable hydrogel particles formed by host-guest supramolecular cross-linkers	中川　充、靜間基博、川野真太郎、他	19th International Symposium on Macrocyclic and Supramolecular Chemistry 2025 （京都市）（2025. 5.28）
キノン架橋による膠の耐水性と抗菌性の向上	山内朝夫、他	文化財保存修復学会 第 47 回大会 （富山市）（2025. 6.15）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
Metabolomics-Based Characterization of Organic vs. Conventional Pineapples: Cultivar-Specific Responses and Functional Quality Traits	大橋博之、佐藤博文、他	METABOLOMICS2025 （チェコ共和国）（2025. 6.23）
Controlling Aggregate Formation in Amide Amine Oxide Surfactant Systems: Role of Protonation and Chemical Structures	懸橋理枝、東海直治、中川　充	Colloids 2025 （99th ACS Colloids & Surface Science Symp & 18th IACIS Conference） （アメリカ合衆国）（2025. 6.23）
クマリン含有高分子ゲルの光二量化架橋における粘弾性の評価: グリセリン共溶媒の効果	川野真太郎、舘　秀樹、靜間基博、他	日本接着学会 第 63 回年次大会 （仙台市）（2025. 6.30）
Development of Novel Surfactants Acting as Hydrogelators	懸橋理枝、東海直治、中川　充	2025 Annual Conference of the Taiwanese Colloid and Interface Society（2025 TWCIS） & International Symposium on Interface Science （台湾）（2025. 7. 2）
Dye inclusion and aggregation control using stimuli-responsive copolymer with cyclodextrin hosts	川野真太郎、靜間基博、他	IUPAC2025 （50th Word Chemistry Congress） （マレーシア）（2025. 7.16）
Preparation of stimuli-responsive hydrogel particles and adsorption/desorption of organic dye	川野真太郎、靜間基博、他	IUPAC2025 （50th Word Chemistry Congress） （マレーシア）（2025. 7.16）
Effects of Protonation on Gel Properties of Hydrogelation-Capable Surfactants	懸橋理枝、東海直治、中川　充、他	ACCIS 2025 （The 10th Asian Conference on Colloid and Interface Science） （大韓民国）（2025. 8.20）
刺激応答性ハイドロゲル粒子による有機染料の吸脱着とリサイクル性	靜間基博、川野真太郎、他	日本油化学会 第 63 回年会 （長野市）（2025. 9. 3）
水系クマリン誘導体の光二量化によるクラスター誘起発光の創出	靜間基博、川野真太郎、他	日本油化学会 第 63 回年会 （長野市）（2025. 9. 5）
ジンジバリス菌に対する各種脂肪酸の抗菌効果	吉井未貴、田中重光、永尾寿浩	日本油化学会 第 63 回年会 （長野市）（2025. 9. 5）
油存在下における塩化ベンザルコニウム殺菌活性の抑制機構	渡辺　嘉、山内朝夫、佐藤博文、他	日本油化学会 第 63 回年会 （長野市）（2025. 9. 5）
フライドポテト調理油脂の香気成分変動	佐藤博文、渡辺　嘉、他	日本油化学会 第 63 回年会 （長野市）（2025. 9. 5）
光二量化架橋により形成される高分子クラスターの蛍光長波長化と白色光の発現	川野真太郎、靜間基博、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
草食動物乳トリアシルグリセロールの脂肪酸分布の多変量解析	渡辺　嘉、佐藤博文、他	日本酪農科学会 酪農科学シンポジウム 2025 （藤沢市）（2025. 9.19）
長鎖アミン誘導体を保護剤に用いた金ナノワイヤー径の自在制御	中川　充、懸橋理枝、東海直治	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 第 76 回コロイドおよび界面化学討論会 （千葉市）（2025. 9.22）
アミドアミンオキシド型界面活性剤が形成するヒドロゲルの物性へのプロトン化度の効果	懸橋理枝、東海直治、中川　充	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 第 76 回コロイドおよび界面化学討論会 （千葉市）（2025. 9.22）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
バクテリオファージを用いたウイルス洗浄評価用インジケータの開発	渡辺　嘉、山内朝夫、他	日本防菌防黴学会 第 52 回年次大会 （志摩市）（2025. 9.24）
樹脂 NanoSpike の抗菌性・抗バイオフィルム性評価～表皮ブドウ球菌の EPS 産生能の違いによる影響～	永尾寿浩、田中重光、他	日本防菌防黴学会 第 52 回年次大会 （志摩市）（2025. 9.26）
Aldo-keto reductase1B10 標的阻害薬の LC/MS を用いた阻害評価法の開発	渡辺　嘉、靜間基博、他	日本薬学会　関西支部 第 75 回総会・大会 （京田辺市）（2025.10. 4）
厚揚げ製造工場における塩化ベンザルコニウムを含む洗浄剤の殺菌効果	渡辺　嘉、山内朝夫、他	日本食品衛生学会 第 121 回学術講演会 （東京都江戸川区）（2025.10.16）
Removal of Anionic Dye through Phase Transition Process Using Stimuli-Responsive Copolymer with Cyclodextrin Hosts	靜間基博、川野真太郎、他	12th Asian Cyclodextrin Conference （京都市）（2025.11. 7）
Bifidobacterium Strains Produce a Selective Antibacterial Fatty Acid Targeting Staphylococcus aureus	永尾寿浩、他	15th Asian Conference of Lactic Acid Bacteria （台湾）（2025.11.20）
単糖の構造多様性を体系化するモデル－Kiryu Hexose Matrix	桐生高明、龍岡博亮、靜間基博	日本応用糖質科学会 第 51 回近畿支部会 （奈良市）（2025.11.22）
光二量化架橋を利用した水中クラスター誘起発光と白色光塗膜の創製	川野真太郎、靜間基博、他	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 4）
ビフィズス菌における希少脂肪酸の産生と抗菌性評価	永尾寿浩、他	日本生物工学会 脂質未来開拓研究部会　第 1 回講演会 （京都市）（2025.12.12）
哺乳類乳脂の特徴を探る	渡辺　嘉	日本生物工学会 脂質未来開拓研究部会　第 1 回講演会 （京都市）（2025.12.12）
クラスター誘起発光ポリマーにおける光環化二量化架橋を介した塗膜の発光増強	川野真太郎、靜間基博、他	日本接着学会 接着界面科学研究会 PartIX第 7 回例会 （大阪市）（2026. 1. 7）
アマミノクロウサギの乳脂の特徴	佐藤博文、渡辺　嘉、他	日本農芸化学会 2026 年大会 （京都市）（2026. 3.10）
アザラシ乳トリアシルグリセロールの脂肪酸分布	渡辺　嘉、他	日本農芸化学会 2026 年大会 （京都市）（2026. 3.10）
鞆系種ウマ乳脂の脂肪酸組成と分布	山内朝夫、渡辺　嘉、他	日本農芸化学会 2026 年大会 （京都市）（2026. 3.10）
各種オリゴ糖アルドン酸のすり身加熱ゲルに及ぼす影響	桐生高明、龍岡博亮、靜間基博	日本農芸化学会 2026 年大会 （京都市）（2026. 3.12）
クラスター誘起発光ポリマーの光二量化架橋による白色光の発現	川野真太郎、稲葉凌斗、靜間基博、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
両末端クマリン誘導体の光二量化反応によるクラスター誘起発光の創出	靜間基博、川野真太郎、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
各種オリゴ糖アルドン酸のすり身加熱ゲルに及ぼす影響	桐生高明、他	日本水産学会 令和 8 年度春季大会 （東京都港区）（2026. 3.26）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
脂肪酸による歯周病原因菌の抗菌作用	吉井未貴、田中重光、永尾寿浩	日本薬学会 第 146 年会 （吹田市）（2026. 3.27）
ポリオキシエチレンオレイルエーテルによる Streptococcus mutans バイオフィルム形成阻害効果	田中重光、龍岡博亮、吉井未貴、永尾寿浩	日本薬学会 第 146 年会 （吹田市）（2026. 3.27）
糖酸による Staphylococcus 属細菌に対するバイオフィルム形成抑制効果	龍岡博亮、桐生高明、田中重光	日本薬学会 第 146 年会 （吹田市）（2026. 3.27）
親フッ素相互作用により構造安定化を志向した抗菌ナノ粒子の開発	永尾寿浩、吉井未貴、他	日本薬学会 第 146 年会 （吹田市）（2026. 3.28）
【電子材料研究部】（56 件）		
ポリドーパミンとポリエチレンイミンの共析薄膜による PEN フィルムの表面修飾とその無電解めっきへの応用	玉井聡行、渡辺　充、他	高分子学会 第 74 回年次大会 （オンライン発表）（2025. 5.22）
Preparation of Fe-Substituted Higher Manganese Silicide Thermoelectric Materials by Solid-State Reaction and the Effects of Post-Annealing Treatment	石川弘通、谷　淳一	APAC SILICIDE 2025 （仙台市）（2025. 7.19）
フッ素樹脂をはじめとする低伝送損失樹脂への直接銅めっき技術	池田慎吾、小林靖之、中谷真大	表面技術協会　関西支部 2025 年関西表面技術シンポジウム （大阪市）（2025. 7.23）
BODIPY 液滴中の非晶－結晶メゾ構造の特異な発光挙動	中村優志、他	複合系の光機能研究会 第 36 回配位化合物の光化学討論会 （高知市）（2025. 8. 6）
一本鎖デオキシリボ核酸被覆金ナノ粒子の合成と塩添加が分散安定性に与える影響	斉藤大志	日本化学会 第 19 回バイオ関連化学シンポジウム （京都市）（2025. 9. 3）
無電解めっきプライマー層への紫外光照射によるめっき触媒活性制御の検討	池田慎吾、柏木行康、他	エレクトロニクス実装学会 第35 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム （大阪市）（2025. 9. 4）
電子移動反応と環拡張反応が相加的促進する骨格転位に基づくキラルナノカーボンの構築	柏木行康、他	光化学協会 2025 年光化学討論会 （東京都豊島区）（2025. 9. 4）
窒素官能基導入によるフッ素樹脂の直接接着と接着信頼性	小林靖之、池田慎吾	表面技術協会 第 152 回講演大会 （福岡市）（2025. 9. 9）
9,9-ジメチルフルオレンユニットを導入したトリアリールアミン系近赤外線吸収材料	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9. 9）
1900nm 付近に吸収を示す分岐アルキル基を持ったトリフェニルアミン近赤外線吸収色素	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9. 9）
N-O 型非対称配位子に基づくホウ素錯体の合成および置換位置による光学特性変化	稲葉凌斗、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9. 9）
2 種の刺激に応答して 4 つの状態を示すトリフェニルアミン系近赤外吸収クロミック材料	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9.10）
ナフチル基をコアに持つトリアリールアミン近赤外線吸収材料	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9.10）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
オリゴチオフェンスペーサーを持つトリフェニルアミン二量体の多段階近赤外エレクトロクロミズム	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9.10）
イソキノリン-ピロール配位子を有する二量体型ホウ素錯体の合成と光学特性	稲葉凌斗、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9.10）
電子移動過程とカチオン性中間体の安定性を協奏制御した骨格転移に基づくキラルナノカーボンの構築	柏木行康、他	基礎有機化学会 第 35 回基礎有機化学討論会 （名古屋市）（2025. 9.11）
間接電析物を足場とする Zr-Eu 化合物膜作製と発光特性	千金正也、品川　勉、池田慎吾、斉藤大志、中谷真大、小林靖之	表面技術協会 第 152 回講演大会 （福岡市）（2025. 9.10）
PEN フィルムの無電解めっきのためのポリドーパミン―ポリエチレンイミン共析薄膜形成	玉井聡行、渡辺　充、小林靖之、小畠淳平	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
低誘電化を目指したシロキサンポリマーの構造制御と誘電特性への影響	中村優志、渡辺　充、渡瀬星児、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
光不溶化と熱硬化が可能なポリシロキサンを用いた光パターン形成と低誘電特性	中村優志、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
クライゼン転位によりアルカリ現像が可能な低誘電高分子材料の光パターニング	中村優志、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.16）
異なる表面修飾剤を備えた水分散性酸化チタン被覆シリカナノ粒子の合成と近赤外蛍光色素担持能の評価	渡辺　充、玉井聡行、他	日本分析化学会 第 74 年会 （札幌市）（2025. 9.24）
置換基を導入したターピリジン系蛍光プローブ分子の単分子膜形成と金属イオンセンシング	柏木行康、他	日本分析化学会 第 74 年会 （札幌市）（2025. 9.24）
亜鉛(II)二核イオン対錯体型蛍光プローブにおける二リン酸イオン応答	柏木行康、他	日本分析化学会 第 74 年会 （札幌市）（2025. 9.25）
Terpyridine 系配位子を修飾した固相抽出材の金属イオン抽出特性評価	柏木行康、他	日本イオン交換学会、日本溶媒抽出学会連合年会 2025 （第 38 回日本イオン交換研究発表会・第 44 回溶媒抽出討論会） （秋田市）（2025.10.29）
感光性ポリシロキサン系による光パターン形成と熱硬化	中村優志、他	ラドテック研究会 第 1 回若手ポスター発表会 （東京都新宿区）（2025.11. 4）
クライゼン転位によりアルカリ現像が可能な感光性低誘電高分子材料の光パターニング	中村優志、他	ラドテック研究会 第 1 回若手ポスター発表会 （東京都新宿区）（2025.11. 4）
ポリマーの柔軟性によるシロキサンポリマー/希土類錯体ハイブリッドの発光特性制御	中村優志、稲葉凌斗、渡瀬星児、他	高分子学会 第 44 回無機高分子研究討論会 （京都市）（2025.11.14）
全固体電池におけるシリコン負極の細孔構造と拘束圧の影響	山本真理、日野早希子、加藤慎也、加藤敦隆、高橋雅也	電気化学会　電池技術委員会 第 66 回電池討論会 （名古屋市）（2025.11.20）
低温溶液化学反応による金属水酸化物層の形成	品川　勉、他	表面技術協会　関西支部 第 27 回関西表面技術フォーラム （神戸市）（2025.11.20）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
Cu^{2+}とFe^{2+}の協調的レドックス反応による$CuFeO_2$薄膜の配向制御水熱合成	品川　勉、他	表面技術協会　関西支部 第 27 回関西表面技術フォーラム （神戸市）（2025.11.21）
水素化物-ハロゲン化物の複合化による新規ナトリウムイオン伝導体の開発	加藤敦隆、山本真理、他	電気化学会　関西支部 2025 年度　第 3 回電気化学研究会 （堺市）（2025.12. 6）
高周波インピーダンスによる電解質バインダ複合シート内の抵抗分離と界面構造の影響	加藤敦隆、山本真理、他	電気化学会　関西支部 2025 年度　第 3 回電気化学研究会 （堺市）（2025.12. 6）
Performance Comparison of a Novel Carboxymethyl Cellulose Blending Method and a Solid Electrolyte Blending Method for All-Solid-State Battery Anodes	山本真理、加藤敦隆、他	Advanced Automotive Battery Conference （アメリカ合衆国）（2025.12. 8）
シリカナノチューブをモールドとしたらせん状合金ナノ構造体の作製	中谷真大、他	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 第 138 回例会 （彦根市）（2025.12.11）
平滑界面における銅／樹脂接着に関する最近の取り組み	池田慎吾、中谷真大、小林靖之	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 第 138 回例会 （彦根市）（2025.12.11）
Molecular dispersion of copper(I)-iodide complexes in polysilsesquioxanes and their luminescence behavior as hybrids	稲葉凌斗、中村優志、品川　勉、渡瀬星児	Pacifichem2025 （アメリカ合衆国）（2025.12.19）
平滑界面における銅／フッ素樹脂基板間の直接化学接着	池田慎吾、中谷真大、小林靖之	日本接着学会 接着界面科学研究会 PartIX第 7 回例会 （大阪市）（2026. 1. 7）
負極活物質を用いた全固体ナトリウムイオン電池の性能評価	加藤敦隆、山本真理、他	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
酸化還元誘起型水熱合成によるデラフォサイトの配向析出とその物性	品川　勉、他	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
マグネトロンスパッタ法により作製したMg_3Sb_2半導体薄膜のラマンスペクトルと解析	谷　淳一、石川弘通	日本セラミックス協会 2026 年年会 （横浜市）（2026. 3. 4）
低温溶液化学成長による非晶質・結晶質銅水酸化物硝酸塩イオン伝導体の形成	品川　勉、他	表面技術協会 第 153 回講演大会 （横浜市）（2026. 3.10）
間接電析・熱処理によるジルコニア放射状マイクロ粒子の作製	千金正也、中谷真大、池田慎吾、品川　勉、斉藤大志、小林靖之	表面技術協会 第 153 回講演大会 （横浜市）（2026. 3.10）
Seed-Mediated Growth 法によるシリカナノヘリックス内でのパラジウムキラルナノ構造体の作製	中谷真大、他	応用物理学会 第 73 回春季学術講演会 （東京都目黒区）（2026. 3.17）
Fe 濃度によるスピン-軌道相互作用の制御を目指した Fe ドープ ITO の低温磁気抵抗測定	柏木行康、他	応用物理学会 第 73 回春季学術講演会 （東京都目黒区）（2026. 3.17）
キノリノール系配位子によるインジウム(III)錯体の結晶構造と蛍光特性	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
RuPd 複核ナノ粒子を用いた第一級アミンの N-アルキル化反応	品川　勉、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.17）
電解析出による金属酸化物積層膜の形成とその光学特性	渡辺　充、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
ベンゾフェノン含有シルセスキオキサンを中間層とする固体基板上の表面改質	御田村紘志、渡瀬星児、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
UV 照射とポリドーパミン―ポリエチレンイミン共析薄膜形成による PEN フィルムの表面修飾とその無電解めっきへの応用	玉井聡行、渡辺　充、小林靖之、小畠淳平、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
中空シリカナノロッド内壁への疎水性ポリマーの導入と物理吸着による近赤外蛍光色素の固定化	渡辺　充、玉井聡行、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
2 種類の外部刺激に応答するトリフェニルアミン二量体の近赤外吸収クロミズム	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
トリフェニルアミン二量体の多段階近赤外エレクトロクロミズムにおける末端置換基の効果	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
二次元的にπ系を拡張したトリフェニルアミン近赤外線吸収色素	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
トリフェニルアミン-ピリジン-系カチオンプローブの π-スペーサーによる蛍光特性への影響	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
N-フェニルカルバゾール-ターピリジン連結系蛍光金属イオンプローブ分子の単分子膜形成と光物性評価	柏木行康、他	日本化学会 第 106 春季年会 （船橋市）（2026. 3.18）
【物質・材料研究部】（21 件）		
大荷重摩擦攪拌プロセスによる Mg 合金の水素吸蔵・放出サイクル特性向上	木元慶久、他	溶接学会 2025 年度春季全国大会 （東京都千代田区）（2025. 4.23）
Phase Separation and Transparency of Simultaneously Polymerized Polymethacrylate/Polyurethane Blends	桑城志帆、垰　幸作、中村優志、他	15th Advanced Polymers via Macromolecular Engineering Conference （APME25） （イタリア）（2025. 5. 7）
オールリサイクルマテリアルに関する研究 1 -バッテリーケースとガラス製品の複合化-	山田浩二、他	プラスチック成形加工学会 第 36 回年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.18）
同時重合されたメタクリル／ウレタンポリマーブレンドの構造形成と破壊機構	桑城志帆、垰　幸作、籠　恵太郎、東　青史、他	プラスチック成形加工学会 第 36 回年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.18）
レーザーラマン分光法によるポリ乳酸射出成形品の分子配向解析	垰　幸作、桑城志帆、籠　恵太郎、山田浩二、東　青史	プラスチック成形加工学会 第 36 回年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.19）
樹脂ブレンド中での単層カーボンナノチューブの局在化と導電性の関係	籠　恵太郎、垰　幸作、桑城志帆、山田浩二、東　青史、他	プラスチック成形加工学会 第 36 回年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.19）
タルク含有 PP の光酸化劣化深さと材料特性との相関に関する研究	東　青史、垰　幸作、桑城志帆、籠　恵太郎、山田浩二、平野　寛	プラスチック成形加工学会 第 36 回年次大会 （東京都江戸川区）（2025. 6.19）
同時重合メタクリル／ウレタンブレンドの重合誘起相分離構造の形成と光透過性	桑城志帆、垰　幸作、中村優志、他	日本接着学会 若手交流シンポジウム 2025 （仙台市）（2025. 6.29）
プラズマ処理によりフッ素樹脂表層に導入されたラジカルの深さ方向分析	東　青史、平野　寛、他	日本接着学会 若手交流シンポジウム 2025 （仙台市）（2025. 6.29）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
混合プロセスが異なるメタクリル／ウレタンポリマーブレンドの機械的特性と破壊挙動	桑城志帆、垰　幸作、籠　恵太郎、奥村俊彦	日本接着学会 第 63 回年次大会 （仙台市）（2025. 7. 1）
Effect of molecular structure of poly(lactic acid) on membrane structure and performance of the poly(lactic acid) ultrafiltration membranes	髙田皓一、岡田哲周、平野　寛、門多丈治	15th CONFERENCE OF ASEANIAN MEMBRANE SOCIETY （マレーシア）（2025. 8.21）
鋼製水冷ツールによる鉄鋼材料の摩擦攪拌接合	三浦拓也、他	日本機械学会 2025 年度年次大会 （札幌市）（2025. 9. 8）
h-BN 複合高分子材料の粒子配向が熱膨張率などの熱物性に与える影響	岡田哲周、髙田皓一、門多丈治、平野　寛、他	日本熱物性学会 第 46 回日本熱物性シンポジウム （佐賀市）（2025.10. 9）
樹脂ブレンド中でのカーボンナノチューブの局在化と導電性の関係	籠　恵太郎、垰　幸作、桑城志帆、山田浩二、東　青史	フィラー研究会 第 30 回フィラーシンポジウム （富山市）（2025.11.10）
サンドイッチ射出成形によるセルロースファイバー強化ポリ乳酸の耐熱性や剛性における繊維補強効果の向上	垰　幸作、山田浩二、籠　恵太郎、桑城志帆、東　青史	プラスチック成形加工学会 第 33 回秋季大会 （名古屋市）（2025.11.12）
リサイクルグラスウールを用いたオールリサイクルマテリアルに関する研究	山田浩二、他	プラスチック成形加工学会 第 33 回秋季大会 （名古屋市）（2025.11.12）
オールリサイクルマテリアルに関する研究 2 -リサイクルバンパー材と炭素繊維の複合化-	山田浩二、他	プラスチック成形加工学会 第 33 回秋季大会 （名古屋市）（2025.11.12）
ペレットエンジニアリング研究1	山田浩二、他	プラスチック成形加工学会 第 33 回秋季大会 （名古屋市）（2025.11.12）
星型分岐ポリ乳酸の分子構造がポリ乳酸限外ろ過膜の多孔構造、分離性能、及び加水分解特性に及ぼす影響	髙田皓一、岡田哲周、平野　寛、門多丈治、他	日本膜学会 膜シンポジウム 2025 （吹田市）（2025.11.27）
セルロースファイバー強化ポリ乳酸成形品のフィジカルエージングとサンドイッチ射出成形による剛性向上	垰　幸作、山田浩二、籠　恵太郎、桑城志帆、東　青史	高分子学会 第 34 回ポリマー材料フォーラム （名古屋市）（2025.12. 4）
星型分岐ポリ乳酸を用いた限外ろ過膜の構造制御と加水分解特性	髙田皓一、岡田哲周、平野　寛、門多丈治	化学工学会 第 91 年会 （京都市）（2026. 3.19）
【環境技術研究部】（15 件）		
ミカン麹発酵産物のメタボローム解析と機能性の探求	大橋博之、他	日本栄養・食糧学会 第 79 回大会 （名古屋市）（2025. 5.24）
生分解性樹脂の海洋崩壊性評価法の開発と実海域での分解	大本貴士、山中勇人、平野　寛、増井昭彦、他	瀬戸内海研究会議 第 32 回瀬戸内海研究フォーラム in 香川 （高松市）（2025. 9. 8）
Hollow-needle-like Nanocarbon with Electrochemical Chiral Discriminating Ability	丸山　純、丸山翔平、品川　勉、他	76th Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry （ドイツ連邦共和国）（2025. 9.10）
グルコシル化位置の違いがヒドロキシチロソール配糖体の安定性に与える影響	大橋博之、駒　大輔、大本貴士、山中勇人	日本生物工学会 第 77 回大会 （広島市）（2025. 9.11）
水環境条件下でのプラスチックの崩壊フィールドテスト	大本貴士、山中勇人、平野　寛、増井昭彦、他	高分子学会 第 74 回高分子討論会 （吹田市）（2025. 9.18）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	西﨑陽平、他	散乱透視学シンポジウム （神戸市）（2025.10. 2）
単原子 Fe 含有規則性炭素構造体の合成と酸素還元触媒への応用	丸山　純、他	炭素材料学会 第 52 回年会 （長野市）（2025.11.27）
シリル化酸化黒鉛層間のキラル分子修飾	丸山　純、他	炭素材料学会 第 52 回年会 （長野市）（2025.11.27）
針状中空ナノ炭素材料における電気化学的キラル識別能	丸山　純、丸山翔平、品川　勉、他	炭素材料学会 第 52 回年会 （長野市）（2025.11.27）
低環境負荷 Sn めっき浴からの耐性の向上	野呂美智雄	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 第 138 回例会 （彦根市）（2025.12.11）
Synthesis of carbon-based chiral materials with ordered structure based on organic and inorganic chemistries	丸山　純	International Symposium of Materials and Devices 2025（ISMD 2025） （大崎市）（2026. 2.24）
生成 AI ツールを用いた論理的異常の検出	北口勝久、西﨑陽平	動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2026 （高知市）（2026. 3. 3）
ORIST における Tbps 級衛星－地上間光通信に向けた高速波面計測	西﨑陽平、北口勝久	日本補償光学情報交換会 補償光学研究開発のための情報交換会 （寝屋川市）（2026. 3. 3）
代謝改変大腸菌を用いたヒドロキシチロソール配糖体の発酵生産	駒　大輔、大橋博之、藤原良介、山中勇人、大本貴士、他	日本農芸化学会 2026 年度大会 （京都市）（2026. 3.10）
代謝経路の完全分離による Acetyl-CoA 誘導体の高収率生産	藤原良介、他	化学工学会 第 91 年会 （京都市）（2026. 3.17）

（C）著書・総説・解説・その他（59 件）

題目	発表者名	掲載誌名
【加工成形研究部】（10 件）		
レーザ局所焼入れを利用した部分高強度材のプレス成形	坪井瑞記、四宮徳章	型技術, 6 (2025)
高圧水素インフラ構築に資する窒素ガス混合ティグアーク溶接時の電極消耗機構の解明	田中慶吾	三五ものづくり財団 Web ページ
匠のプレス加工を目指して -機械学習を活用した知能化スライドモーション制御-	四宮徳章	日刊工業新聞 全国版 第 2 部
ティグ溶接における窒素ガス混合がタングステン電極の消耗に及ぼす影響	田中慶吾	大阪大学接合科学共同利用・共同研究拠点共同研究報告書, 2024 年度 (2025) 19
ダイヤモンド工具の放電ツルーイング/ドレッシングと切れ刃トランケーション	渡邊幸司	砥粒加工学会誌, 69 (2025) 8
付加製造・粉末冶金	木村貴広	軽金属, 75 (2025) 381
レーザ肉盛時の気孔欠陥を抑制する超硬合金粉末を開発	山口拓人、田中慶吾、陶山 剛	レーザ加工学会誌, 32 (2025) 176
43rd International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics (ICALEO2024)	山口拓人	天田財団助成研究成果報告書, 38 (2025) 480
The 43rd annual International Congress on Applications of Laser & Electro-Optics (ICALEO2024)	田中慶吾	天田財団助成研究成果報告書, 38 (2025) 483
部分的な組織制御による軟鋼板のプレス成形性と成形品強度の向上	坪井瑞記	ぷらすとす, 8 (2025) 723
【金属材料研究部】（5 件）		
機械学習による金属の破壊断面解析、破壊原因の分析	濱田真行、喜多俊輔、平田智丈、他	AI、シミュレーションを用いた劣化・破壊評価と寿命予測（技術情報協会）, (2025) 289
関西支部「出前講座」開催報告	平田智丈、他	軽金属, 75 (2025) 282
車体のマルチマテリアル化に資するアンカー効果を活用した摩擦攪拌接合技術の開発	田中 努、平田智丈	月刊 車載テクノロジー, 6 月号 (2025)
エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム（Mate2025）開催報告	濱田真行	スマートプロセス学会誌, 15 (2026) 43
2025 年度産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 素形材分科会報告	柴田顕弘	素形材, 67 (2026) 25
【電子・機械システム研究部】（2 件）		
プラズモン-分子複合系の統合的理論手法の構築と実験研究の理論検証	山根秀勝	プラズモニック化学研究会ニュースレター, (2025)
フレキシブル・シリコンフォトニクスの創成:伸縮変形によるテラヘルツ屈折率制御	山根秀勝、村上修一、山田義春、近藤裕佑、宮島 健、他	第 36 回光物性研究会論文集, (2025)
【製品信頼性研究部】（2 件）		
機械学習を活用した部分放電測定の解析手法	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花	静電気学会誌, 49 (2025) 89

題目	発表者名	掲載誌名
実践!表計算ソフトを用いたシールド材の設計	伊藤盛通	月刊 EMC, 452 (2025)
【応用材料化学研究部】（3 件）		
アルミナセラミックスとマグネシウム合金との線形摩擦接合技術の開発	園村浩介	大阪大学接合科学共同利用・共同研究拠点共同研究報告書, 2024 年度 (2025) 85
アルミナセラミックスの突合せレーザ接合技術の開発	園村浩介、田中慶吾、山口拓人、尾﨑友厚	月刊 溶接技術, 12 月号 (2025)
沈殿重合法を利用した機能性微粒子の開発	吉岡弥生	科学と工業, 99 (2025) 400
【高分子機能材料研究部】（6 件）		
車室内空気質の「見える化」	道志 智	クリーンテクノロジー, 4 月号 (2025)
地方独立行政法人大阪産業技術研究所	西村正樹、大江 猛	繊維学会誌, 81 (2025) 419
分解性や剥離性を有する解体性接粘・接着技術の開発とその応用	舘 秀樹	持続可能な社会を目指す易解体性接着剤・接着技術の開発、要求特性、評価、その応用（AndTech）, (2025) 65
消臭・脱臭・防臭・芳香製品の試験方法	喜多幸司	繊維製品消費科学, 67 (2026) 134
におい可視化色素のインジケーターへの応用	山下怜子	クリーンテクノロジー, 12 月号 (2025) 71
いろいろありまして・・・・・・	舘 秀樹	高分子, 75 (2026) 1
【有機材料研究部】（2 件）		
木質由来新素材「グリコール改質リグニン」の応用展開	木村 肇、他	木材工業, 80 (2025) 168
有機材料開発と計算機シミュレーション	松元 深	日本接着学会誌, 61 (2025) 163
【生物・生活材料研究部】（8 件）		
分子集合体を鋳型としたキラルならせん状金ナノワイヤーの合成	中川 充	Colloid & Interface Communications, 50 (2025) 20
Question 57 牛乳や母乳の脂肪はどのように消化されますか？	渡辺 嘉	牛乳の疑問 75 みんなが知りたいシリーズ 23（日本酪農学会編）, 75 (2025) 169
油脂で汚染された機器の洗浄 -食品衛生のための洗浄剤の有効性評価-	渡辺 嘉	オレオサイエンス, 25 (2025) 331
2025 アメリカ油化学会 Annual Meeting and Expo での日米 Joint Session 開催報告	渡辺 嘉	オレオサイエンス, 25 (2025) 352
酵素や微生物菌体を用いた D-グルクロン酸および D-グルカル酸をはじめとする各種ウロン酸およびアルドン酸の生産技術	桐生高明	酵素応用の技術と市場 2025（シーエムシー出版）, (2025) 47
・グルクロン酸、グルクロノラクトン ・D-グルカル酸、D-グルカノラクトン ・ラクトビオン酸	桐生高明	澱粉科学の事典, (2025) 248, 250, 274
Functionalization of Polymeric Soft Materials Using Supramolecular Formation of Photo-Responsive Coumarins	川野真太郎	オレオサイエンス, 26 (2026) 5

題目	発表者名	掲載誌名
フレッシュマンセミナーOSAKA2025 開催報告 -油脂と脂質の基礎から応用までを体系的に学ぶ二日間-	渡辺　嘉	オレオサイエンス, 26 (2026) 128
【電子材料研究部】（13 件）		
個を超える協奏の時代へ -産業オーケストレーションの未来	小林靖之	表面技術, 76 (2025) 155
めっきによる Ni 系多層膜	小林靖之	めっき技術, 38 (2025) 23
ガラスへの銅めっき	池田慎吾	めっき技術, 38 (2025) 25
6 価クロムめっき代替の複合皮膜の耐食性	小林靖之	めっき技術, 38 (2025) 27
鉄めっき	小林靖之	めっき技術, 38 (2025) 29
めっきの表界面における添加剤の影響	千金正也	めっき技術, 38 (2025) 47
電気銅めっき添加剤	小林靖之	めっき技術, 38 (2025) 55
元素比較がもたらす 15 族元素化学の新たな可能性	稲葉凌斗、他	科学と工業, 99 (2025) 333
元素化学の観点からみたイオン液体	稲葉凌斗	日本接着学会誌, 61 (2025) 319
ガラスコア基板のためのめっき密着設計	小林靖之、池田慎吾	エレクトロニクス実装学会誌, 29 (2026) 79
電気接点用ノンシアン銀めっき	小林靖之	めっき技術, 39 (2026) 15
ジルコニウム系化成処理	小林靖之	めっき技術, 39 (2026) 49
The Possibility of Asymmetric Parameters for a Crystallinity Evaluation of Amino Acid Schiff Base Copper(II) Complexes	柏木行康、他	Advances in Chemistry Research, 89 (2026) 87
【物質・材料研究部】（3 件）		
第 13 回高機能素材 Week [大阪]	垰　幸作	成形加工, 37 (2025) 428
大阪・関西万博にて	山田浩二	成形加工, 37 (2025) 511
摩擦攪拌接合による銅とアルミニウムの突合せ接合	長岡　亨	プレス技術, 63 (2025) 30
【環境技術研究部】（5 件）		
微生物発酵によるインジゴ生産	駒　大輔、他	月刊 せんい, 78 (2025) 39
芳香族化合物を発酵生産するプラスミドフリーな大腸菌株の作製	駒　大輔	酵素工学ニュース, 94 (2025) 10
ヒドロキシチロソールおよびその配糖体のバイオマス資源からの新規生産技術の開発	駒　大輔、大橋博之	化学装置, 67 (2025) 2
微生物発酵による芳香族化合物の生産	駒　大輔、藤原良介	バイオリアクターによる大量培養と後工程の最適化（技術情報協会）, (2026)
芳香族化合物生産のための合成生物学	駒　大輔、大橋博之、藤原良介	合成生物学ハンドブック（エヌ・ティー・エス）, (2026)

（D）講演・講習会・セミナー等（202 件）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
【理事　森之宮センター長】（1 件）		
統合 10 年目を迎える大阪産業技術研究所の取組み	靜間基博	日本油化学会 マスターズクラブ関西講演会 （大阪市）（2026. 1.21）
【法人経営本部　副本部長】（1 件）		
装飾用クロムめっき	中出卓男	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 6.12）
【加工成形研究部】（31 件）		
レーザ積層造形における急冷凝固プロセスを活用したアルミニウム合金および銅合金の開発	木村貴広	プロセスメタラジー研究会 第 3 回研究会 （東京都新宿区）（2025. 4.22）
匠のプレス加工 -センシング（感覚）と AI（経験）を活用したフィードバック制御プレス技術-	四宮徳章	日本塑性加工学会 第 361 回塑性加工シンポジウム （姫路市）（2025. 5.15）
フィルム押出成形に出会って	奥村俊彦	プラスチック成形加工学会　関西支部 2025 年度総会・講演会 （大阪市）（2025. 6.30）
プレス機が自ら動作を考え品質を安定化 -機械学習を用いた鍛造・プレス加工の知能化-	四宮徳章	未来づくりロボット Week （大阪市）（2025. 7.13）
金属 3D プリンティングで新たな価値を創造	木村貴広、三木隆生、藤原昂太	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
プレス加工の基礎と最新技術	四宮徳章	大阪金属プレス工業会 金属プレス研修塾 閉講式セミナー （大阪市）（2025. 7.18）
機械学習を活用したプレス機の成形技術	四宮徳章	MF-TOKYO 2025 学会テクニカルセミナー （東京都江東区）（2025. 7.19）
Ar+N_2 ティグ溶接におけるスパッタ発生メカニズム	田中慶吾、山口拓人	溶接学会 第 270 回溶接法研究委員会 （茨木市）（2025. 8. 7）
大阪産業技術研究所<3D 造形技術イノベーションセンター>の概要と研究の紹介	木村貴広	粉体粉末冶金協会 第 19 回粉末積層 3D 造形技術委員会 （和泉市）（2025.10. 9）
切削加工と精密測定の基礎講座	川村　誠、本田索郎	八尾商工会議所 ものづくりセミナー （八尾市）（2025.10.15）
DED 方式金属造形用 CAD／CAM システムの紹介	三木隆生、古川雄規、他	にいがた産業創造機構 次世代デジタルものづくり研究会 第 1 回金属 3D 積層造形分科会 （新潟市）（2025.10.21）
溶接技術 -溶接プロセス・溶接冶金-	山口拓人、田中慶吾	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース （東大阪市）（2025.10.21）
金属 3D レーザ積層造形プロセスの特長を活かした材料開発	木村貴広	日本金属学会・日本鉄鋼協会・軽金属学会 中国四国支部 第 74 回材質制御研究会 （鳥取市）（2025.11.12）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
樹脂成形加工と金型知識の基礎講座	奥村俊彦	八尾商工会議所 ものづくりセミナー （八尾市）（2025.11.28）
大阪産業技術研究所における金属 AM 技術への取組み状況【R7 年度】	藤原昂太、中本貴之、 木村貴広、古川雄規	第 10 回地方公設試験研究機関 金属 AM 技術担当者会議 （福井市）（2025.12. 3）
金属 3D レーザ積層造形の特長を活かしたアルミニウム合金および銅合金の開発	木村貴広	産業技術連携推進会議 知的基盤部会　分析分科会 （大阪市）（2025.12. 4）
3D 造形技術イノベーションセンターの概要と金属 AM に関する研究のご紹介	藤原昂太	ものづくり研究所 金属 3D プリンタ最新動向解説 WEB セミナー （オンライン発表）（2025.12.10）
3D 造形技術イノベーションセンター及び取り組み内容紹介	三木隆生、木村貴広 古川雄規、藤原昂太	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
金属積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適設計	三木隆生	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
DED-LB 方式金属積層造形技術開発（銅合金、アルミニウム合金造形体の特性調査）	古川雄規	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
予備加熱条件の適正化による Ti-6Al-4V 電子ビーム積層造形物の特性制御	藤原昂太	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
大阪産業技術研究所 3D 造形技術イノベーションセンターの概要および研究紹介	藤原昂太	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
金属 AM プロセスの特長を活かした材料開発	木村貴広	TCT Japan 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
レーザ肉盛中の複合的気泡発生要因の探求と抑制技術	田中慶吾、山口拓人	第 272 回溶接法研究委員会 （東京都中央区）（2026. 2. 5）
金属 3D 造形技術の基礎	木村貴広	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー レーザ粉末床溶融結合編 （和泉市）（2026. 2. 9）
設計・解析技術について	三木隆生	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー レーザ粉末床溶融結合編 （和泉市）（2026. 2. 9）
Magics の機能	藤原昂太	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー レーザ粉末床溶融結合編 （和泉市）（2026. 2. 9）
レーザ溶接の基礎	山口拓人	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
アーク溶接の基礎	田中慶吾	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
アーク溶接プロセスの可視化・計測に基づく基礎現象の理解と応用	田中慶吾	中国地区造船協議会 造船技術者研修（中級） （広島市）（2026. 3. 6）
品質管理について	奥村俊彦	西日本プラスチック製品工業協会 令和 7 年度プラスチックスクール （大阪市）（2026. 3.10）
【金属材料研究部】（17 件）		
金属破面解析の第一歩を AI がサポート	濱田真行	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
鋼の熱処理　-組織と特性-	岩岡秀明	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野　中堅人材育成コース （東大阪市）（2025. 8.19）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
AI を活用した金属破断面解析:実用化への挑戦と成果	濱田真行	MOBIO-Café （東大阪市）（2025. 8.26）
鋼の表面処理 -表面硬化処理を中心に-	小畠淳平	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース （東大阪市）（2025. 9.16）
AI 活用事例紹介「金属破断面解析」	濱田真行	大阪府経営合理化協会 AI 基礎セミナー （オンライン発表）（2025.10.22）
画像処理及び深層学習を活用した破面解析 -破面解析の基礎と人工知能の活用-	濱田真行	日本熱処理技術協会 熱処理技術セミナー -熱処理応用講座- （東京都千代田区）（2025.10.23）
ドライコーティング	小畠淳平	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025.11.14）
金属の破壊とその対策	平田智丈	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース （東大阪市）（2025.11.18）
AI を搭載した破面解析ソフト（フラクトアイ）の開発	濱田真行	日本塑性加工学会関西支部 第 37 回塑性加工基礎講座 （京都市）（2026. 1.14）
軽金属	柴田顕弘	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース （東大阪市）（2026. 1.20）
大阪技術研 微細構造評価研究室における機械学習の活用例	澤 源士郎	第 245 回 TMC 技術研修会 （オンライン発表）（2026. 1.28）
DX・IoT・AI 技術の広がりと熱処理分野への応用可能性	濱田真行	日本熱処理技術協会 西部支部 第 38 回特定テーマ講習会 （大阪市）（2026. 2.12）
超音波接合の基礎	平田智丈	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
摩擦攪拌接合の基礎	田中 努	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
はんだ付の基礎	濱田真行	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
摩擦攪拌接合（FSW）の基礎から異種金属接合への挑戦 -造船の未来を拓く次世代接合技術-	田中 努	中国地区造船協議会 造船技術者研修（中級） （広島市）（2026. 3. 6）
技術伝承を支える AI 破面解析技術:フラクトアイの開発と実用化	濱田真行	西部金属熱処理工業協同組合 令和 7 年度第 2 回技術講習会 （大阪市）（2026. 3.11）
【金属表面処理研究部】（19 件）		
めっき製品の物性評価（めっき皮膜の密着性）	長瀧敬行	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 6.12）
不調めっき液の調整作業	長瀧敬行	大阪府鍍金工業組合 電気めっき技能検定 予備実地研修会 （大阪市）（2025. 7. 5）
鉄鋼の化学成分分析	森 隆志	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2025. 7.11）
鉄鋼材料とアルミニウムの炉中ろう付	岡本 明	日本溶接協会 ろう部会 先端材料接合委員会 第 1 回委員会 （東京都千代田区）（2025. 7.25）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
防錆包装概論・防湿包装	左藤眞市	日本防錆技術協会 第 65 期防錆技術学校面接講義 （大阪市）（2025. 9. 4）
「銅・ニッケル・クロムめっき」「試験法」	長瀧敬行	日本防錆技術協会 第 65 期防錆技術学校面接講義 （大阪市）（2025. 9. 5）
硬質クロムめっき代替表面処理に関する取り組み	長瀧敬行	ORIST 技術セミナー （大阪市）（2025. 9.11）
ステンレス鋼溶射皮膜と低温プラズマ窒化処理の複合化による高機能化	足立振一郎	ORIST 技術セミナー （大阪市）（2025. 9.11）
さび止め包装と腐食の基礎講座	佐谷真那実、左藤眞市	八尾商工会議所 ものづくりセミナー （八尾市）（2025.10.29）
腐食・防食に関する事例	左藤眞市	京都大学大学院工学研究科 社会基盤材料特論 II （京都市）（2025.11.18）
腐食・防食に関する事例	左藤眞市	大阪ベイエリア金属系素材コンソーシアム モノづくり人材の育成・再教育に資する 実践的プログラム「金属・材料工学」 （大阪市）（2025.11.28）
異物の分析におけるフーリエ変換赤外分光分析の活用	山内尚彦	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2025.12. 2）
顕微鏡観察 （断面観察によるめっき膜厚評価）	長瀧敬行	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 評価実習研修会 （大阪市）（2025.12. 4）
腐食防食	佐谷真那実、左藤眞市	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野　中堅人材育成コース （東大阪市）（2025.12.16）
表面処理技術	長瀧敬行	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 （大阪市）（2026. 1.14）
表面処理技術	長瀧敬行	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 （大阪市）（2026. 1.21）
金属腐食における清浄の重要性について	左藤眞市	塗料試験方法研究会　西部会 講演会 （大阪市）（2026. 1.30）
大阪産業技術研究所の紹介と最近の共同研究事例	斉藤　誠	硫黄系電池事業創出研究会 2025 年度第 3 回研究会 （和泉市）（2026. 2.16）
ろう付の基礎	岡本　明	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 3. 4）
【電子・機械システム研究部】（26 件）		
真空応用技術	筧　芳治	日本表面真空学会 第 60 回真空技術基礎講習会 （和泉市）（2025. 5.22）
micro-ROS の基礎と ROS2 を基盤としたシステム構築への応用	赤井亮太	日本テクノセンター <オンラインセミナー> （オンライン発表）（2025. 7. 7）
オールカーボン赤外線光学フィルター	近藤裕佑	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
IoT 磁界振動発電	村上修一、山根秀勝	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
機能性薄膜・MEMS 研究開発型ファンドリ	村上修一	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
小規模自動化システムの内製を可能に	赤井亮太、宮島　健	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
テラヘルツ向け小型広帯域半波長板	山根秀勝	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
圧力ゲージを対象とした異常検知までの事例紹介	喜多俊輔	MOBIO-Café （東大阪市）（2025. 8.26）
マイクロデバイス開発支援センターの紹介 -高機能性薄膜、MEMS、THz 波制御-	村上修一	ORIST 次世代高速通信 WG （大阪市）（2025. 9. 3）
マイクロデバイス開発支援センターの研究・技術シーズの紹介	山根秀勝、村上修一、山田義春、近藤裕佑	センサエキスポジャパン 2025 （東京都江東区）（2025. 9.10）
ChatGPT を使うための人工知能入門と事例紹介	喜多俊輔	大阪府経営合理化協会 AI 基礎セミナー （オンライン発表）（2025. 9.17）
低・中真空の産業応用	筧　芳治	日本表面真空学会 第 17 回役に立つ真空技術入門講座 （大阪市）（2025. 9.26）
AI 活用事例紹介 「圧力ゲージを対象とした異常検知」	喜多俊輔	大阪府経営合理化協会 AI 基礎セミナー （オンライン発表）（2025.10.22）
現代の製品の進化を支える技術に触れてみませんか？ -光学薄膜と MEMS 技術-	近藤裕佑	ORIST テクニカルセミナー （大阪市）（2025.11.17）
AI 活用事例紹介 「ROS 2 による AI とロボットを統合したシステムの構築」	赤井亮太	大阪府経営合理化協会 AI 基礎セミナー （オンライン発表）（2025.11.26）
磁界振動発電デバイス	村上修一、山根秀勝、他	エネルギーハーベスティングコンソーシアム×アンビエントロニクス研究所 合同シンポジウム （東京都新宿区）（2025.12.12）
「小さな」ロボットから始める卓上自動化	赤井亮太	北海道立総合研究機構 スモールスタートなロボット活用セミナー （札幌市）（2025.12.19）
AI を用いた金属破面の分類実習	朴　忠植、喜多俊輔、濱田真行	日本塑性加工学会　関西支部 第 37 回塑性加工基礎講座 （京都市）（2026. 1.14）
AI・機械学習の基礎	喜多俊輔	日本塑性加工学会　関西支部 第 37 回塑性加工基礎講座 （京都市）（2026. 1.14）
AI エージェントの組み込み	朴　忠植、喜多俊輔、他	大阪産業局 ビジネスマッチングブログ第 60 回勉強会 （大阪市）（2026. 1.23）
LLM と AI エージェントの基礎知識	喜多俊輔	大阪産業局 ビジネスマッチングブログ第 60 回勉強会 （大阪市）（2026. 1.23）
電線近傍で発電するエナジーハーベスタ「磁界振動発電」	村上修一、山根秀勝	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）
大阪産業技術研究所の機能性薄膜・MEMS 技術の紹介	山根秀勝、村上修一	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2026 （東京都江東区）（2026. 1.28）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
電線近傍で発電するエナジーハーベスタ「磁界振動発電」の応用と大阪産業技術研究所の機能性薄膜・MEMS 技術支援の紹介	村上修一、山根秀勝	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2026 （東京都江東区）（2026. 1.30）
電線近傍で発電するエナジーハーベスタ「磁界振動発電」の応用と大阪産業技術研究所の機能性薄膜・MEMS 技術支援の紹介	山根秀勝、村上修一	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2026 （東京都江東区）（2026. 1.30）
LLM と AI エージェントの基礎知識	喜多俊輔	西部金属熱処理工業協同組合 令和 7 年度第 2 回技術講習会 （大阪市）（2026. 3.11）
【製品信頼性研究部】（5 件）		
360°全方向から観測可能なホログラフィック 3D ディスプレイ	山東悠介	宇都宮大学オプティクス教育研究センター 第 185 回オプトセミナー （宇都宮市）（2025. 5.22）
大阪産業技術研究所 堀口翔伍の業務紹介	堀口翔伍	日本包装学会　若手の会 若手交流イベント 2025 （東京都文京区）（2025. 8.27）
和泉センターにおける高周波・電磁波関連の取り組みのご紹介	伊藤盛通	おおさかグリーン TECH コンソーシアム 次世代高速通信ワーキンググループ勉強会 （大阪市）（2025. 9. 3）
ノイズ抑制シートの基本とその評価手法	伊藤盛通	第 31 回 EMC 環境フォーラム 技術セッション （東京都豊島区）（2025.10.21）
研究所の研究者になるには?	津屋朋花	大阪公立大学工学部 電気電子システム工学分野セミナー （堺市）（2025.12. 8）
【応用材料化学研究部】（5 件）		
安全性と高殺菌力を両立する過硝酸（$HOONO_2$）を用いた世界初の殺菌技術によるブレイクスルー	井川　聡、他	第 77 回日本生物工学会大会 （広島市）（2025. 9.11）
めっきを取り巻く環境規制の動向とリスク管理	柿倉泰明	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025.11.27）
全固体 Li 電池の耐久性向上に寄与する酸化物被覆技術	園村浩介	和泉センター見学会 （和泉市）（2025.11.28）
応用材料化学研究部セラミック工学システム研究室	長谷川泰則、園村浩介、陶山　剛、尾﨑友厚、岡﨑湧一	ニューセラミックス懇話会 第 262 回特別研究会 （大阪市）（2025.12.10）
PFAS の基礎知識 -ものづくりを取り巻く規制・処理技術の動向-	柿倉泰明	MOBIO-Café （東大阪市）（2026. 2.26）
【高分子機能材料研究部】（27 件）		
電気刺激に応答する易解体性粘着テープの開発	舘　秀樹、中川雅美、他	高機能素材 Week（大阪展） 第 9 回接着接合 EXPO 大阪 （大阪市）（2025. 5.14）
大阪産業技術研究所におけるペロブスカイト太陽電池の研究について	田中　剛	第 5 回ペロブスカイト太陽電池の会 （大阪市）（2025. 5.23）
芳香・消臭・脱臭製品の性能試験方法について	喜多幸司	芳香消臭脱臭剤協議会 第 54 回研修会 （東京都港区）（2025. 6. 4）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
・サンプリングバッグを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法 ・小型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭・芳香製品の性能評価方法 ・大型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法 ・バッグおよびチャンバーを用いる特殊な性能評価方法 ・災害用簡易トイレセット（凝固剤&処理袋）の性能評価方法	山下怜子、喜多幸司、坂井比奈子	香りの技術・原料展 2025 （大阪市）（2025. 6.27）
易解体性材料の開発	舘　秀樹	グリーン・サステナブルテックショーケース （大阪市）（2025. 7.11）
電気刺激で簡単に剥がせる強粘着テープ	舘　秀樹、中川雅美、他	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
複数回の接着と解体が実現できる解体性接着技術	舘　秀樹、他	技術情報協会 易解体性接着の分子、材料の設計技術と開発動向 （オンライン発表）（2025. 9.19）
UV 光を用いる易解体性材料の開発	舘　秀樹	ラドテック研究会 第 192 回講演会 （東京都新宿区）（2025.10.28）
電気刺激に応答する易解体性粘着テープの開発	舘　秀樹、中川雅美、他	第 16 回高機能素材 Week 第 9 回接着接合 EXPO （千葉市）（2025.11.12）
接着・粘着の基礎と相談事例を交えた失敗しない接着・粘着への道筋	舘　秀樹	MOBIO-Café （東大阪市）（2025.11.20）
接着の基礎 -金属材料の接着を中心に-	舘　秀樹	にいがた産業創造機構 第 4 回マルチマテリアル研究会 （新潟市）（2025.11.25）
ペロブスカイト太陽電池の基礎知識	田中　剛	大阪府 第 1 回ペロブスカイト太陽電池社会実装推進フォーラム “始めてみよか！PVK” （大阪市）（2025.11.27）
生活環境材料研究室のトピックス紹介	西村正樹	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会　繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議 （大阪市）（2025.11.28）
電気刺激により易解体可能な電気剥離粘着テープ	舘　秀樹	和泉センター見学会 （和泉市）（2025.11.28）
異物の分析におけるフーリエ変換赤外分光分析の活用	陰地威史	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2025.12. 2）
電気剥離粘・接着剤の開発 -企業との開発の軌跡-	舘　秀樹	ORIST・MOBIO 技術シーズ・研究成果発表会 （大阪市）（2025.12. 5）
GC/MS を用いた”におい”関連業務の紹介	喜多幸司	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2025.12.18）
ORIST で開発している易解体性材料と大阪・関西万博出展の軌跡	舘　秀樹	大阪府技術協会 令和 8 年度新春・技術交流会 （大阪市）（2026. 1.22）
易解体性接着・粘着剤の要求特性と設計および高機能化・応用展開	舘　秀樹	サイエンス&テクノロジー株式会社 セミナー「易解体性材料の基礎と最新トレンドおよび接着剤・粘着剤の開発事例とポイント」 （オンライン発表）（2026. 1.23）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
貫通孔径測定の基礎と細孔評価事例	西村正樹	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 1.30）
ガス吸着法の基礎と細孔評価事例	前田和紀	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 1.30）
皮革分野の支援業務実績等について	陰地威史	公設皮革試験研究機関業務連絡会議 （姫路市）（2026. 2.10）
界面分析の話 -有機物を中心に説明-	二谷真司	ORIST 技術セミナー （和泉市）（2026. 2.17）
外部刺激を用いる易解体性材料の開発	舘　秀樹	大阪公立大学産官学共同研究会 （堺市）（2026. 3. 2）
分解性や剥離性を有する解体性接粘・接着技術の開発とその応用	舘　秀樹	株式会社 AndTech WEB セミナー マルチマテリアル化に向けた易解体性接着材料・技術開発およびシステム設計の最新動向 （オンライン発表）（2026. 3.17）
試験法実習 -染色堅ろう度試験-	宮崎逸代	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー （泉佐野市）（2026. 3.25）
試験法実習 -タオルの番手の求め方-	陰地威史	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー （泉佐野市）（2026. 3.25）
【企画部-統合型研究開発チーム】（2 件）		
生体液診断に向けた不織布流路デバイス	宇野真由美、小森真梨子	未来モノづくり国際 EXPO2025 （大阪市）（2025. 7.16）
生体液診断に向けた不織布流路デバイス、フレキシブルな超音波センサ	宇野真由美	センサエキスポジャパン 2025 （東京都江東区）（2025. 9.10）
【企画部】（4 件）		
塑性加工	白川信彦	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野　中堅人材育成コース （東大阪市）（2026. 2.17）
大阪産業技術研究所の技術支援	松永　崇	大阪商工会議所 産学連携セミナー （大阪市）（2026. 2.19）
「2025 年大阪・関西万博」ORIST の取り組み	松永　崇	大阪府技術協会 月例研究会 （和泉市）（2026. 3. 6）
タオルの基礎知識	宮崎克彦	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー （泉佐野市）（2026. 3.25）
【有機材料研究部】（4 件）		
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用した環境適合型フェノール樹脂の開発	木村　肇	グリーン・サステナブルテックショーケース （大阪市）（2025. 7.11）
ペロブスカイト・有機薄膜太陽電池対応有機半導体材料（フラーレン誘導体）	伊藤貴敏、隅野修平、松元　深、森脇和之、岩井利之	高機能素材 Week （千葉市）（2025.11.12）
有機分析の種類と概要	高尾優子	大阪工研協会 初心者のための有機分析実習セミナー （大阪市）（2025.11.20）
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用した熱硬化性樹脂の開発	下川路朋紘	日本木材加工技術協会　関西支部 木材研・公設試見学ツアー （大阪市）（2025.12.15）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
【生物・生活材料研究部】（12 件）		
GC 分析の信頼性を高めるためのカラム・消耗品選定と活用法	佐藤博文	RESTEK ウェビナー （東京都中央区）（2025. 7.31）
リパーゼによる油脂加工と脂質分析	渡辺　嘉	食品ユニバーサルデザイン研究会 2025 年度第 2 回講演会 （大阪市）（2025. 8. 8）
光応答性分子を用いた超分子形成を基盤とするソフトマテリアルの高機能化	川野真太郎	日本油化学会 第 63 回年会 オレオマテリアル賞受賞講演 （長野市）（2025. 9. 3）
ルテインを利用した食感改良剤	山内朝夫、渡辺　嘉	食品開発展 2025 （東京都江東区）（2025.10.15）
Enzymatic lipid modification & analysis	渡辺　嘉	Research Exchange between the U Manchester and ORIST （大阪市）（2025.10.23）
天然由来・光機能素材の複合化による樹脂材料の高機能化	川野真太郎	高機能素材 Week （千葉市）（2025.11.14）
界面活性剤型低分子ヒドロゲル化剤の開発	懸橋理枝	ORIST・MOBIO 技術シーズ・研究成果発表会 （大阪市）（2025.12. 5）
分散剤・乳化剤としての界面活性剤の実際	懸橋理枝	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会関西支部 第 27 回 関西コロイド・界面実践講座 （京都市）（2026. 1.10）
LC-MS 分析を行うための基礎知識と応用	佐藤博文	東京都立産業技術研究センター 第 7 回フードテックによる製品開発支援事業セミナー （東京都渋谷区）（2026. 1.26）
皮膚の悪玉菌を狙い撃つ次世代技術と中小企業の成功事例	永尾寿浩	MOBIO-Café （東大阪市）（2026. 3. 3）
黄色ブドウ球菌を選択的に抑制する脂肪酸の探索と、それを含有する製品への企業支援事例	永尾寿浩	Noster 株式会社ランチョンセミナー （日本農芸化学会 2026 年度大会） （京都市）（2026. 3.10）
脂質酸化のモニタリングと解析法	佐藤博文	2026 年度乳研究グループ研究会 （鹿児島県大島郡）（2026. 3.15）
【電子材料研究部】（18 件）		
前処理（I）	小林靖之	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 6. 5）
前処理（II）	小林靖之	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 6. 5）
Beyond 5G を拓く ORIST 森之宮センターの技術支援と研究事例	小林靖之	次世代高速通信 WG 第 6 回会合 （大阪市）（2025. 6.11）
平滑界面で高密着銅めっきを実現するフッ素樹脂の表面改質技術	池田慎吾、小林靖之、中谷真大	エレクトロニクス実装学会 最先端めっき実装研究会 2025 年度第 1 回公開研究会 （東京都杉並区）（2025. 7.15）
光・熱で形成する特異な高分子インターフェースを活用する材料の開発	御田村紘志	第 11 回 元素ブロック研究会 （大阪市）（2025. 7.30）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
水溶液プロセスによる酸化物半導体の成膜	品川　勉	第 11 回　元素ブロック研究会 （大阪市）（2025. 7.30）
化成処理（I）	小林靖之	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 8. 1）
化成処理（II）	小林靖之	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025. 8. 1）
高分子電解質の交互積層膜による有機・無機界面の制御	渡辺　充	ORIST 技術セミナー （大阪市）（2025. 9.11）
脱接着剤時代が求む難接着性高分子材料の表面改質	池田慎吾	ORIST 技術セミナー （大阪市）（2025. 9.11）
化学結合に立脚する異種材料接着技術	小林靖之、池田慎吾	第 8 回 PVK（ペロブスカイト太陽電池）の会 （大阪市）（2025. 9.26）
フッ素樹脂への直接めっきを実現する表面改質技術	池田慎吾、小林靖之、中谷真大	名古屋市工業研究所 令和 7 年度鍍金技術講演会 （名古屋市）（2025. 9.29）
シリカナノチューブをテンプレート利用したキラルな貴金属ナノ構造体の形成	中谷真大	大阪府鍍金工業組合 電気鍍金研究会　10 月例会 （大阪市）（2025.10.28）
覚えておきたい防食めっき技術	小林靖之	大阪府鍍金工業組合 めっき技術短期講習会 （大阪市）（2025.11.12）
マグネシウム系熱電変換材料の高性能化と製造プロセスの開発	谷　淳一、石川弘通	高機能素材 Week （千葉市）（2025.11.13）
水溶液電解析出膜のキャラクタリゼーション	千金正也	日本材料科学会 令和 7 年度　第 2 回材料科学基礎講座 （京都市）（2025.11.27）
硫化物系全固体リチウム電池の低抵抗化に向けた材料・シート化技術開発	加藤敦隆、山本真理	関西広域連合 カーボンニュートラル先進技術フォーラム （大阪市）（2025.12. 2）
全固体電池の高性能化に向けた材料開発	加藤敦隆	大阪工研協会 第 50 回分析展と講演・技術発表会 （大阪市）（2026. 2.20）
【物質・材料研究部】（23 件）		
プラスチックの概説	平野　寛	関西ゴム技術研修所 （東大阪市）（2025. 4.18）
ポリウレタンブレンドによるアクリル樹脂の強靭化および 繊維強化複合材料への展開	桑城志帆	日本材料学会 第 287 回　複合材料部門委員会 部門奨励賞記念講演 （大阪市）（2025. 6.26）
炭素繊維強化メタクリルポリマー複合材料の界面・物性設計	桑城志帆	日本接着学会 第 63 回年次大会 （仙台市）（2025. 6.30）
高機能バイオマスプラスチックの開発	門多丈治、平野　寛、岡田哲周、髙田皓一	グリーン・サステナブルテックショーケース （大阪市）（2025. 7.11）
カーボンナノチューブの樹脂ブレンド中での局在化挙動と複合樹脂の特性	籠　恵太郎	プラスチック技術協会 第 279 回プラスチック技術講演会 （大阪市）（2025. 7.24）
メタクリレート／ウレタンポリマーブレンドの高次構造と機能性	桑城志帆	第 11 回　元素ブロック研究会 （大阪市）（2025. 7.30）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
プラスチック材料－1	平野　寛	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 （大阪市）（2025. 8. 7）
プラスチック材料－2	平野　寛	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 （大阪市）（2025. 8.29）
摩擦攪拌接合（FSW）技術を用いた Cu/Al 異材接合への取組み	長岡　亨、他	溶接学会 第 150 回軽構造接合加工研究委員会 （茨木市）（2025. 9. 3）
プラスチック材料－3	平野　寛	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 （大阪市）（2025. 9.25）
熱可塑性プラスチックの種類と性質 I 高分子のつくり方と構造	門多丈治	大阪工研協会 第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 （大阪市）（2025. 9.30）
熱可塑性プラスチックの種類と性質 II 各種材料と性質	東　青史	大阪工研協会 第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 （大阪市）（2025. 9.30）
熱可塑性プラスチックの成形	山田浩二	大阪工研協会 第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 （大阪市）（2025.10. 1）
プラスチックの試験法	籠　恵太郎	大阪工研協会 第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会 （大阪市）（2025.10. 2）
バイオベースポリマーの合成と分解・再資源化	平野　寛、東　青史、 埜　幸作、門多丈治	高機能プラスチック展 （千葉市）（2025.11.12）
既存プラ代替に向けた 植物由来オールバイオマスプラスチック	門多丈治、平野　寛、 岡田哲周、髙田皓一	高機能プラスチック展 （千葉市）（2025.11.12）
ガラス状高分子の熱履歴と物性	埜　幸作	NEDO 特別講座 オープンアップフォーラム （川崎市）（2025.11.13）
環境対応プラスチックの現状と精密合成法による新しいポリ乳酸	門多丈治	プラスチック技術協会 第 280 回プラスチック技術講演会 （大阪市）（2025.12. 2）
高機能バイオマスプラスチックの開発	門多丈治	日本木材加工技術協会　関西支部 木材研・公設試見学ツアー （大阪市）（2025.12.15）
プラスチックでのラマン分光分析の活用	埜　幸作	プラスチック技術協会 プラスチック講座　アドバンストコース （大阪市）（2025.12.18）
高分子の分子量測定 -GPC/APC と測定事例-	髙田皓一	プラスチック技術協会 プラスチック講座　アドバンストコース （大阪市）（2025.12.18）
非晶性樹脂射出成形品の内部構造と物性に関する研究	埜　幸作	プラスチック成形加工学会 第 194 回講演会 （オンライン発表）（2026. 2.27）
Ti–Cr–W–Al 合金の組織および機械的性質	岩崎真也、渡辺博行	2025 年度生体医歯工学共同研究拠点成果報告会 （東京都文京区）（2026. 3. 3）

題目	発表者名	発表会名（年月日）
【環境技術研究部】（7 件）		
抗菌性・防かび試験を正しく理解して有効活用するために	大本貴士	ORIST テクニカルセミナー （大阪市）（2025. 6. 9）
大阪技術研のバイオものづくり	駒　大輔、大橋博之、藤原良介、大本貴士、森芳邦彦、山中勇人	BioJapan 2025 （横浜市）（2025.10. 8）
農作物の特徴の可視化	大橋博之	食品開発展 2025 （東京都江東区）（2025.10.15）
めっき試験法	野呂美智雄	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025.11.20）
硬さ試験	野呂美智雄	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 （大阪市）（2025.12. 4）
テキスト情報を利用した論理的異常検知手法について	北口勝久	大阪産業局 ビジネスマッチングブログ第 60 回勉強会 （大阪市）（2026. 1.23）
機能性化合物生産の安定化要因の探索	大橋博之	食と健康セミナーVol.4 （帯広市）（2026. 2.19）

（E）研究発表会（24 件）

ORIST・MOBIO 技術シーズ・研究成果発表会 -技術のお困りごと 一緒に考えましょう！-（2025.12. 5）
（詳細は 5 章 p 76）

題目	主発表者	
（新材料・素材）		
水中で形成する溶融亜鉛めっき上の保護皮膜	金属表面処理研究部	岩田孝二
DX で拓く窒化層の高機能化	金属表面処理研究部	足立振一郎
大気中でも安定なアルコール変換触媒の開発	応用材料化学研究部	林　寛一
全固体電池用黒鉛負極材の高機能化	応用材料化学研究部	園村浩介
におい可視化色素の開発	高分子機能材料研究部	山下怜子
機能性色素修飾ナノカーボン複合体材料の開発と物性制御	有機材料研究部	高尾優子
シリカ被覆金ナノ粒子，ねじれますか？	電子材料研究部	中谷真大
廃車から新素材！	物質･材料研究部	山田浩二
（電子・デバイス材料）		
曲げ･伸び縮み可能なシリコン基板の創成	電子･機械システム研究部	山根秀勝
基板誘電率によるメタサーフェスの動的制御	製品信頼性研究部	白木啓文
ペロブスカイト太陽電池の研究開発	高分子機能材料研究部	田中　剛
光化学反応を用いた有機合成技術	有機材料研究部	隅野修平
（加工技術）		
DED 積層造形による高導電率構造体の作製	加工成形研究部	古川雄規
LDPE 添加による PP の成形加工性の改善	加工成形研究部	藤井陽子
3D プリンターを利用した鉄鋼と樹脂の異材接合	金属材料研究部	田中　努
廃熱を電力に変換する Mg 系熱電材料	電子材料研究部	谷　淳一
中空部材に適用可能な固相接合技術	物質･材料研究部	三浦拓也
（ライフサイエンス）		
モーダルシフトのための鉄道輸送環境調査	製品信頼性研究部	津田和城
単糖の構造多様性を体系化する革新的モデル	生物･生活材料研究部	桐生高明
食用油脂の劣化によって生じる臭気物質分析	生物･生活材料研究部	佐藤博文
超安定型ポリフェノールの創出	環境技術研究部	大橋博之
（解析・制御技術）		
機械学習×EBSD で解明!金属組織と強度の関係	金属材料研究部	澤　源士郎
ノーコード AI による圧力ゲージの異常検知	電子･機械システム研究部	喜多俊輔
画像×言葉で探る、次世代の異常検出	環境技術研究部	北口勝久

（10）受賞等

優れた研究や実績に対して、20 件の賞を受けた。

受賞日	【受賞名】 授与機関	受賞者	
2025. 4.24	【活動貢献賞】 一般社団法人 日本音響学会 関西支部	電子・機械システム研究部	喜多俊輔
2025. 5.15	【論文賞】 一般社団法人 日本塑性加工学会	加工成形研究部	四宮徳章
		加工成形研究部	坪井瑞記
		電子・機械システム研究部	喜多俊輔
		企画部	安木誠一
2025. 5.15	【新進賞】 一般社団法人 日本塑性加工学会	加工成形研究部	坪井瑞記
2025. 6.12	【論文賞】 一般社団法人 繊維学会	有機材料研究部	大江 猛
2025. 6.18	【若手奨励賞】 一般社団法人 プラスチック成形加工学会	物質・材料研究部	垰 幸作
2025. 6.26	【奨励賞】 公益社団法人 日本材料学会 複合材部門委員会	物質・材料研究部	桑城志帆
2025. 6.29	【若手交流シンポジウム 2025 最優秀発表賞】 一般社団法人 日本接着学会 若手会	物質・材料研究部	桑城志帆
2025. 6.30	【奨励賞】 一般社団法人 日本接着学会	物質・材料研究部	桑城志帆
2025. 6.30	【論文賞】 一般社団法人 日本接着学会	研究管理監	渡瀬星児
		電子材料研究部	御田村紘志
		電子材料研究部	中村優志
		電子材料研究部	渡辺 充
2025. 9. 3	【オレオマテリアル賞】 公益社団法人 日本油化学会 オレオマテリアル部会	生物・生活材料研究部	川野真太郎
2025. 9. 4	【論文査読功労賞】 一般社団法人 電気学会	製品信頼性研究部	岩田晋弥
2025. 10.16	【合成樹脂工業協会学術賞】 合成樹脂工業協会	有機材料研究部	米川盛生
2025. 12. 4	【第 68 回分析技術共同研究 認定証】 産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
2025. 12. 4	【第 68 回分析技術共同研究 認定証】 産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	生物・生活材料研究部	中川 充
2025. 12. 4	【第 68 回分析技術共同研究 認定証】 産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	金属表面処理研究部	山内尚彦
2025. 12. 4	【第 68 回分析技術共同研究 認定証】 産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	金属表面処理研究部	森 隆志
2025. 12.26	【Mate+研究発表賞】 一般社団法人 スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会	応用材料化学研究部	尾﨑友厚
2026. 1.27	【技術奨励賞】 フィラー研究会	物質・材料研究部	籠 恵太郎
2026. 2.17	【研究企画賞】 公益社団法人 有機合成化学協会	有機材料研究部	隅野修平
2026. 3.16	【第 17 回集積化 MEMS シンポジウム 優秀論文賞】 公益社団法人 応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会	電子・機械システム研究部	山根秀勝
		電子・機械システム研究部	山田義春
		電子・機械システム研究部	近藤裕佑
		電子・機械システム研究部	村上修一

４．技術支援業務

大阪技術研では、企業の技術課題を解決するために、研究業務等で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、依頼試験、オーダーメード試験・サポート研究、装置使用等による技術支援を行った。また、開放研究室・創業支援研究室制度を設け、企業の研究開発を支援した。

（１）技術相談

企業の技術開発や生産性向上を積極的に支援するため、企業から持ち込まれる技術課題に最適な専門家を選定し、迅速・的確な課題解決を図っている。電話・メール・オンラインによる相談も受け付けている。令和７年度の実績は、次のとおりである。

担当部	来所相談		電話（件）	メール（件）	オンライン（件）
	府内（件）	他府県（件）			
加工成形研究部	773	308	1,316	2,464	66
金属材料研究部	831	290	1,258	2,179	35
金属表面処理研究部	962	263	2,142	3,501	26
電子･機械システム研究部	385	324	906	1,584	94
製品信頼性研究部	1,373	663	2,178	1,332	8
応用材料化学研究部	394	162	1,920	4,150	47
高分子機能材料研究部	913	448	2,081	4,331	34
技術サポートセンター	1,344	337	1,728	803	1
有機材料研究部	529	235	826	2,711	156
生物･生活材料研究部	564	532	545	3,446	90
電子材料研究部	821	493	503	2,429	128
物質･材料研究部	1,297	451	919	2,128	23
環境技術研究部	530	187	708	2,246	57
事務部門	180	49	2,221	753	31
小計	10,896	4,742	19,251	34,057	796
合計	69,742				

（２）現地相談等

企業からの要請に基づき、研究員が生産現場等に出向いて技術指導を行う現地相談、所外で行う一般相談のほか、企業の課題を研究員につなぐ企業訪問を実施した。令和７年度の実績は、次のとおりである。

担当部	件	担当部	件
加工成形研究部	10	有機材料研究部	78
金属材料研究部	7	生物･生活材料研究部	1
金属表面処理研究部	17	電子材料研究部	1
電子･機械システム研究部	2	物質･材料研究部	1
製品信頼性研究部	5	環境技術研究部	1
応用材料化学研究部	3	事務部門	0
高分子機能材料研究部	5		
技術サポートセンター	0		
合計	131		

（３）依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。令和７年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	131	55	186
金属材料研究部	485	141	626
金属表面処理研究部	637	217	854
電子･機械システム研究部	131	213	344
製品信頼性研究部	38	93	131
応用材料化学研究部	169	58	227
高分子機能材料研究部	292	194	486
技術サポートセンター	366	144	510
有機材料研究部	962	102	1,064
生物･生活材料研究部	317	344	661
電子材料研究部	1,593	845	2,438
物質･材料研究部	1,660	725	2,385
環境技術研究部	795	923	1,718
事務部門	12	2	14
合計	7,588	4,056	11,644

（４）オーダーメード試験・サポート研究

通常の依頼試験では対応できない場合などに、オーダーメード試験・サポート研究制度により対応し、企業の技術課題解決を支援した。令和７年度の実績は、次のとおりである。

【オーダーメード試験】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	8	12	20
金属材料研究部	52	23	75
金属表面処理研究部	14	11	25
電子･機械システム研究部	12	3	15
製品信頼性研究部	10	9	19
応用材料化学研究部	24	60	84
高分子機能材料研究部	77	53	130
技術サポートセンター	0	0	0
事務部門	1	0	1
合計	198	171	369

【サポート研究】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
有機材料研究部	47	42	89
生物･生活材料研究部	45	47	92
電子材料研究部	79	127	206
物質･材料研究部	95	50	145
環境技術研究部	33	52	85
合計	299	318	617

（５）装置使用

大阪技術研が保有する機器・測定装置の内、使用方法が非常に複雑な一部の装置を除き、企業に使用していただいている。令和７年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	320	217	537
金属材料研究部	409	207	616
金属表面処理研究部	130	97	227
電子･機械システム研究部	235	232	467
製品信頼性研究部	2,825	1,191	4,016
応用材料化学研究部	197	77	274
高分子機能材料研究部	628	476	1,104
技術サポートセンター	803	130	933
有機材料研究部	192	79	271
生物･生活材料研究部	145	134	279
電子材料研究部	161	60	221
物質･材料研究部	364	133	497
環境技術研究部	226	153	379
事務部門	21	13	34
合計	6,656	3,199	9,855

（６）施設使用

研修施設等を企業に使用していただいている。令和７年度の実績は、次のとおりである。

和泉センター	件	森之宮センター	件
ORIST ホール(定員 250 名)	0	大講堂(定員 120 名)	29
研修室 1～2(定員各 90 名)	12	小講堂(定員 72 名)	24
研修室 3～4(定員各 48 名)	5	会議室(定員 20 名)	20
研修室 5(定員 24 名)	2		
談話室 1～2(定員各 34 名)	0		
大型実験室(展示室)	2		
合計	94		

（７）開放研究室・創業支援研究室

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、連携協定に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

和泉センター	使用企業数	森之宮センター	使用企業数
開放研究室 F-103、F-202～F-206、F-301～F-306	7	開放研究室 第 2～第 4	3
共同研究室 F-104～F-105、F-201	2	創業支援研究室 第 1～第 6	6
合計	18		

（８）技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術並びに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。令和７年度は、以下の顕彰事業に協力した。

評価事業	件
文部科学大臣表彰（創意工夫功労者賞）	14
大阪府発明実施功労者表彰	1
大阪府発明功績者表彰	9
大阪府新技術開発功労者表彰	2
大阪府技術改善功労者表彰	15
合計	41

５．成果普及業務

大阪技術研で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、研究発表会、セミナーおよび講習会を開催し技術普及に努めた。また、テクノレポート、企業支援成果事例集およびテクニカルシートの発刊、展示会への出展等による情報発信を行った。さらには、オーダーメード研修、レディメード研修および研修生の受入れ等による人材育成を行った。

（１）研究発表会

ORIST・MOBIO 技術シーズ・研究成果発表会
－技術のお困りごと 一緒に考えましょう！－

大阪のものづくり企業を支援するため、ORIST（大阪産業技術研究所）、MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）、大阪商工会議所が連携し、研究発表・講演会を開催した。

ORIST、MOBIO の連携大学・高専が持つ、加工や材料、ライフサイエンス、電子、システム関連技術など、様々な分野の革新的な技術や研究シーズを紹介し、研究者やコーディネーターと直接対話することで、技術課題の解決や新規事業開発を後押しする場とした。

開催日：2025年12月5日

会　場：大阪商工会議所（大阪市中央区本町橋2番8号）

主　催：（地独）大阪産業技術研究所、MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）、大阪商工会議所

後　援：大阪府、大阪市、（株）りそな銀行、（株）池田泉州銀行、大阪信用金庫、大阪シティ信用金庫

【特定講演】

題目	所属機関	講演者
15 分でわかる！イノベーションを加速させる共創の極意	株式会社リバネス	濱口真慈　氏
電気剥離粘･接着剤の開発-企業との開発の軌跡-	大阪産業技術研究所	舘　秀樹　氏
界面活性剤型低分子ヒドロゲル化剤の開発	大阪産業技術研究所	懸橋理枝　氏

【パネル展示】研究パネルは3章 P69に記載



（２）セミナー等

大阪技術研で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナー等の開催により成果普及を行った。令和７年度は、開催件数 27 件、参加者数は 1,494 名であった。

開催日	セミナー等の名称	共催機関	参加者数(名)
2025. 6. 9	ORIST テクニカルセミナー 抗菌性・防かび試験を正しく理解して有効活用するために	大阪市、MOBIO、 大阪産業創造館	44
2025. 7.11	＜グリーン・サステナブルテック＞ショーケース 「環境負荷低減」技術が集結！	大阪市、 大阪産業創造館、 大阪イノベーションハブ	109
2025. 7.11	ORIST 技術セミナー 鉄鋼の化学成分分析	－	4
2025. 8.26	ORIST 技術セミナー　MOBIO-Café 省人化・技術伝承を支える AI の可能性 -製造業の課題解決に役立つ大阪技術研の挑戦-	MOBIO	14
2025. 9.11	ORIST 技術セミナー 革新的な表面処理技術の開発 -エコでサステイナブルな社会を拓く-	大阪市、MOBIO、 大阪産業創造館	43
2025. 9.19	ORIST 技術セミナー EMC セミナー　-電源ノイズ対策篇-	－	28
2025. 10. 1	JKA 人材育成等補助事業　基礎セミナー 第 1 回　単結晶 X 線構造解析の基礎 -初心者のための基礎セミナー-	－	39
2025. 10. 8	JKA 人材育成等補助事業　基礎技術実習 第 1 回　低分子化合物の単結晶X線構造解析 -結晶のサンプリングから回折測定、構造表示ソフトによる解析まで-	－	9
2025. 11. 7	JKA 人材育成等補助事業　基礎技術実習 第 2 回　結晶構造データベース活用と X 線構造解析実習 -結晶構造データの理解と解析手法を体験的に学ぶ-	－	19
2025. 11.17	ORIST テクニカルセミナー 現代の製品の進化を支える技術に触れてみませんか？ -光学薄膜と MEMS 技術-	大阪市、MOBIO、 大阪産業創造館	15
2025. 11.20	ORIST 技術セミナー　MOBIO-Café 接着・粘着の基礎と相談事例を交えた失敗しない接着・粘着への道筋	MOBIO	19
2025. 12. 2	ORIST 技術セミナー 品質管理のための異物分析　-分析機器の基礎と実演-	－	9
2025. 12. 5	ORIST・MOBIO 技術シーズ・研究成果発表 技術のお困りごと一緒に考えましょう！	MOBIO、 大阪商工会議所	171
2025. 12.18	ORIST 技術セミナー ガスクロマトグラフ質量分析計	－	8
2025. 12.19	JKA 人材育成等補助事業　見学会と講演会 放射光施設の産業活用セミナー -Spring-8 の見学と測定事例紹介-	－	18
2026. 1.26	講演会 量子技術と応用物理　-量子デバイスから量子コンピュータまで-	応用物理学会 関西支部	66
2026. 1.30	ORIST 技術セミナー 多孔質材料の細孔特性評価	－	16
2026. 2. 9 2.10 2.12 2.13	金属 3D 造形技術セミナー 金属 3D 造形体験コース -レーザ粉末床溶融結合（PBF-LB）編-	－	8

開催日	セミナー等の名称	共催機関	参加者数(名)
2026. 2.16	硫黄系電池事業創出研究会 講演会・施設見学会	硫黄系電池事業創出研究会、 産業技術総合研究所関西センター	69
2026. 2.17	ORIST 技術セミナー 表面・界面の分析方法とその応用	―	11
2026. 2.24	JKA 人材育成等補助事業 先端研究セミナー 単結晶 X 線構造解析の最前線 -研究が拓く産業応用の可能性-	―	20
2026. 2.26	ORIST 技術セミナー MOBIO-Café PFAS 規制のリスクに備える！ -国内外の規制動向から最新の検出・除去技術まで-	MOBIO	25
2026. 2.27	おおさかグリーン TECH バイオとくらし	大阪産業局	62
2026. 3. 3	ORIST 技術セミナー MOBIO-Café 皮膚の悪玉菌を狙い撃つ次世代技術と中小企業の成功事例	MOBIO	27
2026. 3. 4	ORIST 技術セミナー 金属の接合技術	軽金属学会関西支部	18
2026. 3. 6	大阪府技術協会 月例研究会 つながる技術、ひらく未来 -大阪・関西万博×ものづくり	大阪府技術協会、 生産技術研究会	19
2026. 3.13	電池・電源要素技術展 2026	大阪市、 大阪産業創造館	604

（３）講習会

企業の新技術・新製品の開発、生産管理、品質管理および技術者養成に役立てるために講習会を行った。令和 7 年度は､46 件の講習会を開催し､延べ受講者 108 名に対して機器の利用技術に関する講習と体験型の実習を行った。

開催日	講習会の名称	参加者数(名)
2025. 5.14	ロックイン発熱解析装置 -回路の故障位置特定-	3
2025. 5.21	高速引張り試験機（小容量試験システムを含む）	2
2025. 7. 8	貫通孔径測定装置	2
2025. 7. 9	貫通孔径測定装置	4
2025. 7.11	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	3
2025. 7.15	ロックイン発熱解析装置 -回路の故障位置特定-	3
2025. 7.17	白色干渉型表面形状測定機	2
2025. 7.23	ナノインデンターによる材料の機械的特性評価-硬さ・粘弾性-	3
2025. 7.24	ナノインデンターによる材料の機械的特性評価-硬さ・粘弾性-	5
2025. 7.29	分光測色計	4
2025. 7.30	分光測色計	2
2025. 8. 1	動画機能搭載型 赤外線サーモグラフィ	4
2025. 8.26	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	2
2025. 9.19	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	3

開催日	講習会の名称	参加者数(名)
2025. 9.19	走査透過電子顕微鏡(STEM)	5
2025. 9.25	集束イオンビーム(FIB)加工観察装置	4
2025. 9.26	高速シリコンディープエッチング装置	1
2025. 10. 1	動画機能搭載型 赤外線サーモグラフィ	1
2025. 10.17	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	1
2025. 10.21	製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定	1
2025. 10.23	高速引張り試験機(小容量試験システムを含む)	1
2025. 10.24	薄膜応力測定装置	1
2025. 11. 7	＜ラボツアー＞LC-MS を用いた化学物質の微量分析コース -PFAS 検出を事例に-	2
2025. 11.12	ロックイン発熱解析装置 -回路の故障位置特定-	1
2025. 11.18	分光測色計	2
2025. 11.18	貫通孔径測定装置	1
2025. 11.19	分光測色計	1
2025. 11.19	貫通孔径測定装置	2
2025. 11.25	各種耐候性試験機の紹介	6
2025. 11.26	電子線後方散乱回折法(EBSD)	6
2025. 11.27	各種耐候性試験機の紹介	3
2025. 11.27	電子線後方散乱回折法(EBSD)	4
2025. 11.28	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	2
2025. 12. 3	高速シリコンディープエッチング装置	1
2025. 12. 8	測光入門-明るさの基礎と正しい評価方法-	2
2025. 12. 9	ホール効果測定システムを用いた試料の導電性評価	2
2025. 12.19	＜ラボツアー＞セラミックス製造・評価コース	3
2026. 1.20	ホール効果測定システムを用いた試料の導電性評価	1
2026. 1.21	回路の故障位置特定 -ロックイン発熱解析装置-	1
2026. 1.23	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	2
2026. 1.27	分光測色計	1
2026. 1.28	動画機能搭載型 赤外線サーモグラフィ	1
2026. 1.30	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	2
2026. 2. 6	薄膜応力測定装置	2
2026. 3.10	高速シリコンディープエッチング装置	2
2026. 3.11	集束イオンビーム(FIB)加工観察装置	1

（４）テクノレポート

直近の研究成果、導入機器等から代表的なものを簡潔にまとめ、イラストや写真を使うことにより、技術者だけでなく、一般の方にも内容を理解していただけるよう工夫して編集を行い冊子にまとめた。令和７年度は、46 件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
（新材料・素材）	
金属 3D レーザ積層造形用高強度アルミニウム合金粉末の開発	加工成形研究部
海洋バイオマスを用いた複合材料の開発	高分子機能材料研究部
光フロー合成法を利用した有機半導体材料の効率的合成法の開発	有機材料研究部
円偏光発光材料の効率的な合成方法を開発	有機材料研究部
化粧品用の低分子オイルゲル化剤の開発	生物･生活材料研究部
キラル形状をもつ金属ナノ構造体の新規作製技術	電子材料研究部
光グラフト重合による表面親水化法の開発	電子材料研究部
極微量のカーボンナノチューブでプラスチックを導電性に	物質･材料研究部
（電子・デバイス材料）	
広帯域なテラヘルツ波の偏光制御技術の開発	電子･機械システム研究部
メタサーフェスによる反射の動的制御に向けた基板の比誘電率依存性の解明	製品信頼性研究部
摩擦熱を活かしたセラミックス基材上への銅配線パターン形成技術	応用材料化学研究部
酸化物の電解質を利用した全固体ナトリウムイオン電池の開発	応用材料化学研究部
くっつかないフッ素樹脂に高密着性銅めっき！	電子材料研究部
（加工技術）	
超硬合金粉末にアルミニウムを添加してレーザ肉盛時の欠陥を抑制！	加工成形研究部
指向性エネルギー堆積法を用いた高導電性銅合金構造体の付加造形	加工成形研究部
軽量化を実現する新しい異種金属接合技術	金属材料研究部
放熱性高分子複合材料の熱伝導率に及ぼす粒子配向と表面修飾の影響	物質･材料研究部
銅とアルミニウムの摩擦攪拌接合技術	物質･材料研究部
（ライフサイエンス）	
バクテリオファージを用いた抗ウイルス性試験の簡易化	応用材料化学研究部
におい可視化色素の担持方法改善、インジケーター機能を向上	高分子機能材料研究部
ウイルスの洗浄度を簡便に評価する技術	生物･生活材料研究部
皮膚の悪玉菌だけを抑制する機能性脂質を高純度に精製する技術	生物･生活材料研究部
発酵の安定性や機能性成分の増強に寄与する化合物の探索	環境技術研究部
（解析・制御技術）	
機械学習による金属材料の結晶方位を考慮した硬さ予測モデルの開発	金属材料研究部
働き方改革の切り札に！～電子顕微鏡の遠隔操作システムの開発～	金属材料研究部

タイトル	担当部
レーザクラッディングにおける機械学習の活用と最適条件の探索	金属表面処理研究部
コンクリート中の水と酸素に着目した鉄筋腐食の特徴	金属表面処理研究部
水中で形成する溶融亜鉛めっき上の耐食性保護皮膜	金属表面処理研究部
構造内部の音源位置を推定する AI 技術	電子・機械システム研究部
トポロジー最適化を用いた振動発電デバイスの設計と試作	電子・機械システム研究部
動的モード分解による放電信号解析で電力設備の劣化診断	製品信頼性研究部
分子シミュレーションを活用した電気絶縁材料の不純物劣化解析	製品信頼性研究部
専門家でも難しい皮革の動物種判別を機械学習が支援	高分子機能材料研究部
可燃性物質の燃焼時に発生する二酸化炭素の排出量を測定	有機材料研究部
テキスト情報を利用して論理的異常を検出	環境技術研究部
蓄電池の充放電反応分布を調べる汎用的な手法を開発	環境技術研究部
（新規導入機器紹介）	
小型真空成形機	加工成形研究部
三次元画像測定機	加工成形研究部
触針式表面形状測定装置	電子・機械システム研究部
ロックイン発熱解析装置	電子・機械システム研究部
貫通孔径測定装置	高分子機能材料研究部
分子量分析システム	高分子機能材料研究部
比抵抗・ホール効果測定システム	電子材料研究部
万能材料試験システム（画像処理装置および恒温槽付）	物質・材料研究部
酸素消費量測定システム	環境技術研究部
塩水噴霧試験機　試料回転式	環境技術研究部

（５）企業支援成果事例集

大阪技術研の技術支援により、企業の新製品や技術開発に繋がった成果事例を冊子にまとめた。令和７年度は、38 件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
高強度耐熱材料の熱間鍛造を革新する断熱ダイセットの開発	加工成形研究部
耐久性に優れたベアリング向け刻印工具の開発	加工成形研究部
CNF×炭素繊維×熱可塑樹脂による軽くて強い複合材料の開発	加工成形研究部
プラズマを利用した熱処理表面改質	金属材料研究部
鉄鋼製ハンマーの高品質化	金属材料研究部
複合材料のスパッタターゲットによる半導体薄膜の開発	金属材料研究部
リチウムイオン電池のリサイクル技術	金属表面処理研究部
二次電池向けカーボンナノチューブの分散技術	金属表面処理研究部
低メタル用途の製品分析及び製造設備の洗浄検証	金属表面処理研究部
フレキシブル基板に低温低圧で微細素子を実装可能な接合材料の開発	電子・機械システム研究部
パターニング成膜による高機能デバイスの開発	電子・機械システム研究部
三宝ローソク立てを生産する機器の更新	電子・機械システム研究部
業界初 ノンフロン冷媒採用 スポットエアコン	製品信頼性研究部
新規開発製品の放射ノイズ対策及び静電気対策	製品信頼性研究部
荷物の保護、保管時の破損を防止するクラッシュストップの開発	製品信頼性研究部
新規な樹脂複合フィラー「DIA」の要素技術開発	応用材料化学研究部
マイクロ波加熱用途の CNT 含有アルミナ容器の開発	応用材料化学研究部
滅菌可能な熱分解システム	応用材料化学研究部
高い反射率および耐久性に優れる歯鏡・口腔ミラーの開発	高分子機能材料研究部
熱剥離型粘着テープの開発	高分子機能材料研究部
化粧品用ラメを少量で製造する方法と使用する樹脂の安全性評価	高分子機能材料研究部
熱中対策ウォッチカナリア Plus®の耐環境性および機械特性試験	技術サポートセンター
機能性フィルム「ルミネカラー」「モスクリーン」シリーズの開発	技術サポートセンター
真空コンピューターSealed Edge の開発	有機材料研究部
製品の紫外線耐久性の評価	有機材料研究部
付加価値の高い半導体材料-工業的製造法の確立	有機材料研究部
ハイパワーしゃぼん玉液の開発	生物・生活材料研究部
有効成分を規格化した「田七人参エキスパウダー」の開発	生物・生活材料研究部
冷却水用バイオフィルム除去剤の開発	生物・生活材料研究部
Beyond 5G 用低誘電損失型プリント基板とその材料開発	電子材料研究部
アルミニウム用防錆コーティング剤の開発	電子材料研究部

タイトル	担当部
難めっき素材対応ノンシアン銅めっきプロセスの開発	電子材料研究部
車載備蓄向け真空パックの振動・温度耐久評価	物質・材料研究部
S 字変形型・多用途フックの開発	物質・材料研究部
自動回転式デートマークの耐久性試験	物質・材料研究部
空気清浄機のフィルターを除菌する深紫外線 LED ユニットの開発	環境技術研究部
かき抽出物に含有される機能性成分の定量分析	環境技術研究部
イグサ由来活性炭	環境技術研究部

（６）テクニカルシート

大阪技術研が所有する機器の紹介、最近の技術動向および研究成果などの業務成果を A4 サイズ 1 枚にまとめた。令和 7 年度は、28 シートの発刊を行った。

No.	タイトル	執筆者
25-01	蛍光 X 線分析法による半定量分析（FP 法）	電子材料研究部 斉藤大志
25-02	触針式表面形状測定装置	電子・機械システム研究部 山田義春
25-03	自動試料研磨機	金属材料研究部 田中 努、澤 源士郎、平田智丈
25-04	光電子イメージングを利用した微小部 XPS 分析: SEM-EDS 分析との比較	電子材料研究部 中谷真大、千金正也
25-05	動画機能搭載型赤外線サーモグラフィによる電子回路基板 表面の発熱の可視化	電子・機械システム研究部 赤井亮太、朴 忠植
25-06	大阪技術研保有特許のご紹介 -摩擦を活用した新しい合金膜の作製-	応用材料化学研究部 園村浩介
25-07	イミダゾリウム側鎖構造のデザインによる前処理オンサイト DNA 精製担体の性能向上	応用材料化学研究部 柿倉泰明
25-08	大阪技術研保有特許のご紹介 -支持体を用いた固体電解質層の薄層・シート化技術-	応用材料化学研究部 長谷川泰則
25-09	大阪技術研保有特許のご紹介 -凸面鏡を用いたホログラムの視域拡大-	製品信頼性研究部 山東悠介
25-10	大阪技術研保有特許のご紹介 -チタン材料の摩耗特性を改善できる浸鉄処理-	金属材料研究部 道山泰宏
25-11	大阪技術研保有特許のご紹介 -レーザ肉盛における気孔欠陥の発生を抑えた超硬合金粉末-	加工成形研究部 山口拓人、田中慶吾
25-12	大阪技術研保有特許のご紹介 -異種金属接合材の高品質化を実現する摩擦攪拌接合技術-	金属材料研究部 田中 努
25-13	大阪技術研保有特許のご紹介 -異方性を持つ結晶性材料の高精度な疲労・損傷評価技術-	金属材料研究部 田中 努
25-14	大阪技術研保有特許のご紹介 -付加製造による突起を活用した新しい異種金属接合技術-	金属材料研究部 田中 努
25-15	大阪技術研保有特許のご紹介 -金属 3D プリンタで作製した伝熱性能の高いヒートシンク-	加工成形研究部 四宮徳章、三木隆生
25-16	大阪技術研保有特許のご紹介 -画像処理による金属破断面の破壊起点推定-	金属材料研究部 濱田真行、澤 源士郎、平田智丈

No.	タイトル	執筆者
25-17	大阪技術研保有特許のご紹介 -人工知能を活用した金属破断面の破壊起点推定-	金属材料研究部 濱田真行、澤　源士郎、平田智丈
25-18	大阪技術研保有特許のご紹介 -高分子で無機微粒子の表面を機能化-	応用材料化学研究部 吉岡弥生
25-19	大阪技術研保有特許のご紹介 -レーザによる局所加熱を利用した極短時間での鋼の浸炭処理-	金属材料研究部 平田智丈
25-20	大阪技術研保有特許のご紹介 -窒化ホウ素膜を形成できるターゲット-	金属材料研究部 小畠淳平
25-21	大阪技術研保有特許のご紹介 -摩擦係数が極めて低い焼結ダイヤモンド摺動面の創製-	加工成形研究部 柳田大祐
25-22	ものづくり計算センター CAE 基礎 -構造解析/非線形解析の特徴と解析事例-	加工成形研究部 四宮徳章、三木隆生
25-23	標識反応と LC-MS/MS 法を活用した微量成分の分析	環境技術研究部 大橋博之
25-24	交流電流を用いた低抵抗試料のホール効果測定	電子・機械システム研究部 筧　芳治
25-25	大阪技術研保有特許のご紹介 -有機金属錯体を用いたフッ化物イオン電池活物質-	金属表面処理研究部 斉藤　誠
25-26	腐食試験に用いる水の水質が腐食速度に与える影響	金属表面処理研究部 岩田孝二
25-27	デジタル画像相関（DIC）法によるひずみ解析 -金属材料の板状試験片の引張試験への適用例-	物質・材料研究部 岩崎真也、渡辺博行、田中基博
25-28	ものづくり計算センター CAE 基礎 -構造最適化を活用した設計-	加工成形研究部 三木隆生、四宮徳章 電子・機械システム研究部 宮島　健

（７）展示会・相談会

国、大阪府、各種団体等が開催する技術展示会、マッチング商談会に大阪技術研の研究並びに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに、業務の PR を図った。令和７年度の実績は、次のとおりである。

開催期間	展示会の名称	開催場所
2025. 5.14 ～ 5.16	第 13 回高機能素材 Week（大阪展）	インテックス大阪（大阪市）
2025. 6.10 ～ 6.11	大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア 2025	マイドーム大阪（大阪市）
2025. 6.27	香りの技術・原料展 2025	大阪産業創造館（大阪市）
2025. 7.16 ～ 7.19	未来モノづくり国際 EXPO 2025	インテックス大阪（大阪市）
2025. 7.30 ～ 8. 1	COMNEXT 第 3 回［次世代］通信技術＆ソリューション展	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2025. 8.26 ～ 9. 1	EXPO 2025 大阪・関西万博	大阪・関西万博（大阪市）
2025. 9.10 ～ 9.12	センサエキスポジャパン 2025	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2025. 9.11 ～ 9.13	第 22 回管工機材・設備総合展 OSAKA 2025	インテックス大阪（大阪市）
2025. 9.16 ～ 9.17	Tech Osaka Summit 2025	グランフロント大阪（大阪市）
2025. 10.15 ～ 10.17	食品開発展 2025	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2025. 11.12 ～ 11.14	第 16 回高機能素材 Week	幕張メッセ（千葉市）
2025. 11.19	OSAKA ビジネスフェア 2025	マイドーム大阪（大阪市）
2025. 11.26 ～ 11.27	ビジネスチャンス発掘フェア 2025	マイドーム大阪（大阪市）
2025. 12. 9 ～ 12.10	万博リボーンチャレンジ・ビジネス・エキスポ	マイドーム大阪（大阪市）
2026. 1.14 ～ 1.16	第 16 回化粧品開発展	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2026. 1.28 ～ 1.30	TCT Japan 2026	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2026. 1.28 ～ 1.30	MEMS センシング＆ネットワークシステム展 2026	東京ビッグサイト（東京都江東区）
2026. 3.13	電池・電源要素技術展 2026	大阪産業創造館（大阪市）

（８）大阪・関西万博出展

大阪産業技術研究所の技術支援メニューを活用して大阪の中小企業・グループが実現した、「少し先の未来生活を支える製品・技術」を展示した。また、科学の楽しさや奥深さを身近に感じてもらう科学体験イベントも開催した。

少し先の未来生活を支える「縁の下」ものづくり企業たち
E・N・NO・SHI・TA

開催日：2025年8月26日～9月1日（科学体験イベント「わくわく！科学縁日」は、8月29日開催）

会　場：大阪・関西万博　大阪ヘルスケアパビリオン（大阪市此花区夢洲中1丁目）

【展示タイトル】

（次世代通信エリア）
未来の次世代高速通信を実現する材料開発
未来の次世代高速通信を実現する表面処理
（エネルギーエリア）
いつでもどこでも誰でも好きな時に好きな量の水素を作って使える分散型水素社会の実現
CO_2 排出量の削減に貢献する電源制御技術で脱炭素社会を実現
未来のエネルギーのコトは AI におまかせ　スマートマイクログリッドシステム
古くて新しいフェノール樹脂で未来の社会や生活が一層豊かに
地球にやさしい未来の電池
（くらしエリア）
あなたの身の回りの製品にももう使われるかも？　電気で剥がれる粘着テープ
900℃の熱間鍛造で材料費削減率 76%
電磁波と共存する安心・安全な近未来の実現　未来を守る新しい 3 つのソリューション提案
蒸気と AI が創る健康フード体験　過熱水蒸気と AI シェフが実現するおいしさ・栄養・健康管理の新提案

【科学体験イベント「わくわく！科学縁日」】

走査電子顕微鏡でミクロの世界を探検
不思議な「つかめる水」のひみつ
電気でペリッ！？　不思議なテープを体験しよう
型押しでつくる！エコ素材のマイプレート





（９）新聞掲載・メディア配信等

令和７年度の大阪技術研に係る記事掲載等は、26 件であった。

【新聞掲載】

日付	掲載誌名	記事見出
2025. 4.11	日刊工業新聞	中小経営基盤を強化 29 年度大阪市、成長プラン策定
2025. 4.14	日刊工業新聞	全固体電池材を積層造形 大阪産技研 安定・伝導性を両立
2025. 4.17	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 8 月、大阪・関西万博に出展 大阪ヘルスケアパビリオン内に
2025. 4.26	日刊工業新聞	中小企業優秀新技術・新製品賞 手を出せば止まるクランプ
2025. 4.28	日刊工業新聞	大阪城周辺にイノベ拠点 府・市が方針案 国際競争力高める
2025. 5.14	日刊工業新聞	生分解プラ評価国際規格に 産総研など 海底工事不要、公設試が容易
2025. 5.15	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 万博出展など、今年度重点事業を発表
2025. 6.10	日刊工業新聞	万博でつかんだ金メダル メッキ業、苦難の中に大好機 コダマ①
2025. 7. 1	ふれあい城東 No.350	吉村区長の城東見聞録
2025. 7. 9	日刊工業新聞	匠のプレス加工目指して 機械学習を活用した知能化スライドモーション制御
2025. 8. 5	日刊工業新聞	製造支援拠点にハブ機能 大阪産業局、ORIST と連携
2025. 8. 7	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 29 日、万博で「科学縁日」開催 26～9 月 1 日は開発成果も出展
2025. 8.28	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 公設試で初 破壊解析ツールサービス開始へ
2025. 9.11	日本食糧新聞	「ルテイン配合改質剤」シリーズ 日油
2025. 10. 9	日刊工業新聞	天田財団助成決まる 金属加工発展へ 今年度前期 114 件②
2025. 10.14	MOOV,press Vol.44	「技術アドバイザーの現場報告」 Vol.7「MOBIO イノベーションセンター」を開設！技術・新製品開発を強力にサポートします！！
2025. 10.30	鉄鋼新聞	大阪技術研 研究支援の新製品・最新研究成果など紹介
2025. 11.11	日本経済新聞	次世代エネルギー技術によるカーボンニュートラル社会への戦略/企業講演「科学技術が創る美しい未来社会への貢献」
2026. 1. 5	金属産業新聞	大阪技術研 「壊れた瞬間」を AI が解析 自動解析ソフト「フラクトアイ」 金属 3D 造形も展開 評価と製造を一体支援 「表面」から支えるものづくり 産業競争力を下支え
2026. 1. 9	日刊工業新聞	大阪ものづくり最優秀企業賞 エナテックなど2社に
2026. 1.13	日刊工業新聞	ケーススタディー オープンイノベーション㊳ オー・ケー・シーと大阪産業技術研究所
2026. 1.29	鉄鋼新聞	国内最大級の 3D 造形展示会に出展 大阪産業技術研
2026. 2.26	日刊工業新聞	大阪ものづくり優良企業賞 2025 元気な大阪の中小 49 社選定
2026. 3.25	日刊工業新聞	非鉛圧電体の性能向上 大阪公立大など、半導体基板上で

【テレビ放映】

日付	放送局名	内容
2025. 8.26	毎日放送	大阪・関西万博 おおさかヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」出展
2025. 8.26	テレビ大阪	大阪・関西万博 おおさかヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」出展

（10）オーダーメード研修

企業や団体からの要望に応えてオーダーメードの内容で研修を実施した。令和 7 年度は、17 件、584 名の人材育成を行った。

研修名	受講者数(名)
関西カビ基礎技術研修会	24
第 63 回　関西ゴム技術研修所	33
MCPD 定量法の実践	3
初心者のためのバイオ実習セミナー　-微生物取り扱いと検査・試験の基本操作-	60
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー -製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得-	46
第 74 回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	120
分析実験実習	28
令和 7 年度「初心者のためのFRP成形実習セミナー」	24
初心者のための有機分析実習セミナー	34
プラスチック講座アドバンストコース	3
いまさら聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	3
人工知能による画像認識手法の知識習得	22
リチウムイオン電池の試作技術	2
一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール 2 学期実習	5
GPT の基礎とハンズオン	173
一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会	2
消臭試験基礎講座	2

（11）レディメード研修

中小企業の技術力向上や技術者の養成を支援するために、実習や実技による体験学習を取り入れた少人数対象の技術研修を実施した。令和 7 年度は、24 件、150 名の人材育成を行った。

開催日	研修名	受講者数(名)
2025. 4.24	破面解析ソフト(AI 搭載)を活用した金属の破面観察	3
2025. 5.27	破面解析ソフト(AI 搭載)を活用した金属の破面観察	3
2025. 6.11	異物分析シリーズ① -試料の材料分析に関して- フーリエ変換赤外分析装置の基礎と実習	6
2025. 6.11	異物分析シリーズ② -試料の元素分析に関して- エネルギー分散型蛍光X線分析装置の基礎と実習	6
2025. 6.11	異物分析シリーズ③ -表面異物の観察・分析に関して- 走査電子顕微鏡の基礎と実習	6
2025. 6.25	人工知能の入門と実践 -基礎理論からノーコード AI による圧力ゲージ異常検知まで-	2
2025. 6.27	腐食の基礎 -腐食トラブル発生時の分析および腐食試験の実例-	10
2025. 8.27	繊維生地を介した空気・水の移動特性(基礎講座と実習)	3
2025. 9. 2	においの測定方法と消臭性能試験方法	3
2025. 9.12	プラスチック(高分子材料)の分析評価の基礎	59
2025. 9.26	工業製品の光沢と色彩管理 -色の表示方法と表面反射光(透過光)の評価方法-	4
2025. 10. 1	破面解析ソフト(フラクトアイ)を活用した金属破面観察	1
2025. 10.23	非接触式ビデオ伸び計を活用する金属材料の引張試験	4
2025. 10.29	破面解析ソフト(フラクトアイ)を活用した金属破面観察	3
2025. 11.10	電気化学反応解析の第一歩としてのサイクリックボルタンメトリー実習	2
2025. 11.27	微粒子および平板試料のゼータ電位測定	3
2025. 12.18	X 線光電子分光(XPS)による表面分析 -ポリマーを題材に測定原理から実習、データ解析まで-	4
2025. 12.19	ナノインデンターによる硬さ・弾性率の評価(金属)	1
2026. 1.27	Python ではじめる予測モデリングの基礎と応用	2
2026. 1.28	Python で実習するベイズ最適化の基礎	2
2026. 2. 3	においの測定方法と消臭性能試験方法	5
2026. 2.18	浸炭焼入品の評価技術	2
2026. 2.19	浸炭焼入品の評価技術	2
2026. 2.20	生成 AI と AI エージェントの基礎研修 -製造領域における課題解決の新アプローチ-	14

（12）学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の人材育成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行った。令和 7 年度は、15 校、47 名の人材育成を行った。

学校名	学生数（名）	学校名	学生数（名）
（研修生）			
京都大学	1	京都工芸繊維大学大学院	1
広島大学	1	奈良先端科学技術大学院大学	7
大阪公立大学	1	大阪公立大学大学院	3
大阪工業大学	11	東京都立大学大学院	2
大阪電気通信大学	1	大阪工業大学大学院	7
関西大学	1	関西大学大学院	2
大阪府立今宮工科高等学校	6	近畿大学大学院	2
（インターンシップ）			
和歌山大学	1		

（13）情報の提供

インターネットを活用したホームページでの各種情報提供、メールマガジンによる迅速な情報提供を行った。

提供方法	実績
ホームページ	アクセス件数 ：2,914,247 件
メールマガジン	配信回数：47 回、配信数 ：12,112 件

６．技術交流業務

大阪技術研では、産官学や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

（１）団体・研究会への支援

【共催団体：7 団体】大阪技術研が主体となって企画運営する団体

団体名	団体名
(一社)大阪府技術協会	大阪技術開発協力会
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	繊維応用技術研究会
生産技術研究会	ニューセラミックス懇話会
センシング技術応用研究会	

【協力団体：30 団体】大阪技術研が運営に協力している団体

団体名	団体名
(一社)日本熱処理技術協会　西部支部	(一社)電気加工学会
(一社)日本防錆技術協会　関西支部	(公社)日本包装技術協会
近畿歯車懇話会	(一社)KEC関西電子工業振興センター
電気鍍金研究会	(一社)日本タンナーズ協会
泉州織物構造改善工業組合	(一社)西日本プラスチック製品工業協会
大阪タオル技術研究会	(一社)日本皮革産業連合会
大阪タオル振興協議会	日本包装学会
(公社)日本表面真空学会　関西支部	(一社)日本塑性加工学会　関西支部
(公社)低温工学･超伝導学会　関西支部	(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 西日本支部
(一社)表面技術協会　関西支部	関西分析研究会
大阪府鍍金工業組合	プラズマ分光分析研究会
ジオシンセティックス技術研究会	(一社)日本鉄鋼連盟
日本カーペット工業組合	(一社)表面技術協会
(一社)日本接着学会	(一社)医療健康機器開発協会
(一社)日本溶射学会	硫黄系電池事業創出研究会

（２）講師等の派遣

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
【理事　和泉センター長】（1 件）			
2025．7．9	大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	第 47 回金属熱処理技能検定学科試験講習会	三浦健一
【理事　森之宮センター長】（1 件）			
2025．7.29	（公大）和歌山県立医科大学	和歌山県立医科大学での教材等の研究に関する業務	靜間基博
【法人経営本部　副本部長】（9 件）			
2025．4．3	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025．5.23	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025．6.12	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025．6.28	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025.10.17	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025.10.18	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2025.11．4	大阪府鍍金工業組合	令和 7 年度めっき技術短期講習会	中出卓男
2025.12．4	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2026．3.13	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
【和泉センター　経営企画監】（1 件）			
2025．5.29	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	北川貴弘
【森之宮センター　研究管理監】（1 件）			
2025．9.21	（学）関西大学	非常勤講師	渡瀬星児
【加工成形研究部】（17 件）			
2025．4.22	（一社）プロセスメタラジー研究会	第 3 回研究会	木村貴広
2025．5.15	（一社）日本塑性加工学会	第 361 回塑性加工シンポジウム	四宮徳章
2025．6.30	（一社）プラスチック成形加工学会 関西支部	2025 年度総会・講演会	奥村俊彦
2025．7.18	（一社）大阪金属プレス工業会	金属プレス研修塾セミナー	四宮徳章
2025．7.19	（一社）日本塑性加工学会	MF-TOKYO 2025 学会テクニカルセミナー	四宮徳章
2025.10．9	（一社）粉体粉末冶金協会	第 19 回粉末積層 3D 造形技術委員会	木村貴広
2025.10.15	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	本田索郎
2025.10.15	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	川村　誠
2025.10.21	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	山口拓人
2025.10.21	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	田中慶吾
2025.11.12	材質制御研究会	第 74 回材質制御研究会	木村貴広
2025.11.20	（一社）日本塑性加工学会	第 269 回塑性加工技術セミナー	四宮徳章
2025.11.28	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	奥村俊彦

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 12. 4	産業技術連携推進会議 知的基盤部会	産業技術連携推進会議　知的基盤部会 2025 年度　分析分科会年会	木村貴広
2025. 12. 9	(一社) 日本機械学会関西支部	日本機械学会関西支部第 401 回講習会	中本貴之
2026. 3. 6	中国地区造船協議会	令和 7 年度造船技術者研修(中級)教科課程	田中慶吾
2026. 3.10	(一社) 西日本プラスチック製品 工業協会	2025 年度プラスチックスクール (3 学期第 2 回)	奥村俊彦
【金属材料研究部】(14 件)			
2025. 8.19	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	岩岡秀明
2025. 9.16	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	小畠淳平
2025. 10.23	(一社) 日本熱処理技術協会	2025 年度第 2 回熱処理技術セミナー	濱田真行
2025. 10.30	(公社) 日本金属学会関西支部	2025 年度材料セミナー	田中　努
2025. 10.31	(公社) 日本金属学会関西支部	2025 年度材料セミナー	田中　努
2025. 11.14	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	小畠淳平
2025. 11.18	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	平田智丈
2025. 11.26	(一社) 大阪府経営合理化協会	AI 基礎セミナー	濱田真行
2026. 1.14	(一社) 日本塑性加工学会　関西支部	第 37 回基礎講座	濱田真行
2026. 1.20	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	柴田顕弘
2026. 2.12	(一社) 日本熱処理技術協会 西部支部	2025 年度　第 38 回特定テーマ講習会	濱田真行
2026. 3. 6	中国地区造船協議会	令和 7 年度造船技術者研修(中級)教科課程	田中　努
2026. 3.10	(一社) スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会	第 27 回有機／無機接合研究委員会	田中　努
2026. 3.11	西部金属熱処理工業協同組合	令和 7 年度第 2 回技術講習会	濱田真行
【金属表面処理研究部】(23 件)			
2025. 6.12	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	長瀧敬行
2025. 7. 5	大阪府鍍金工業組合	令和 7 年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2025. 7.12	大阪府鍍金工業組合	令和 7 年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2025. 7.25	(一社) 日本溶接協会	2025 年度第 1 回ろう部会　技術委員会 先端材料接合委員会	岡本　明
2025. 9. 4	(一社) 日本防錆技術協会	第 65 回防錆技術学校面接講義	左藤眞市
2025. 9. 5	(一社) 日本防錆技術協会	第 65 回防錆技術学校面接講義	長瀧敬行
2025. 9.17	関西広域連合　広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術 フォーラム(事前ヒアリング)	斉藤　誠
2025. 9.18	関西広域連合　広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術 フォーラム(事前ヒアリング)	斉藤　誠
2025. 9.24	関西広域連合　広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術 フォーラム(事前ヒアリング)	西村　崇
2025. 9.24	関西広域連合　広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術 フォーラム(事前ヒアリング)	斉藤　誠
2025. 9.25	関西広域連合　広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術 フォーラム(事前ヒアリング)	斉藤　誠

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 9.26	関西広域連合 広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術フォーラム（事前ヒアリング）	西村 崇
2025. 9.29	関西広域連合 広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術フォーラム（事前ヒアリング）	西村 崇
2025. 10. 1	関西広域連合 広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術フォーラム（事前ヒアリング）	西村 崇
2025. 10.29	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	佐谷真那実
2025. 11.28	大阪ベイエリア金属系素材コンソーシアム	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」	左藤眞市
2025. 12. 2	関西広域連合 広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術フォーラム	西村 崇
2025. 12. 2	関西広域連合 広域産業振興局	令和 7 年度カーボンニュートラル先進技術フォーラム	斉藤 誠
2025. 12. 4	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	長瀧敬行
2025. 12.16	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	佐谷真那実
2026. 1.14	（公社）大阪府工業協会	第 65 期大阪府工業技術大学講座	長瀧敬行
2026. 1.21	（公社）大阪府工業協会	第 65 期大阪府工業技術大学講座	長瀧敬行
2026. 1.30	（一財）日本塗料検査協会西支部 塗料試験方法研究会西部会	塗料試験方法研究会講演会	左藤眞市
【電子・機械システム研究部】（46 件）			
2025. 4.11	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 4.18	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 4.25	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5. 2	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5. 9	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5.16	（学）近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	村上修一
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	山田義春
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	田中恒久
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	山根秀勝
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	筧 芳治
2025. 5.21	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	村上修一
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	山田義春
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	田中恒久
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2025. 5.22	（公社）日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	山根秀勝

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 5.22	(公社)日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	筧 芳治
2025. 5.22	(公社)日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2025. 5.23	(公社)日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	筧 芳治
2025. 5.23	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5.30	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 5.31	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 6.13	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 6.20	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 6.27	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 7. 4	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 7.11	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 7.18	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2025. 9.17	(一社)大阪府経営合理化協会	AI 基礎セミナー	喜多俊輔
2025. 9.26	(公社)日本表面真空学会	第 17 回役に立つ真空技術入門講座	筧 芳治
2025. 10.21	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座(事前準備)	朴 忠植
2025. 10.21	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座(事前準備)	喜多俊輔
2025. 10.22	(一社)大阪府経営合理化協会	AI 基礎セミナー	喜多俊輔
2025. 10.22	(一社)大阪府経営合理化協会	AI 基礎セミナー	赤井亮太
2025. 12.19	(地独)北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部	スモールスタートなロボット活用セミナー (第 2 回)	赤井亮太
2026. 1. 9	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座(事前準備)	朴 忠植
2026. 1. 9	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座(事前準備)	喜多俊輔
2026. 1.14	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座	朴 忠植
2026. 1.14	(一社)日本塑性加工学会 関西支部	第 37 回基礎講座	喜多俊輔
2026. 1.23	(公財)大阪産業局	ビジネスマッチングブログ第 60 回勉強会	朴 忠植
2026. 1.23	(公財)大阪産業局	ビジネスマッチングブログ第 60 回勉強会	喜多俊輔
2026. 3.11	西部金属熱処理工業協同組合	令和 7 年度第 2 回技術講習会	喜多俊輔
【製品信頼性研究部】(2 件)			
2025. 5.22	(国大)宇都宮大学	第 185 回オプトセミナー	山東悠介
2025. 11. 7	(公社)日本包装技術協会関西支部	第 19 回「緩衝包装設計実践コース」	津田和城
【応用材料化学研究部】(2 件)			
2025. 11.27	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	柿倉泰明
2026. 1.22	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中島陽一
【高分子機能材料研究部】(11 件)			
2025. 4.11	関西ゴム技術研修所	関西ゴム技術研修所見学会	二谷真司

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 6. 4	芳香消臭脱臭剤協議会	第 54 回研修会	喜多幸司
2025. 9.17	(公社)高分子学会	第 74 回高分子討論会	舘　秀樹
2025. 10.28	(一社)ラドテック研究会	第 192 回ラドテック研究会講演会	舘　秀樹
2025. 11.11	(一社)日本 MRS	第 35 回日本 MRS 年次大会	舘　秀樹
2025. 11.27	(一財)大阪科学技術センター	第 1 回ペロブスカイト太陽電池　社会実装推進フォーラム	田中　剛
2026. 1.22	(一社)大阪府技術協会	令和 8 年新春・技術交流会	舘　秀樹
2026. 1.22	(一財)大阪科学技術センター	第 2 回ペロブスカイト太陽電池　社会実装推進フォーラム	田中　剛
2026. 3. 2	大阪公立大学産官学共同研究会	第 151 回テクノラボツアー	舘　秀樹
2026. 3.25	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	陰地威史
2026. 3.25	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎逸代
【和泉センター　企画部】(4 件)			
2025. 5.21	(公社)日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	松永　崇
2025. 5.22	(公社)日本表面真空学会	第 60 回真空技術基礎講習会	松永　崇
2026. 2.17	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	白川信彦
2026. 3.25	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎克彦
【有機材料研究部】(3 件)			
2025. 4. 1	(国大)京都工芸繊維大学	非常勤講師	木村　肇
2025. 4. 1	(学)大阪産業大学	非常勤講師	中井猛夫
2025. 9.21	(学)東大阪大学短期大学部	非常勤講師	大江　猛
【生物・生活材料研究部】(2 件)			
2025. 4. 1	(公大)大阪公立大学	非常勤講師	渡辺　嘉
2025. 4. 1	(学)大阪工業大学	非常勤講師	川野真太郎
【電子材料研究部】(3 件)			
2025. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院	委託教員(客員准教授)	山本真理
2025. 4. 1	(学)大阪電気通信大学	非常勤講師	玉井聡行
2025. 4. 1	(学)大阪電気通信大学	非常勤講師	千金正也
【物質・材料研究部】(2 件)			
2025. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院	委託教員(客員教授)	門多丈治
2025. 5.20	(一社)化学研究評価機構	高分子材料の耐久性評価技術に関する調査研究を行うための技術的な分析、解析並びに評価等に関し技術的助言	東　青史
【環境技術研究部】(4 件)			
2025. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院	委託教員(客員准教授)	丸山翔平
2025. 7. 4	(学)大阪工業大学	非常勤講師	駒　大輔
2025. 9.24	(公大)大阪公立大学	非常勤講師	大本貴士

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 12.13	(学)関西大学	非常勤講師	駒　大輔
【森之宮センター　企画部】(2 件)			
2025．4．1	大阪商工会議所	医療機器開発における研究開発、事業化についてのアドバイザー	内村英一郎
2025．5．1	(国研)科学技術振興機構	JST 大学見本市 2025 大学等シーズ展示スクリーニング業務、JST 大学見本市 2026 大学等シーズ展示スクリーニング業務	内村英一郎

（３）役員・委員・指導員等の派遣　対外的技術協力

依頼団体	従事職名	従事職員
【理事長】		
(国研)科学技術振興機構	未来社会創造事業「地球規模課題である低炭素社会の実現」領域　研究運営開発会議外部専門家(魚崎分科会)、 革新的 GX 技術創出事業(GteX) 水素領域　領域アドバイザー	小林哲彦
(国大)大阪大学産業科学研究所	大阪大学産業科学研究所運営協議会 第 6 号委員	小林哲彦
(国大)大阪大学産業科学研究所	大阪大学産業科学研究所運営協議会 第 6 号委員	湯元　昇
(国大)大阪大学接合科学研究所	大阪大学接合科学研究所運営委員会　委員	小林哲彦
(国大)大阪大学接合科学研究所	大阪大学接合科学研究所運営委員会　委員	湯元　昇
(一社)大阪工研協会	理事(副会長)	小林哲彦
(一社)大阪工研協会	理事(副会長)	湯元　昇
(一社)大阪府技術協会	顧問	小林哲彦
(一社)大阪発明協会	参与	小林哲彦
(一社)大阪発明協会	参与	湯元　昇
(一財)大阪科学技術センター	評議員	小林哲彦
(一財)化学研究評価機構	評議員	小林哲彦
(公財)大阪産業局	評議員	小林哲彦
(公財)大阪産業局	評議員	湯元　昇
(公財)新産業創造研究機構	アドバイザリー会議　委員	小林哲彦
(公財)新産業創造研究機構	アドバイザリー会議　委員	湯元　昇
大阪商工会議所	参与、産業技術振興・スタートアップ連携委員	小林哲彦
大阪商工会議所	参与、産業技術振興・スタートアップ連携委員	湯元　昇
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	顧問	小林哲彦
関西原子力懇談会	参与	小林哲彦

依頼団体	従事職名	従事職員
関西原子力懇談会	参与	湯元　昇
生産技術研究会	顧問	小林哲彦
センシング技術応用研究会	副会長	小林哲彦
センシング技術応用研究会	副会長	湯元　昇
ニューセラミックス懇話会	副会長	小林哲彦
【理事　和泉センター長】		
産業技術連携推進会議　製造プロセス部会	製造プロセス部会　副部会長、 表面技術分科会　会長、 ドライコーティング技術研究会　会長	三浦健一
東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター 運営審議会　委員	三浦健一
(学)桃山学院	評議員	三浦健一
(一社)大阪府技術協会	専務理事	三浦健一
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部　常任幹事	三浦健一
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	三浦健一
(一財)大阪科学技術センター	技術開発委員会　委員、 地球環境技術推進懇談会　委員	三浦健一
(公財)堺市産業振興センター	理事	三浦健一
泉佐野市商工会議所	参与	三浦健一
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	理事	三浦健一
【理事　森之宮センター長】		
(公大)大阪公立大学	客員教授	靜間基博
(学)大阪工業大学	客員教授	靜間基博
(一社)大阪工研協会	理事	靜間基博
(一財)大阪科学技術センター	地球環境技術推進懇談会　委員、 技術開発委員会　委員	靜間基博
石けん洗剤技術交流会	幹事	靜間基博
【法人経営本部　副本部長】		
(一社)表面技術協会	監事	中出卓男
電気鍍金研究会	副会長、運営委員長	中出卓男
【和泉センター　経営企画監】		
(国研)産業技術総合研究所	外来研究員(産総研連携アドバイザー)	北川貴弘
大阪府研究開発型企業振興会	顧問	北川貴弘
【和泉センター　研究管理監】		
(一財)大阪科学技術センター	蓄電システム診断･利用懇話会　オブザーバー	萩野秀樹
【森之宮センター　経営企画監】		
(一社)大阪工研協会	参与	坂田祐子

依頼団体	従事職名	従事職員
【森之宮センター　研究管理監】		
(一社)大阪工研協会	参与	渡瀬星児
(一社)ラドテック研究会	理事	渡瀬星児
(一財)大阪科学技術センター	蓄電システム診断･利用懇話会　オブザーバー	渡瀬星児
【加工成形研究部】		
(国大)大阪大学	招へい准教授	中本貴之
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	中本貴之
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	木村貴広
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	本田索郎
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	四宮徳章
(一社)軽金属学会	支部幹事	木村貴広
(一社)電気加工学会	西日本支部 幹事	渡邊幸司
(一社)日本塑性加工学会	会報誌編集委員会　委員	坪井瑞記
(一社)日本溶接協会	規格委員会　AM 規格専門委員会　委員	中本貴之
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部　運営委員	奥村俊彦
(一社)粉体粉末冶金協会	代議員、参事	中本貴之
(一社)溶接学会	編集委員会　委員	田中慶吾
(一社)レーザ加工学会	編集委員会　委員、 LAMP2025　HPL2025 プログラム委員	山口拓人
(一財)大阪科学技術センター ニューマテリアルセンター	「脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発」研究開発推進委員会　委員	山口拓人
(一財)大阪科学技術センター ニューマテリアルセンター	「脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発」研究開発推進委員会　委員	田中慶吾
【金属材料研究部】		
産業技術連携推進会議　製造プロセス部会	ドライコーティング技術研究会　運営委員	小畠淳平
(独)製品評価技術基盤機構	事故動向等解析専門委員会　委員	平田智丈
(一社)軽金属学会	支部幹事	平田智丈
(一社)スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会	電子デバイス実装研究委員会　幹事、 Mate2026 組織委員会　副委員長、実行委員	濱田真行
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部　幹事	道山泰宏
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	小畠淳平
(一社)摩擦接合技術協会	理事	平田智丈
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	幹事	星野英光
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	幹事	横山雄二郎
【金属表面処理研究部】		
(国大)京都大学	非常勤講師	左藤眞市

依頼団体	従事職名	従事職員
(一社)建築研究振興協会	端島炭坑跡遺構現況調査・防水対策検討・補強補修工事検討委員会　協力委員	左藤眞市
(一社)日本鉄鋼連盟	標準化センター　鉄鋼標準物質委員会　委員	塚原秀和
(一社)日本防錆技術協会	関西支部　幹事	左藤眞市
(一社)日本防錆技術協会	関西支部　幹事	西村　崇
(一社)日本防錆技術協会	関西支部　幹事	佐谷真那実
(一社)日本防錆技術協会	関西支部　幹事	岩田孝二
(一社)日本溶射学会	理事	足立振一郎
(一社)表面技術協会	関西支部　常任監事	長瀧敬行
関西分析研究会	幹事	塚原秀和
電気鍍金研究会	研究委員、編集委員	長瀧敬行
プラズマ分光分析研究会	世話人	塚原秀和
【電子・機械システム研究部】		
(公大)大阪公立大学	客員研究員	赤井亮太
(学)関西大学	客員研究員	喜多俊輔
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	朴　忠植
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	KEC セミナー企画ワーキンググループ　主査、研究専門委員会　委員	佐藤和郎
(一社)電気学会	令和 8 年度 E 部門総合研究会論文委員会	山根秀勝
(一社)電子情報通信学会	応用音響研究専門委員会　専門委員	喜多俊輔
(公社)低温工学・超電導学会	副支部長・庶務幹事	佐藤和郎
(公社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	山田義春
(公財)応用物理学会　集積化 MEMS 技術研究会	Future Technologies from UTSUNOMIYA2025　若手企画担当	山根秀勝
(公財)大阪産業局	「BMB 勉強会」の企画及び実施工に係る運営委員	朴　忠植
(公財)大阪産業局	「BMB 勉強会」の企画及び実施工に係る運営委員	喜多俊輔
センシング技術応用研究会	幹事	田中恒久
センシング技術応用研究会	幹事	村上修一
センシング技術応用研究会	幹事	山根秀勝
【製品信頼性研究部】		
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	アドバイザリー委員会　委員	山本貴則
(一社)電気学会	「電流積分法とパルス静電応力法による電荷現象の理解調査専門委員会」委員、「ポリマーコンポジット絶縁材料におけるインフォマティクス応用に関する調査専門委員会」委員	岩田晋弥
(一社)電子情報通信学会	専門委員	伊藤盛通
(一社)日本繊維機械学会	ジャーナル編集委員	山本貴則

依頼団体	従事職名	従事職員
(一財)大阪科学技術センター	フォトニクス技術フォーラム 学識委員	山東悠介
(公社)日本包装技術協会	関西支部 運営委員	津田和城
(公社)日本包装技術協会	ISO/TC122 国内対策委員会 第一分科委員会 委員、JIS Z 0203「包装貨物-試験の前処置」改訂委員会 分科会委員、第 60 期「包装管理士講座」テクニカルサポーター	細山 亮
日本カーペット工業組合	技術委員	山本貴則
日本カーペット工業組合	敷物関連の JIS 改正原案作成 WG 委員、JIS L 1021 改正原案作成委員会 委員	平井 学
日本プラスチック工業連盟	試験規格委員会 委員	田中健一郎
日本包装学会	理事、国際交流委員会 委員長	津田和城
日本包装学会	理事	細山 亮
日本包装学会	編集委員会 委員、研究委員会 委員、研究委員会若手の会代表幹事	堀口翔伍
【応用材料化学研究部】		
ニューセラミックス懇話会	監査	中島陽一
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	長谷川泰則
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	園村浩介
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	尾﨑友厚
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	陶山 剛
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	岡﨑湧一
【高分子機能材料研究部】		
(一社)近畿化学協会	運営幹事、編集委員	二谷真司
(一社)日本接着学会	理事、関西支部 支部長、「接着の技術」 編集委員長	舘 秀樹
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	井上陽太郎
(一社)日本繊維機械学会	理事、学会誌編集委員会 委員	西村正樹
(一社)ラドテック研究会	運営委員	舘 秀樹
(公社)におい・かおり環境協会	臭気測定認定事業所委員会 委員、嗅覚検査委員会 委員 臭気判定士試験委員会 委員	喜多幸司
ジオシンセティックス技術研究会	理事	西村正樹
繊維応用技術研究会	理事	陰地威史
日本カーペット工業組合	技術委員、インテリア・ファブリックス性能評価協議会 オブザーバー委員	喜多幸司
日本カーペット工業組合	インテリア・ファブリックス性能評価協議会 オブザーバー委員	山下怜子
株式会社香味醗酵	NEDO 先導研究プログラム運営委員	喜多幸司

依頼団体	従事職名	従事職員
【和泉センター　企画部】		
大阪府	おおさかカーボンニュートラルビジネスネットワーク専門家（エキスパート）	松永　崇
（学）桃山学院大学	学長アドバイザリーボード委員	松永　崇
（一社）大阪府技術協会	企画運営委員	松永　崇
（公社）日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	松永　崇
（一財）日本タオル検査協会	タオル製造技能実習評価委員会　委員、タオル製造技能実習評価試験委員会　委員	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	幹事	宮崎克彦
近畿歯車懇話会	常任幹事	安木誠一
センシング技術応用研究会	幹事	宇野真由美
【業務推進部】		
（一社）大阪府技術協会	企画運営委員	渡辺義人
（一社）大阪府技術協会	企画運営委員	木下敏夫
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員、バイオ関連セラミックス分科会委員	渡辺義人
【顧客サービス部】		
（一社）大阪府技術協会	企画運営委員	久米秀樹
（一社）日本ゴム協会	関西支部 常任幹事、2026 年国際ゴム技術会議組織委員会　委員	日置亜也子
関西ゴム技術研修所	運営委員	日置亜也子
ニューセラミックス懇話会	幹事、行事・会誌企画委員	久米秀樹
【有機材料研究部】		
（公大）大阪公立大学	客員教授	岩井利之
（公大）大阪公立大学	客員研究員	隅野修平
（一社）近畿化学協会	フロー・マイクロ合成研究会　運営幹事	岩井利之
（一社）大阪工研協会	参与	三原正稔
（一社）繊維学会	関西支部　幹事	大江　猛
（一社）日本接着学会	第 25 期関西支部幹事	米川盛生
（公社）日本化学会	近畿支部代議員	三原正稔
（公社）有機合成化学協会	関西支部・幹事	三原正稔
（公社）有機合成化学協会	関西支部・幹事	岩井利之
（公社）日本材料加工技術協会	講義「改質リグニン系樹脂の開発」講師	下川路朋紘
繊維加工技術研究会	幹事	吉村由利香
繊維加工技術研究会	幹事	大江　猛
繊維加工技術研究会	幹事	乗岡智沙
ファインケミカルズ研究会	代表幹事	三原正稔

依頼団体	従事職名	従事職員
ファインケミカルズ研究会	幹事	岩井利之
ファインケミカルズ研究会	幹事	森脇和之
ファインケミカルズ研究会	幹事	伊藤貴敏
ファインケミカルズ研究会	特別会員	松元　深
ファインケミカルズ研究会	特別会員	中井猛夫
ファインケミカルズ研究会	特別会員	隅野修平
ファインケミカルズ研究会	特別会員	中尾秀一
フィラー研究会	運営委員	木村　肇
プラスチック技術協会	運営幹事	米川盛生
【生物・生活材料研究部】		
(公大)大阪公立大学	客員教授	佐藤博文
(学)京都先端科学大学	非常勤講師	永尾寿浩
(一社)大阪工研協会	参与	永尾寿浩
(公社)日本化学会　コロイドおよび界面化学部会	役員会　副部会長、編集委員会　担当副部会長、広報委員会　担当副部会長、コロイド分散凝集分科会　担当副部会長、将来構想委員会　副委員長、DEIR 委員会　委員長、部会 50 周年記念国際会議実行委員会　副委員長、財務委員会　委員、ディビジョン小委員会　委員	懸橋理枝
(公社)日本生物工学会	関西支部　委員	山内朝夫
(公社)日本油化学会	第 25 回フレッシュマンセミナーにおける講演、オレオサイエンス編集委員会　委員、学術専門委員会　委員、関西支部　幹事	永尾寿浩
(公社)日本油化学会	関西支部　常任幹事、界面科学部会　関西支部代表　兼　副部会長、Journal of Oleo Science 誌 Cosmetic Science 部門　編集長	懸橋理枝
(公社)日本油化学会	令和 7 年度規格試験法委員会　副委員長国際交流委員会　委員	渡辺　嘉
(公財)岡山県産業振興財団	成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-tech 事業)に係るアドバイザー	永尾寿浩
石けん洗剤技術交流会	幹事	懸橋理枝
石けん洗剤技術交流会	幹事	東海直治
石けん洗剤技術交流会	幹事	佐藤博文
石けん洗剤技術交流会	幹事	川野真太郎
石けん洗剤技術交流会	幹事	中川　充
【電子材料研究部】		
(国大)奈良先端科学技術大学院大学	連携研究員	加藤敦隆
(国大)和歌山大学大学院	客員教授	玉井聡行
(一社)エレクトロニクス実装学会	関西支部　副支部長	小林靖之

依頼団体	従事職名	従事職員
(一社)エレクトロニクス実装学会	理事、MES2025 組織委員会 論文委員長、関西支部幹事、第 40 回春季講演大会プログラム委員	柏木行康
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2025 組織委員会 論文委員、「2025 年度第 1 回公開研究会」講演	池田慎吾
(一社)近畿化学協会	会誌編集委員会 編集委員	柏木行康
(一社)日本材料科学会	令和 7 年度 第 2 回材料科学基礎講座「実践 表面分析セミナー」講師	千金正也
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	玉井聡行
(一社)表面技術協会	関西支部 幹事、第 27 回関西表面技術フォーラム実行委員	千金正也
(一社)表面技術協会	第 75 期将来計画委員会 委員、部会委員会 委員、役員等推薦委員会 委員、関西支部 副支部長、第 27 回関西表面技術フォーラム実行委員	小林靖之
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事、第 27 回関西表面技術フォーラム実行委員、第 77 期および第 78 期 評議員、オンライン配信環境の設営及び管理	品川 勉
(一社)表面技術協会	幹事、第 76 期(2025 年度)会誌編集委員会 委員(兼:編集幹事)、第 27 回関西表面技術フォーラム実行委員	池田慎吾
(一社)電気学会	ナノスケール磁性体の高機能化・新物性調査専門委員会 委員	品川 勉
(一社)大阪工研協会	参与	小林靖之
関西広域連合	「カーボンニュートラル先進技術フォーラム」講師	加藤敦隆
電気鍍金研究会	理事、編集副委員長	小林靖之
電気鍍金研究会	研究委員、「鍍金技術講演会」講演	池田慎吾
電気鍍金研究会	運営委員	千金正也
電気鍍金研究会	電気鍍金研究会 10 月例会講演	中谷真大
ナノインク懇話会	幹事	柏木行康
ニューセラミックス懇話会	理事、行事・会誌企画委員	谷 淳一
(株)島津製作所	温度環境制御下での樹脂めっきの密着力測定に関する国際標準化に関する原案作成委員会 委員	小林靖之
【物質・材料研究部】		
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構	NEDO 特別講座オープンアップフォーラム講演	垰 幸作
(公大)大阪公立大学	客員研究員	木元慶久
(一社)大阪工研協会	参与、工業技術賞審査・集計担当員	武内 孝
(一社)関西コンバーティングものづくり研究会	幹事	籠 恵太郎
(一社)強化プラスチック協会	学識会員(賛助会員)	田中基博
(一社)軽金属学会	編集委員会 委員	渡辺博行
(一社)軽金属溶接協会	FSW 技術委員会 委員	長岡 亨

依頼団体	従事職名	従事職員
(一社)西日本プラスチック製品工業協会	2025 年度大阪府認定　第 50 期管理技術者養成通信教育講座　管理者養成科及び監督者養成科　講師	山田浩二
(一社)日本規格協会	令和 7 年度「プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関する JIS 開発」JISC 対応委員	平野　寛
(一社)日本ゴム協会	関西支部 幹事	平野　寛
(一社)日本接着学会	第 31 期事業委員会委員	平野　寛
(一社)日本接着学会	第 31 期事業委員会委員、評議員	門多丈治
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部　副支部長	東　青史
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部　運営委員会　顧問	山田浩二
(一社)プラスチック成形加工学会	編集委員会　委員、 2026 年度年次大会・秋季大会　実行委員	垰　幸作
(一社)摩擦接合技術協会	2025 年度第1回研究会　講演	三浦拓也
(一社)溶接学会	軽構造接合加工研究委員会　幹事委員	三浦拓也
(公社)大阪府工業協会	第 65 期大阪府工業技術大学講座　講師	平野　寛
(公社)高分子学会	関西支部 常任幹事、 第 58 回高分子の基礎と応用講座「わかりやすい高分子入門」講師	山田浩二
(公社)日本材料加工技術協会	講義「高機能バイオマスプラスチックの開発」講師	門多丈治
(公社)日本金属学会	関西支部　支部委員	渡辺博行
関西ゴム技術研修所	運営委員、 関西ゴム技術研修(プラスチックの概説)講師	平野　寛
プラスチック技術協会	運営幹事長	山田浩二
プラスチック技術協会	運営副幹事長	平野　寛
プラスチック技術協会	運営幹事	籠　恵太郎
プラスチック技術協会	運営幹事、講演「第 280 回プラスチック技術講演会」講師	門多丈治
【環境技術研究部】		
文部科学省	科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク・専門調査委員	大橋博之
(公大)大阪公立大学	客員教授	大本貴士
(一社)大阪工研協会	参与	岩﨑　訓
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	KEC セミナー企画ワーキンググループ　委員	北口勝久
(公社)電気化学会	関西支部　常任幹事	丸山　純
(公社)日本生物工学会	生物工学教育委員会　委員	駒　大輔
(公社)日本生物工学会	関西支部　委員、若手企画委員、代議員	大橋博之
(一財)大阪科学技術センター	「生分解性プラスチックに使用される環境負荷が少なく高い生分解性をもつ紫外線吸収剤の開発」研究開発推進委員会アドバイザー	山中勇人
活性炭技術研究会	幹事(会長)	岩﨑　訓

依頼団体	従事職名	従事職員
活性炭技術研究会	幹事	丸山　純
活性炭技術研究会	幹事	長谷川貴洋
活性炭技術研究会	幹事	丸山翔平
黒鉛化合物研究会	幹事	丸山　純
炭素材料学会	常任運営委員	丸山　純
日本吸着学会	評議員	岩﨑　訓
【森之宮センター　企画部】		
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	内村英一郎
(一社)近畿化学協会	事業企画委員会　委員	内村英一郎
活性炭技術研究会	幹事	福原知子
(一社)近畿化学協会	監事	小野大助
(公社)日本油化学会	関西支部常任幹事	小野大助
石けん技術開発協会	幹事	小野大助
石けん洗剤技術交流会	幹事	小野大助

（４）関係機関との連携

わが国の科学技術及び産業技術の振興並びに、関西圏における経済活動の活発化に向けたイノベーションの推進に寄与すること、地域産業の振興・発展に貢献することおよび中小企業の海外展開支援に資することを目的として各機関と連携協定を締結し共同研究、技術交流、人材育成、企業支援事業等を実施した。

連携機関名	締結日
関西広域連合	2014 年　4 月　1 日　（改定）
東大阪市	2016 年　4 月　1 日　（再締結）
堺市	2016 年　4 月　1 日　（再締結）
和泉市･和泉商工会議所	2016 年　4 月　1 日　（再締結）
大阪府鍍金工業組合	2017 年　1 月　27 日　（再締結）
一般財団法人化学研究評価機構(JCII)	2017 年　6 月　29 日　（再締結）
関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合	2019 年 10 月　31 日
国立研究開発法人産業技術総合研究所	2022 年　4 月　1 日　（再締結）

（５）大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、大阪技術研の研究活動の推進及びその成果の普及を促進することにより、産業及び科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結し、共同研究、人材育成、企業支援に関する連携事業を実施した。

連携機関名	締結日
大阪大学大学院基礎工学研究科および基礎工学部	2007 年 12 月 14 日
和歌山大学	2012 年 2 月 7 日
大阪電気通信大学	2012 年 4 月 1 日 （再締結）
奈良先端科学技術大学院大学	2012 年 4 月 17 日
大阪大学大学院工学研究科	2015 年 3 月 23 日
大阪工業大学	2017 年 6 月 5 日
大阪公立大学･大阪公立大学工業高等専門学校	2022 年 4 月 1 日 （再締結）
桃山学院大学	2025 年 1 月 1 日 （再締結）
関西大学	2025 年 9 月 1 日

（６）金融機関との連携

大阪のものづくり中小企業支援および地域社会の発展に貢献することを目的として、個別の金融機関と包括連携協定を締結し、企業支援に向けた連携事業に取り組んだ。

連携機関名	締結日
大阪信用金庫	2015 年 11 月 18 日
株式会社池田泉州銀行	2017 年 4 月 1 日 （再締結）

（７）産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試験研究機関、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国が相互に連携し、企業等への技術開発支援を通じて我が国の産業の発展およびイノベーションの創出に貢献することを目的にしている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究の計画推進、現地研修、研究発表会等の活動が行われている。令和７年度の参加実績等は、以下のとおりである。

開催日	名称	開催場所
2025. 4. 25	ナノテクノロジー･材料部会 繊維分科会 近畿地域連絡会議	奈良県産業振興総合センター（奈良市）
2025. 6. 4	近畿地域部会 食品･バイオ分科会 総会／ 近畿日本酒研究会講演会	ウィンクあいち（名古屋市）
2025. 6. 17 ～ 6. 18	ナノテクノロジー･材料部会 素形材分科会 担当者会議	兵庫県立工業技術センター（神戸市）
2025. 6. 19 ～ 6. 20	ナノテクノロジー･材料部会 繊維分科会 総会	奈良経済会館（奈良市）
2025.10. 2	近畿地域部会 情報･電子分科会 総会／近畿 EMC 研究会	兵庫県立工業技術センター（神戸市）

開催日	名称	開催場所
2025.10. 20 ～10. 21	近畿地域部会 食品･バイオ分科会 分科会会議	あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター（名古屋市）
2025.10. 23 ～10. 24	ナノテクノロジー･材料部会 高分子分科会 分科会会議	J:COM ホルトホール大分（大分市）
2025.10. 30 ～10. 31	ナノテクノロジー･材料部会 繊維分科会 繊維技術研究会	久留米シティプラザ（久留米市）
2025.10. 31	近畿地域部会 食品･バイオ分科会 近畿日本酒研究会講演会	株式会社樋口松之助商店（大阪市）
2025.11. 12	ナノテクノロジー･材料部会 素形材分科会 総会	Web 開催
2025.11. 13 ～11. 14	知的基盤部会 電磁環境分科会／EMC 研究会	山形テルサ（山形市）
2025.11. 25 ～11. 26	製造プロセス部会 精密微細加工分科会／積層造形研究会	石川県地場産業振興センター（金沢市）
2025.11. 27 ～11. 28	製造プロセス部会 総会／表面技術分科会／ ドライコーティング技術研究会	埼玉県産業技術総合センター （さいたま市）
2025.11. 28	ナノテクノロジー･材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議	大阪産業技術研究所 森之宮センター （大阪市）
2025.12. 4	近畿地域部会 情報･電子分科会 研究交流会	兵庫県立工業技術センター（神戸市）
2025.12. 4	知的基盤部会 分析分科会 年会／分析技術共同研究検討会／分析技術討論会	エル･おおさか（大阪市）
2025.12. 4	知的基盤部会 計測分科会 総会／温度･熱研究会	エル･おおさか（大阪市）
2025.12. 5	知的基盤部会 総会	エル･おおさか（大阪市）
2025.12. 5	近畿地域部会 セラミックス分科会 総会／窯業研究会	滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場（甲賀市）
2025.12. 18 ～12. 19	情報通信･エレクトロニクス部会 電子技術分科会／ 高機能材料･デバイス研究会	京都府中小企業技術センター（京都市）
2026. 2. 5 ～ 2. 6	ナノテクノロジー･材料部会 総会	産業技術総合研究所つくばセンター （つくば市）
2026. 2. 17	環境･エネルギー部会 総会	Web 開催
2026. 3. 24	近畿地域部会 総会	Web 開催

（８）自主企画研究会

技術力及び技術開発力の向上に積極的な中小企業の技術者とともに自主企画研究会を設立し、企業ニーズに的確に対応した研究開発、製品開発、技術情報の交換の推進を実施している。

開催日	研究会名（会員数、設立年月）	対象産業分野	実施事業等
2025. 6. 12	バイオ産業研究会 （会員数:66 名、平成 21 年 3 月設立）	バイオ産業関連分野	対面形式での講演会を開催した。
2025. 4. 1	次世代光デバイス研究会 （会員数:105 名、平成 23 年 3 月設立）	次世代光デバイス関連分野	LED 関連の展示会に参加する等情報収集を行った。
2025. 4. 3 8. 8	食品ユニバーサルデザイン研究会 （会員数:39 名、平成 26 年 1 月設立）	介護食等の新しい食品産業分野	見学会と講演会（ハイブリッド形式）を 2 回開催した。

（９）コンソーシアム

産学官金による事業化支援体制を構築し、連携やオープンイノベーションの活性化を目的として「おおさかグリーンTECH」として活動している（コンソーシアムを2023年度よりリニューアル）。フォーラムや展示会などのイベント、情報提供、企業間連携（ワーキンググループ会合9回開催）、プロジェクト創生などを行っている。会員は、参加企業199社が参画している。本コンソーシアムにおけるプロジェクト創生は、本年度の新規については4件（累積67件）。

【主催事業】

開催日	事業名称	開催場所	事業内容	参加人数(人)
2026. 2. 27	第5回おおさかグリーンTECH バイオとくらし	NORIBA10 umeda	講演・政策紹介7件	62

【参画事業】

各展示会において出展ブースを設け、来場者への情報提供を行うとともに意見交換、連携探索および関連情報の収集を行った。

開催日	事業名称	開催場所	事業内容	出展ブース 来場者数(人)
2025. 7. 30 ～ 8. 1	第3回[次世代]通信技術＆ソリューション展	東京ビッグサイト	ポスター展示5件	2,006
2025.11. 12 ～11. 14	食品開発展2025	東京ビッグサイト	ポスター展示5件	205
2025.11. 12 ～11. 14	第16回高機能素材 Week	幕張メッセ	ポスター展示5件	1,228
2026. 1. 14 ～ 1. 16	第16回化粧品開発展	東京ビッグサイト	ポスター展示3件	1,061

（10）見学者

大阪技術研の業務内容の普及・啓発ならびに利用促進を図るため、業界団体・機関、企業、学校関係者等からの見学要請に応じ、積極的なPRに努めた。

分類	件	人	分類	件	人
製造業、企業組合等	3	53	教員・学生等学校関係者		
金融機関、商工団体等	4	66	その他	4	48
公設試、行政関係等	13	96			
合計			24件　263人		

７．職員の研修・留学

大阪技術研業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施した。

【所内研修】

開催日	研修名称
2025. 4. 1 ～ 4.11 5.13	新規採用職員研修
2025. 4.11	X 線業務に従事する職員に対する研修
2025. 4.22	競争的研究費等の取扱に関する研修
2025. 5.28	コミュニケーション研修（3 研究機関合同新規採用職員研修）
2025. 6.23	科研費助成事業応募説明会
2025. 6.23 ～ 7.31	コンプライアンス及び職員倫理にかかる研修（セルフチェック）
2025. 7. 8	ハラスメント防止研修（アンガーマネジメント）
2025. 7.28	科学研究費助成事業にかかる研修
2025. 7.28 8. 7	エックス線関連装置取扱者に対するエックス線障害防止のための教育
2025. 8. 1 ～ 10.31	研究倫理研修
2025. 8. 7	知財研修
2025. 8.12 ～ 8.29	メンタルヘルス（セルフケア）研修
2025. 9.25	人事評価者研修
2025. 10. 1	安全衛生研修
2025. 10.14 ～ 11.14	健康増進研修（ヘルスリテラシー）
2025. 10.20 ～ 11.14	個人情報適正管理研修
2025. 10.27 ～ 11.28	知財研修
2025. 11. 4	安全衛生等に関する研修
2025. 11.18	新主査・新主任研究員研修
2025. 11.19	メンタルヘルス（ラインケア）研修
2025. 11.19	人権研修（あいサポート研修）
2025. 12. 9 ～ 2026. 1.30	計量法関連業務に関する研修
2025. 12.16	心肺蘇生法（AED 体験）に関する研修
2025. 12.17 ～ 12.26	ハラスメント防止研修（E ラーニング）
2025. 12.18	ミドルマネージメント研修（3 研究機関合同管理職研修）

開催日	研修名称
2026. 2.16	安全保障輸出管理にかかる研修
2026. 3.12	競争的研究費の取扱いに関する研修
2026. 3.13 ～ 3.31	情報セキュリティ研修

【海外留学】

期間	職員名（所属）	派遣先
2025. 5. 8 ～ 7. 26	加藤敦隆（電子材料研究部）	トリノ大学 化学部 （共有結合性有機構造体によるエネルギー材料の開発）
2025. 9. 18 ～ 2026. 9. 17	桑城志帆（物質・材料研究部）	サンディエゴ州立大学 （3D プリンティング樹脂の機械的特性および異なるひずみ速度における変形・破壊挙動）

８．知的財産

大阪技術研の令和７年度における知的財産の状況は、次のとおりである。

（１）出願を行った知的財産

出願番号	発明の名称	発明者（大阪技術研）	共同出願人
【特許（国内）】			
2024-562710	化合物、組成物、固体電解質材料、電池用シート、電池及び化合物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
2025-071073	異種金属接合材	長岡　亨	冨士端子工業株式会社
2025-133185	ダイセット、金型支持体及びパンチ加熱器	四宮徳章、坪井瑞記	ハイテン工業株式会社
2025-203558	抵抗素子の製造方法およびそれによって得られた抵抗素子	長岡　亨、三浦拓也	冨士端子工業株式会社、株式会社赤羽電具製作所
2025-208725	異種金属接合材	長岡　亨	冨士端子工業株式会社
2025-226642	ベンゾオキサジン化合物を含む硬化性樹脂組成物及びその用途	下川路朋紘、木村　肇、米川盛生	四国化成工業株式会社、国立研究開発法人森林研究・整備機構
2025-530153	殺菌方法及び殺菌装置	井川　聡	国立大学法人大阪大学
2026-049026	付加製造用金属粉末、これを用いた付加製造物の製造方法及び付加製造物	木村貴広、中本貴之、三木隆生、藤原昂太、尾﨑友厚	東洋アルミニウム株式会社
他 18 件	出願公開前		
【特許（外国）】			
WO/WIPO PCT/JP2025/036734	2液型接着性組成物、3液型接着性組成物、電気剥離性硬化物、電気剥離性硬化物の剥離方法	舘　秀樹、中川雅美	ビッグテクノス株式会社
WO/WIPO PCT/JP2025/036735	2液型接着性組成物、2液型接着性組成物の硬化方法、電気剥離性硬化物及び電気剥離性硬化物の剥離方法	舘　秀樹、中川雅美	ビッグテクノス株式会社
WO/WIPO PCT/JP2025/038314	電池部材及び電池部材の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
KR/韓国 10-2025-7017877	化合物、組成物、固体電解質材料、電池用シート、電池及び化合物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
CN/中国 202380083954.0	化合物、組成物、固体電解質材料、電池用シート、電池及び化合物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
US/アメリカ 19/136392	化合物、組成物、固体電解質材料、電池用シート、電池及び化合物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
EP/EP 23900527.5	化合物、組成物、固体電解質材料、電池用シート、電池及び化合物の製造方法	加藤敦隆、山本真理、高橋雅也	出光興産株式会社
他 5 件	未公開		

（２）登録・承継等された知的財産

特許番号	発明の名称	発明者（大阪技術研）	共有権利者
【特許（国内）】			
7708386	抵抗素子の製造方法およびそれによって得られた抵抗素子	長岡　亨	冨士端子工業株式会社
7710662	積層体製造用装置および積層体の製造方法	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也	株式会社タカトリ
7712648	破断面解析装置、破断面解析方法、及び、機械学習用データセットの生成方法	濱田真行、喜多俊輔、平田智丈、北川貴弘	（大阪技術研単独）
7723953	二次電池用正極活物質および前記正極活物質を用いたフッ化物イオン二次電池	斉藤　誠、西村　崇	（大阪技術研単独）
7727281	センシング繊維部材及びセンシング布帛	宇野真由美、小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、カジナイロン株式会社
7749182	ノボラック型フェノール樹脂および樹脂組成物	木村　肇、大塚恵子、米川盛生	国立研究開発法人森林研究・整備機構
7759078	複合微粒子及びその製造方法	吉岡弥生、永廣卓哉	（大阪技術研単独）
7764997	フルオレン化合物およびその製造方法	渡瀬星児、中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
7781393	フルオレン化合物およびその製造方法	渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
7785261	摩擦材	木村　肇、米川盛生	国立研究開発法人森林研究・整備機構、上田ブレーキ株式会社
7785262	摩擦材	木村　肇、米川盛生	国立研究開発法人森林研究・整備機構、上田ブレーキ株式会社
7788704	殺菌方法及び殺菌装置	井川　聡	国立大学法人大阪大学
7813011	セルロースナノファイバー分散熱可塑性樹脂強化材料	片桐一彰、奥村俊彦、陶山　剛、川北園美	美津濃株式会社、第一工業製薬株式会社
7814719	生体情報の計測装置	宇野真由美、小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、カジナイロン株式会社
7828621	ダイセット、金型支持体及びパンチ加熱器	四宮徳章、坪井瑞記	ハイテン工業株式会社
【特許（外国）】			
KR/韓国 10-2945589	接着構造及び接着方法	池田慎吾、小林靖之	株式会社電子技研
KR/韓国 10-2807199	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
GB/イギリス 3904580	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
FR/フランス 3904580	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
DE/ドイツ 3904580	パターン付繊維基材	二谷真司、宇野真由美、前田和紀	株式会社クラレ
DE/ドイツ 4333564	スパッタ装置	近藤裕佑、筧　芳治、佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、小川倉一
FR/フランス 4333564	スパッタ装置	近藤裕佑、筧　芳治、佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、小川倉一
GB/イギリス 4333564	スパッタ装置	近藤裕佑、筧　芳治、佐藤和郎	株式会社イー・エム・ディー、小川倉一

特許番号	発明の名称	発明者（大阪技術研）	共有権利者
【プログラムの著作物】			
承継日	著作物の名称	著作者（大阪技術研）	共有権利者
2025. 4.24	破面解析ソフトウェア（コンピュータープログラム）	濱田真行、金岡祐介、喜多俊輔、平田智丈	（大阪技術研単独）
2026. 1.15	回折光学素子の設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介	（大阪技術研単独）
【営業秘密】			
認定日	営業秘密の名称	考案者（大阪技術研）	共有権利者
2025. 4. 2	（営業秘密）	岩崎真也	（営業秘密）
【意匠】			
登録番号	意匠に係る物品	創作者（大阪技術研）	共有権利者
1816190	バスバー	長岡　亨	中西金属工業株式会社、冨士端子工業株式会社
1816191	バスバー	長岡　亨	中西金属工業株式会社、冨士端子工業株式会社

（３）令和７年度末時点の保有知的財産件数

知的財産	件数	知的財産	件数
特許権（国内）	223	特許出願中（国内）	85
特許権（外国）	104	特許出願中（外国）	47
意匠登録	2	プログラムの著作物	28
商標登録	11	営業秘密	13

９．業務運営

（１）理事会

大阪技術研役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2025. 6. 27	第 36 回	・令和6年度の決算（案）について ・令和6事業年度にかかる業務の実績に関する報告書（案）について ・令和6年度の監事監査の報告書、令和7年度の監事監査の計画書について ・令和7年度の内部監査について ・経営諮問会議について ・研究発表会（仮称）について ・2025年大阪・関西万博の進捗状況について
2025.10. 31	第 37 回	・令和8年度当初予算編成方針（案）について ・令和7年度補正予算（案）について ・令和7年度第2四半期財務状況について ・令和7年度数値目標上半期実績について ・令和7年度年度計画の進捗について ・2025年大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）の報告（暫定版）
2026. 1. 30	第 38 回	・令和7年度第3四半期財務状況について ・令和7年度数値目標第3四半期実績について
2026. 3. 27	第 39 回	・令和8年度計画（案）について ・令和8年度重点事業（案）について ・令和8年度当初予算（案）について ・研究活動における不正防止計画に基づく令和7年度実施状況及び令和8年度実施計画（案）について ・令和8年度当初における法人組織改正について ・令和7年度数値目標実績（2 月末）について ・令和7年度監査結果の概要について ・「令和7年度ご利用に関する調査」の報告 ・経営諮問会議について ・「IAQ 技術開発センター」開設について

（２）経営会議

大阪技術研幹部で構成する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2025. 6. 19	第 1 回	・令和6年度の決算（案）について ・令和6事業年度にかかる業務の実績に関する報告書（案）について ・令和6年度の監事監査の報告書、令和7年度の監事監査の計画書について ・令和7年度の内部監査について ・経営諮問会議について ・研究発表会（仮称）について ・2025年大阪・関西万博の進捗状況について
2025.10. 24	第 2 回	・令和8年度当初予算編成方針（案）について ・令和7年度補正予算（案）について ・令和7年度第2四半期財務状況について ・令和7年度数値目標上半期実績について ・令和7年度年度計画の進捗について ・2025年大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）の報告（暫定版）
2026. 1. 23	第 3 回	・令和7年度第3四半期財務状況について ・令和7年度数値目標第3四半期実績について
2026. 3. 19	第 4 回	・令和8年度計画（案）について ・令和8年度重点事業（案）について ・令和8年度当初予算（案）について ・研究活動における不正防止計画に基づく令和7年度実施状況及び令和8年度実施計画（案）について ・令和8年度当初における法人組織改正について ・令和7年度数値目標実績（2 月末）について ・令和7年度監査結果の概要について ・「令和7年度ご利用に関する調査」の報告 ・経営諮問会議について ・「2025年大阪・関西万博」に関する取り組みについての報告 ・「万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業（Beyond 5G 材料開発支援）」事業報告について ・「IAQ 技術開発センター」開設について

（３）運営会議

大阪技術研幹部で構成する運営会議を設置し、各センターごとに毎月 1 回開催して、研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、理事会や経営会議等で決定した重要事項等の各部・センターへの伝達等を実施した。

（４）経営諮問会議

大阪技術研の経営や研究内容等について、法人外部の有識者から民間企業の視点や国等の施策の動向等に基づく意見を聴く経営諮問会議を設置し、法人の第３期中期計画策定に向けての意見を聴取した。

開催日	回	議題
2025. 8. 8	第 1 回	・第2期中期計画の取組概要と項目ごとの進捗状況について ・第3期に向けた検討課題について　等
2025.11. 11	第 2 回	・第3期中期計画の方向性と取組みについて　等
2026. 3. 3	第 3 回	・第3期の取組みに対する経営諮問会議からの意見について ・第3期における数値目標の設定について　等

（５）安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

【和泉センター】

開催日	回	議題
2025. 4. 2	第 1 回	・令和7年度安全・衛生教育の実施計画について ・令和7年度組織体制・議題予定について ・令和7年度特別健康診断等及び作業環境測定の測定箇所調査について ・令和6年度後期作業環境測定の結果について ・令和7年度の衛生管理者による定期職場巡視の実施について 等
2025. 5. 7	第 2 回	・令和6年度健康診断等の結果並びに令和7年度一般定期健康診断等の実施について ・令和7年度ストレスチェック実施及び令和6年度の高ストレス者面談実施状況について ・令和7年度メンタルヘルス研修計画について 等
2025. 6. 4	第 3 回	・第 1 回職場巡視の実施計画について ・和泉センターにおける熱中症対策について ・薬品等管理要領の改訂について 等
2025. 7. 2	第 4 回	・第 1 回職場巡視の実施について
2025. 8. 6	第 5 回	・第 1 回職場巡視の結果について ・ストレスチェックの実施状況及び集団分析結果について ・女性検診の実施について ・「健康経営優良法人 2026（中小規模法人部門）認定」の申請について ・安全衛生研修（産業医講話）の実施について ・アクシデント報告と改善対応策について 等
2025. 9. 3	第 6 回	・第 1 回職場巡視の改善結果について ・情報機器作業調査について 等
2025.10. 1	第 7 回	・令和7年度心肺蘇生法（AED 体験）講習会の実施について ・職場巡視時の判断目安について 等
2025.11. 5	第 8 回	・令和7年度第 2 回特別健康診断の実施について ・IAQ センターの廊下への物の設置について 等
2025.12. 3	第 9 回	・第 2 回職場巡視の実施計画について ・アクシデント報告について 等
2026. 1. 7	第 10 回	・第 2 回職場巡視の実施について
2026. 2. 4	第 11 回	・第 2 回職場巡視の結果について
2026. 3. 4	第 12 回	・第 2 回職場巡視の改善結果について ・救急用具（救急箱内容物・配置場所）について 等

【森之宮センター】

開催日	回	議題
2025. 4. 23	第 1 回	・令和6年度健康診断等の受診結果及び事後措置について ・令和6年度第 2 回作業環境測定の結果について ・令和7年度作業環境測定実施案 ・令和7年度森之宮センター安全衛生管理体制について　等
2025. 5. 28	第 2 回	・リスクアセスメント対象物質の使用量・使用見込量調査結果 ・職場における熱中症対策について　等
2025. 6. 25	第 3 回	・機器等のリスクアセスメント報告 ・職場における熱中症対策（熱中症の恐れのある者に対する処置） ・令和7年度ストレスチェック・メンタルヘルス研修の実施について　等
2025. 7. 23	第 4 回	・令和7年度遠心機器・圧力容器等の定期自主検査結果 ・令和7年度簡易ドラフトなど導入研究室選定のための調査結果 ・令和7年度第1回照明点検結果について ・化学物質のリスクアセスメント結果　等
2025. 8. 27	第 5 回	・令和7年度森之宮センター安全衛生管理体制について ・健康経営優良法人 2026 認定申請に向けた取組みについて　等
2025. 9. 24	第 6 回	・年休等の取得状況、時間外労働実施状況について ・安全衛生管理チェックシート集約結果について　等
2025.10. 22	第 7 回	・機器等のリスクアセスメント報告 ・令和7年度第1回目作業環境測定結果について ・令和7年度ストレスチェックの受検結果について ・熱中症予防・対応に関するマニュアル　等
2025.11. 26	第 8 回	・化学物質のリスクアセスメント結果について ・事故報告　等
2025.12. 24	第 9 回	・令和7年度ドラフト制御風速測定結果について ・機器等のリスクアセスメント報告　等
2026. 1. 28	第 10 回	・令和7年度第 2 回照明点検結果について ・機器等のリスクアセスメント報告　等
2026. 2. 26	第 11 回	・機器等のリスクアセスメント報告 ・令和7年度職場巡視報告について（再回答） ・エックス線障害防止管理規程等の一部改正について　等
2026. 3. 25	第 12 回	・機器等のリスクアセスメント報告 ・機器等に関するリスクアセスメント実施マニュアルの改定 ・エックス線障害防止管理規程等の一部改正について ・令和7年度職場巡視報告 ・令和7年度及び令和8年度森之宮センター安全衛生活動計画　等

１０．中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

（１）第２期中期目標（概要）

前　文

■　第１期中期目標期間においては、両研究所の優れた技術力や強みの融合に加え、利用サービスのワンストップ化や顧客データの一元化等による利用者目線でのシナジー効果の発揮、国際規格に適合した検査を行うための施設整備や技術力の結集による成長分野の研究開発の進展など、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点“スーパー公設試”の実現に向けた取組を着実に進めてきた。

■　企業を取り巻く社会や環境の変化の中で、企業の市場競争に打ち勝ち、大阪の経済成長を支える府内ものづくり企業の持続的な成長を促すためには、企業の競争力の源泉である研究開発に対する支援を充実する必要がある。

■　法人は第２期中期目標期間においても、利用者目線を大切にしながら、多様なニーズに応えた研究開発から製造までの一気通貫の支援に取り組むとともに、きめ細やかな支援が行えるよう、行政機関、大学、他の研究機関等との積極的な連携の下、企業への支援機能の強化に取り組む必要がある。

■　地方独立行政法人としての機動性や柔軟性を活かし、法人の運営基盤の整備と効率化についても引き続き取り組みながら、戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげ、利用拡大等により得た収益を次なる支援機能へと投資し、企業に還元する好循環の運営を目指していく。

第１　中期目標の期間

令和４年４月１日から令和９年３月３１日までの５年間

第２　住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

１　中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

ものづくり企業の多様な技術ニーズに柔軟かつ的確に対応し、質の高いきめ細やかなサービスを提供していくため、法人が有する経営資源を活かして、技術相談をはじめ、依頼試験、設備機器の開放などの技術支援のフルメニューを提供するとともに、顧客満足度の向上のため、支援サービスの改善等に不断に取り組む。

（１）多様なニーズに応える技術相談の充実
（２）多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放
（３）国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援
（４）多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進
（５）インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

２　技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進

ものづくり基盤技術の高度化や今後成長が見込まれる技術の育成・強化を目的に研究開発を実施し、その成果を法人における技術支援の拡充や中小企業の技術力強化につなげるとともに、時代のニーズに対応した分野・テーマについての戦略的な研究開発を推進する。

（１）技術シーズの創出につながる研究の推進
（２）時代のニーズに対応した戦略的な研究開発の推進

３　産業を支える人材の育成

技術人材の育成は、技術力の維持・向上や円滑な事業承継の観点からも重要であることから、産業界や企業ニーズを踏まえつつ、法人が有する知見やノウハウ等を活用し、技術者の育成に取り組むとともに、関係機関と連携して次世代の技術人材の育成に取り組む。

（１）企業が求める技術者の育成
（２）関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

４　顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援

戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげるとともに、知財戦略を通じて中小企業の市場競争力の強化や付加価値の高いものづくりを推進する。また、大阪府及び大阪市の施策と連動した取組の推進や、法人が有する技術シーズを活かした事業化・製品化を見据え、

支援機関や他の研究機関等と連携したオープンイノベーションの推進により、企業のフェーズに応じた一気通貫の企業支援を提供する。
（１）産学官連携によるオープンイノベーションの推進
（２）利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信
（３）企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進

第３　業務運営の改善及び効率化に関する事項

１　自主的、自律的な組織運営

効果的・効率的な利用者サービスが継続的に提供できるよう、柔軟で機動性の高い組織体制を整備し、自主的・自律的な組織運営を行う。
（１）企業の利用メリットの最大化に向けた組織体制等
（２）利用者目線での業務改善・業務の効率化
（３）研究開発成果の評価と共有
（４）設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資

２　職員の確保と能力向上に向けた取組

優れた職員を確保し、継続的に能力向上ができる環境を整備する。
（１）計画的・戦略的な職員の確保
（２）職員の育成と意欲の喚起

３　情報システム化の推進

業務のスマート化を目指し、情報システムを活用した情報の共有化や電子化を推進し、事務処理の効率化を図ることにより、効率的な事業執行や利用者サービスの向上に取り組む。

第４　財務内容の改善に関する事項

１　事業収入の確保

企業ニーズに対応した質の高いサービスを継続的に提供できるよう、新規顧客の開拓や競争的外部資金等の更なる獲得などにより事業収入を確保する。

２　財務基盤の強化と予算の効率的な執行

健全な財務運営を堅持するため、効果的な予算執行や契約の運用を行う。また、剰余金については、企業サービスの向上を第一に、研究開発の推進、設備の充実、事業の拡充など、必要性と実効性を精査し、有効に活用する。

第５　その他業務運営に関する重要事項

１　施設の計画的な保全と有効活用等

施設を良好かつ安全な状態に保持し、業務を円滑に実施するため、建物の改修計画を策定し、計画的な保全を行う。また、財産を効率的・効果的に経営や業務に活かすため、土地・建物を適正に管理し、有効に活用する。

２　利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底

利用者へ良好かつ安全な利用環境を提供できるよう、また職員が快適かつ安全な労働環境で業務に従事できるよう、安全対策と事故防止、事故発生時の対応を徹底する。また、職員が心身ともに健康を保持し、その能力を十分発揮できるよう対策を講じる。

３　危機管理対策の推進・ＢＣＰの継続的改善

震災の発生や新興感染症の流行などによるリスクを最小限とするため、事業継続計画（BCP）を見直し、危機事象発生時の迅速な情報伝達・意思決定など適切な初動対応ができるよう、連絡体制や責任者を明確化するとともに、定期的に訓練を実施する。

４　社会的責任の遂行のための取組

公共性を有する法人として、公正かつ適切な活動を通じ社会的責任を遂行する。
（１）情報公開の徹底
（２）個人情報の保護の徹底と情報セキュリティ対策の推進
（３）内部統制の充実・強化
（４）環境に配慮した業務運営の推進

（２）令和７年度年度計画（概要）

第１　住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

１　中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

（１）多様な企業ニーズに応える技術相談の充実

○　来所相談、電話相談、インターネット相談、現地相談、展示会等でのブース相談、Webによるオンライン相談などの実施
○　サービスの質を向上させるため、ご利用満足度や顧客ニーズの把握を目的とする、Webを利用したアンケートの実施

（２）多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放

○　設備機器の性能維持により、客観的かつ信頼性の高い正確な依頼試験結果を顧客に提供
○　高い信頼性をもつデータを取得できるよう、装置使用における事前説明や立会い指導の実施
○　講習会、見学会、ラボツアー等の開催による装置使用サービスの利用促進
○　規格外の試験、特殊性能評価や機能の検証に対応するオーダーメード試験等の実施
○　保有設備・技術の見える化の実現と、課題解決のための技術サービスの提供
○　所外からのリモート操作による装置使用サービスの普及促進と他の試験装置への展開の検討
○　令和３年度に開設した「先進電子材料評価センター」における積極的な技術支援の実施

（３）国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援

○　EMC技術開発支援センターの利便性向上による、電波暗室等を活用した積極的な技術支援の実施
○　EMC試験管理委員会におけるマネジメントレビューの実施とVLAC認定更新への対応

（４）多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進

○　技術開発から製品化に至るまでの企業伴走型研究の実施
○　「3D造形技術イノベーションセンター」及び「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施

（５）インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

○　技術相談や装置使用等を通じた入居企業に対する技術支援の実施
○　入居企業の研究開発テーマと研究所の研究成果等のマッチングによる共同研究の実施
○　設立団体や支援機関等と連携した入居企業支援

２　技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進

（１）技術シーズの創出につながる研究の推進

○　技術ニーズの的確な把握と研究所のポテンシャルを最大限に活用して、課題の解決に繋がる基盤技術力や技術シーズの創出及び向上を目的とした基盤研究の組織的かつ計画的な実施
○　今後の産業技術の基盤となり、かつ実用化が見込まれる研究成果の創出を目指した発展研究の推進

（２）時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進

○　時代のニーズに応える4つの重点研究分野における戦略的な研究の推進
・高速通信の基盤となる材料開発・評価技術分野
・グリーンテクノロジー分野
・IoT、AIを活用したものづくり技術・材料開発分野
・健康・医療関連のライフテクノロジー分野
○　企業、大学等との産学官連携による効果的・効率的な研究開発の推進
○　競争的研究費の積極的な獲得による実用化・技術移転の推進

３　産業を支える人材の育成

（１）企業が求める技術者の育成

○　企業ニーズに応じたレディメード型、オーダーメード型の技術者研修の実施
○　業界団体等が実施する人材育成プログラムや研修事業・指導事業等への職員派遣
○　企業から研究員を受け入れて実施する研究における ORT（On the Research Training）研修の実施

（２）関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

○　業界団体、学術団体、大学等と連携したセミナーの開催
○　大学等からのインターンシップ学生の受け入れ

４　顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援

（１）産学官連携によるオープンイノベーションの推進

○　業界団体との連携による産学官連携や異分野・異業種の技術交流の実施
○　行政機関や支援機関、商工会議所、金融機関、産業技術連携推進会議等と連携した技術支援の実施
○　大学、国立研究開発法人との連携
・大学との連携による研究開発・企業支援・人材育成等の実施
・国立研究開発法人産業技術総合研究所との連携による研究開発の効果的推進とイノベーションの創出
・横断的な研究会活動の推進による産学官連携交流事業の実施

（２）利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信

○　技術シーズ、研究成果の普及や事業のPR、企業活動に役立つ情報の積極的発信
・製品化・成果事例や研究成果に関する刊行物の発行による支援成果の見える化
・研究成果を企業に移転し、製品化や実用化につなげるためのセミナーや講演会の開催
・学会発表、論文投稿、技術講演、技術解説の執筆などによる積極的な成果普及
・ホームページやメールマガジン、ソーシャルメディアを用いた効果的かつ迅速な情報発信
・マスコミへのプレスリリース等、訴求力のある効果的な情報発信

（３）企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進

○　職員の知的財産力の更なる強化を図るための研修会等の開催
○　企業伴走型の研究等成果の企業との積極的な共同出願
○　基盤研究等で得られた、企業への技術移転、事業化の見込みがある成果についての単独出願

第２　業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

１　自主的、自律的な組織運営

○　企業が研究所を利用する際のメリットを最大化するために構築してきた事業体制の継続　他
○　利用者にわかりやすい支援サービスメニューの再構成、スマート化の推進等、業務改善の実施　他
○　研究管理システムの運用等による、研究開発成果の法人内での評価と共有　他
○　設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資の実施　他

２　職員の確保と能力向上に向けた取組

○　柔軟な採用形態による優秀な職員の確保・育成とシニア層職員の技術やスキルを生かした効果的な人員配置の検討 他
○　系統的、計画的な職員研修の実施や業務上有益な各種資格取得の推進　他

３ 情報システム化の推進

○　オンライン技術相談やリモート操作による分析装置使用サービス等の支援業務のデジタル化
○　両センターでの顧客情報のデータベースの共同運用の継続推進

第３　財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

１　事業収入の確保

○　質の高いサービスの提供や利便性の向上等による広域的な利用者拡大と収入の確保
○　企業ニーズ等を踏まえ、受益者負担を前提とする中小企業に配慮した料金設定
○　競争的研究費等の獲得に向けた積極的な応募の推進

２　財務基盤の強化と予算の効率的な執行

○　戦略的な研究資金投入や予算配分の重点化

第４　予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

収入・支出は 11 章 P129 に記載

第５　短期借入金の限度額

5 億円

第６　出資等に係る不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画

なし

第７　前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときの計画

なし

第８　剰余金の使途

中小企業支援及び研究開発の充実・強化、施設・設備機器の整備及び組織運営の改善など、法人の円滑な業務運営に充てる

第９　その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置

１　施設の計画的な保全と有効活用等

２　利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底

３　危機管理対策の推進・BCPの継続的改善

○　BCP（地震編）に基づく職員や利用者の安全確保を目的とした災害に対する備えの強化に向けた取組

４ 社会的責任の遂行

（１）情報公開の徹底

（２）個人情報の保護と情報セキュリティ対策の推進

（３）内部統制の充実・強化

（４）環境に配慮した業務運営の推進

第10　地方独立行政法人大阪産業技術研究所の業務運営並びに財務及び会計に関する大阪府市規約第６条で定める事項

１　施設及び設備機器に関する計画

○　施設の適正管理、有効活用
○　高度化、多様化する利用者ニーズに的確に応える中長期的観点に立った設備機器の整備

２　人事に関する計画

中小企業等の課題解決に向けた効果的な人員配置、外部人材の活用

３　中期目標の期間を超える債務負担

なし

４　法第40条第４項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画

中小企業支援及び研究開発の充実・強化、施設・設備機器の整備及び組織運営の改善等、法人の円滑な業務運営に充てる

（３）令和７年度の重点事業と中期計画に定める数値目標実績

重点事業

１）多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進

①「3D 造形技術イノベーションセンター」および「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施

２）時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進

②BEV 車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発
③脱炭素化に貢献する金属接合技術の開発
④脱炭素に向けたバイオマスガス化発電技術の開発
⑤資源循環の実現に向けた機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクルに関する研究
⑥森林由来のリグニン系新素材及びその樹脂組成物の大規模製造に向けた技術実証
⑦安全性に優れた高エネルギー密度全固体電池用材料の開発

３）企業が求める技術者の育成

⑧金属 3D 造形に関する技術者育成事業の実施

４）産学官連携によるオープンイノベーションの推進

⑨大阪府市との連携
- ○ 大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」への出展（府・市）
- ○ 万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業（Beyond 5G 開発支援）の推進（市）
- ○ おおさかグリーン TECH コンソーシアム事業の推進（市）
- ○ 大阪スタートアップエコシステム関連機関等との連携強化と技術支援の実施（府・市）
- ○ 空の移動革命大阪ラウンドテーブルへの参画（府）
- ○ MOBIO との連携強化（府・市）

⑩広域連携の着実な推進
- ○ 関西広域産業共創プラットフォーム事業への参画（府・市）

中期計画に定める数値目標実績

項　目	目標値	**実績値**
1. 利用満足度	90.0%	**97.2%**
2. 企業支援研究の実施件数	128	**113**
3. 競争的研究の実施件数	100	**105**
4. 人材育成延べ人数	520	**740**
5. 製品化・成果事例件数	33	**49**
6. 技術情報の発信件数	987	**912**
7. 審査の上掲載された研究論文の発表件数	100	**107**
8. 知的財産の出願・秘匿化件数	35	**24**
9. 事業収入額（百万円）	611	**630.9**

（４）令和７年度の業務実績の評価結果

地方独立行政法人大阪産業技術研究所の令和７事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法の規定により、大阪府知事が、大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）の意見を聴取し、大阪市長と協議の上、評価を受けることとなっており、令和8年7月30日に評価結果が次のとおり決定された。

全体評価

（１）評価結果と判断理由

○　令和７事業年度の業務実績に関する評価について、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」、「業務運営の改善及び効率化」及び「財務内容の改善・その他業務運営に関する重要事項」の５つの大項目いずれもA評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

○　特に、以下の取組を評価した。

①　高い利用満足度を維持しつつ、「BEV車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発」といった時代のニーズに対応した先進的分野・テーマに関して、国家的プロジェクトに参画し研究開発を推進した。また、企業ニーズを踏まえた技術者研修の実施など人材育成支援にも積極的に取り組んだ。さらに、大阪・関西万博において企業との共同研究成果等を発信し、技術支援のプレゼンス向上を図るなど、府市施策と連動した取組や利用拡大に向けた様々な取組を展開し、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する計画を着実に実施した。

②　事業収入の確保、財務基盤の強化及び効率的な予算執行等に計画的に取り組むなど、「財務内容の改善」や「その他業務運営に関する重要事項」等に関する計画を着実に実施した。

○　以上の大項目評価の結果に加え、法人の基本的な目標、重点的な取組等を総合的に考慮し、全体評価は**「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」**とした。

○　なお、法人の取組について、次の意見を付記する。

技術支援の基盤となる研究力及び技術力の向上に資する研究開発や産業人材育成の推進に積極的に取り組むとともに、「3D造形技術イノベーションセンター」や「先進電子材料評価センター」など、大阪産業技術研究所が有するノウハウを活用し、技術相談、依頼試験、企業支援研究等を通じて、多様化・高度化する企業ニーズに対応した技術支援を展開している点を高く評価する。

引き続き、和泉及び森之宮センターが保有する優れた技術力等の強みを活かし、企業の付加価値向上に資する伴走型支援を推進し、ものづくり中小企業への支援サービスの一層の向上に取り組まれることを期待する。

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	1	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
	2	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
	3	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
業務運営の改善及び効率化		S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
財務内容の改善・その他業務運営に関する重要事項		S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　幅広い企業ニーズに対応しつつ、万博関連事業を推進するとともに、重点研究分野の研究（プロジェクト研究）や競争的研究費を獲得した研究をはじめとする研究開発の推進に着実に取り組んだ点を高く評価する。

○　オーダーメード研修及びレディメード研修、並びに業界団体と連携したセミナーなど、企業ニーズに応じた多様な研修を実施し、産業を支える人材育成に貢献した点を高く評価する。

○　大阪・関西万博における「リボーンチャレンジ」事業として、大阪府内の 11 者の中小企業・スタートアップとともに出展を行い、約 24 万人が来場し、大阪産業技術研究所の活動や出展企業の技術・製品を発信したことにより、大阪産業技術研究所のみならず、出展企業のプレゼンス向上に大きく貢献するなど、企業の事業化支援と利用拡大に向けて取り組んだ点を高く評価する。

○　企業への技術移転等を見据えて取り組む「知的財産の出願・秘匿化件数」については、中期目標期間における目標達成に向けて、引き続き課題の分析等を行うとともに、必要な措置について検討を進められたい。

大項目１「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」
（中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援）

（１）評価結果と判断理由

○　小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

来所、電話、インターネット等の多様な手法により技術相談に対応し、企業の課題解決に取り組んだ結果、数値目標である「利用満足度」は目標値を上回った。また、アンケートで要望の多かった機器・設備の Web 予約に対応するため「予約申込連絡システム」を構築するなど、利用満足度の維持・向上に向けた取組を積極的に推進しており、「多様な企業ニーズに応える技術相談の充実」については年度計画を上回って実施していると判断した。

数値目標である「企業支援研究実施件数」は目標値を下回ったものの、前年度から増加しているほか、外部資金を活用した共同研究にも取り組み、企業の技術開発支援を推進した。さらに、「3D 造形技術イノベーションセンター」において蓄積したシーズやノウハウを活用し、国の大型研究開発プロジェクト「BEV 車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発」に参画するなど、企業単独では解決が困難な高度な技術課題の解決に取り組んでいる。これらの点を踏まえ、「多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進」については年度計画どおり実施していると判断した。

以上、1 項目が計画を上回り、他の 4 項目についても計画を順調に実施し、中期計画の達成に向けて着実に進捗していることから、大項目評価としては、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　利用満足度が高水準で推移していることに加え、利用者アンケートの結果を踏まえた具体的な改善（「予約申込連絡システム」の構築等）につなげている点が評価でき、年度計画を順調に、かつ一部は上回って実施していると認められる。

大項目２「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」
（技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進等）

（１）評価結果と判断理由

○　小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

脱炭素、ギガキャスト、全固体電池等、時代のニーズに対応した先進的分野・テーマに関するプロジェクト研究について、NEDO 等の競争的研究費を獲得しつつ、戦略的に研究を推進した。また、数値目標である「競争的研究の実施件数」が目標値を上回ったことから「技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進」については年度計画どおり実施していると判断した。

さらに、大阪産業技術研究所が有する知見や技術ノウハウ等を活用した技術者研修や企業から研究員を受け入れて実施する共同研究等を通じて、人材育成及び企業への技術移転に積極的に取り組んだ。特に、

「金属 3D 造形に関する技術者育成事業」を重点事業として位置付け、企業ニーズの高い最新の造形装置を活用したセミナーを実施したほか、数値目標である「人材育成延べ人数」が目標値を大幅に上回ったことから「産業を支える人材の育成」については、年度計画を大幅に上回って実施していると判断した。

以上、1 項目は計画を大幅に上回り、他の 1 項目についても計画を順調に実施し、中期計画の達成に向けて着実に進捗していることから、大項目評価としては A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　年度計画を順調に実施している項目に加え、一部は大幅に上回る成果を上げており、全体として高く評価できる。

○　「BEV 車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発」など、時代のニーズに対応した先進的分野・テーマについて、国家的プロジェクトに参画し、研究開発を推進している点を高く評価する。

○　日常の企業対応を通じてニーズを的確に把握し、時流に即した研修を企画・提供することにより、数値目標である「人材育成延べ人数」を大幅に上回って達成し、企業が求める技術者の育成に積極的に取り組んだ点を高く評価する。

大項目３「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」
（顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援）

（１）評価結果と判断理由

○　小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

大阪・関西万博における「リボーンチャレンジ」事業として 11 者の中小企業・スタートアップの出展及び科学体験プログラムを実施し、大阪産業技術研究所の活動や製品化支援事例を来場者に向けて発信することにより、技術支援のプレゼンスを大きく向上させた。

また、Beyond5G 開発支援やおおさかグリーン TECH コンソーシアム事業の推進、MOBIO イノベーションセンターの開設による MOBIO との連携強化など、府市施策及び支援機関との連携による取組を積極的に展開した。

さらに、万博出展を契機として創出された支援成果を含む製品化事例を「企業支援成果事例集」として発刊したほか、セミナーや学会発表に加え、新たに X（旧 Twitter）の運用を開始するなど、多様な手法による積極的な情報発信を通じて、利用拡大及び新規顧客の開拓に取り組んだ。

一方、知財戦略の推進については、数値目標である「知的財産の出願・秘匿化件数」において中期目標の達成に向け遅れが見られるものの、企業の個別事情に応じた共同出願の推進や事業化が見込まれる研究成果の単独出願、単独保有特許に係るテクニカルシートや展示会等を通じた情報発信など、企業への技術移転に向けた取組を着実に実施した。

以上の取組を総合的に勘案し、大項目評価については A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　大阪・関西万博における「リボーンチャレンジ」事業として、大阪府内の 11 者の中小企業・スタートアップとともに出展を行い、約 24 万人が来場し、大阪産業技術研究所の活動や出展企業の技術・製品を発信したことにより、大阪産業技術研究所のみならず、出展企業のプレゼンス向上に大きく貢献するなど、企業の事業化支援と利用拡大に向けて取り組んだ点を高く評価する。

○　企業への技術移転等を見据えて取り組む「知的財産の出願・秘匿化件数」については、中期目標期間における目標達成に向け、引き続き課題の分析等を行い、必要な措置の検討を進められたい。

大項目４「業務運営の改善及び効率化」

（１）評価結果と判断理由

○　小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「自主的・自律的な組織運営」については、総務・企画事務に関し、和泉・森之宮両センターの管理部門を廃止し、令和８年度当初から法人経営本部へ一元化する組織改正に向けた調整を行うなど、本部機能の一層の強化と管理部門の一元化・効率化を推進した。

「職員の確保と能力向上に向けた取組」については、応募・選考手続きのオンライン化による採用事務の一元化や募集開始時期の前倒しなどにより、効率的かつ積極的な採用活動を展開し、新規採用者を確保した。また、職員育成に向けた計画的な研修や海外大学への留学機会の提供など、人材育成にも着実に取り組んだ。

「情報システム化の推進」については、オンライン技術相談の実施や分析装置等のリモート操作が可能な装置の拡充といった支援業務のスマート化に継続して取り組み、利用者サービスの向上と業務効率の維持・向上を図った。

以上、1 項目は計画を上回り、他の 2 項目についても中期計画の達成に向けて着実に進捗していることから、大項目評価については A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　組織体制の見直し、人材の確保・育成及び情報システム化の推進について、いずれも計画どおり着実に取り組まれており、年度計画を順調に実施していると認められる。

大項目５「財務内容の改善」及び「その他業務運営に関する重要事項」

（１）評価結果と判断理由

○　小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「事業収入の確保」については、府内外の展示会への出展など新規顧客の開拓に積極的に取り組み、数値目標である「事業収入額」が目標値を上回るなど、着実に収入を確保した。また、「財務基盤の強化と予算の効率的執行」については、ニーズの高い先進電子材料評価センターの利用状況を精査し、利用ニーズの把握に努めるとともに、さらなる強化計画を策定するなどの取組を推進した。

「利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底」については、安全で快適な労働環境の整備に向けて取り組み、経済産業省より健康経営優良法人 2026 の認定を受けた。

「施設の計画的な保全と有効活用等」や「危機管理対策の推進・BCP の継続的改善」については、和泉センターの消化ポンプ設備や森之宮センターの受変電設備の改修を実施するとともに、BCP に基づく備蓄品の整備など、計画的かつ適切に取り組んだ。

「社会的責任の遂行のための取組」については、安全保障輸出管理やコンプライアンスに関する研修を実施するなど、情報セキュリティ対策及び内部統制の強化に努め、適切な法人運営を推進した。

以上、5 項目すべてにおいて計画を順調に実施し、中期計画の達成に向けて着実に進捗していることから、大項目評価については、A 評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

○　財務基盤の強化、安全管理及びコンプライアンスの対応等について、いずれも計画に基づき着実に実施されており、年度計画を順調に実施していると認められる。

１１．参　考

（１）収入・支出

収入

（単位:百万円）

区分	予算額	決算額	差額 （決算−予算）	備考
運営費交付金	4,241	4,113	▲128	
自己収入	942	942	0	
事業収入	548	581	33	
外部資金研究費等	297	280	▲17	
その他収入	97	81	▲16	（注 1）
前中期目標期間繰越積立金取崩	95	95	0	
目的積立金取崩	186	139	▲47	（注 2）
計	5,464	5,289	▲175	

支出

（単位:百万円）

区分	予算額	決算額	差額 （決算−予算）	備考
業務費	3,754	3,296	▲458	
試験研究経費	1,283	1,119	▲164	（注 3）
外部資金研究費等	221	214	▲7	
職員人件費	2,250	1,963	▲287	（注 4）
施設整備費	1,006	1,336	330	（注 5）
一般管理費	704	747	43	
計	5,464	5,379	▲85	

※百万円未満四捨五入のため計と一致しないことがあります。

（注 1）JKA 機械設備拡充事業により購入予定の機器が一部不採択となったためです。
（注 2）IAQ 技術開発センター関連経費において入札差金が生じたことによるものです。
（注 3）光熱水費について、エネルギー価格高騰による増加を見込んでいたが想定より執行が少なかったためです。
（注 4）退職者の発生が見込に達しなかったことによるものです。
（注 5）大規模改修工事に係る前金支払いが前年度から当年度に変更されたことによるものです。

（２）設備

（A）主要新設設備

【和泉センター】

機器名称	メーカー名	型式
超音波接合機	超音波工業	Metal-S2
スパーク放電発光分析装置	島津製作所	PDA-7000
低真空走査電子顕微鏡	日立ハイテク	Miniscope TM4000PlusIII
空気質評価用大型チャンバー	エスペック	VOC-300
顕微ラマン分光装置	BRUKER	RAMANtouchUV-VIS-NIR-OST

【森之宮センター】

機器名称	メーカー名	型式
熱機械分析装置	リガク	Thermo plus EVO2 TMA8311
多検体ナノ粒子径測定システム	大塚電子	nanoSAQLA
高周波交流インピーダンス測定システム	東陽テクニカ	4990EDMS-ADVIV
高加速寿命試験装置	平山製作所	PC-242HSR2
小型圧延機	大野ロール	卓上型Φ63 冷間圧延機

（B）主要設備機器

【和泉センター】

機器名称	メーカー名	型式
（分析機器）		
分子量分析システム	スペクトリス、東ソー	OMNISEC RESOLVE、OMNISEC REVEAL、HLC-8321GPC/HT
四重極型質量分析計	大阪真空機器製作所	ST220FV050（差動排気用） 他
ガスクロマトグラフ四重極飛行時間型質量分析計	Agilent Technologies	7250 GC/Q-TOF
誘導結合プラズマ質量分析装置	PerkinElmer	NexION2000
エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置	島津製作所	EDX-8100
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSX PrimusIV
電界放射型 X 線マイクロアナリシス	日本電子	JXA-8530F、IB-09010CP
X 線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR
X 線光電子分光分析装置	ULVAC-PHI	PHI Quantera CV
大気非曝露表面分析システム	日本電計	グロー放電発光分析装置用トランスファーベッセル

機器名称	メーカー名	型式
ICP 発光分光分析装置	日立ハイテクアナリシス、Thermo Fisher Scientific	SPS3520UV、iCAP6300Duo
高精度型 ICP 発光分析装置	島津製作所	ICPV-8000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
X 線回折装置	リガク	Smart Lab
熱分析システム	日立ハイテクアナリシス	DSC7000X、STA7300、TMA7100C
全有機体炭素計	島津製作所	TOC-LCSH
イオンクロマトグラフ	Thermo Fisher Scientific	ICS5000
液体クロマトグラフ質量分析システム	Thermo Fisher Scientific	Q Exactive Orbitrap LC
高速液体クロマトグラフ	島津製作所	Nexera XR
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W
赤外分光分析システム	BRUKER	INVENIO R、LUMOS II
テラヘルツ分光システム	日邦プレシジョン	Tera Prospector
遠赤・中赤外分光分析装置	BRUKER	VERTEX70FM
汎用型核磁気共鳴装置	BRUKER	AVANCE III HD400
（試験機器）		
500kN 材料試験機計測制御装置	島津製作所	TRAPEZIUMX
材料強度試験機	島津製作所	UH-500kNX、500kNI、100kNXR
10 トン材料試験機	INSTRON	5583
万能材料試験機	INSTRON	5583
万能材料試験機	INSTRON	4206
高速引張り試験機	島津製作所	HITS-T10-S
静的・動的圧力測定装置	KISTLER	9265B、9443B、9255B、9272、他
4 成分回転式切削動力計	KISTLER	9170B
大型貨物圧縮試験機	島津製作所	AG-250kNES
箱圧縮試験機	島津製作所	AG-100KN I-M1
緩衝材用落下衝撃試験機	Lansmont	Model23C
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン	Model-152
デジタル微小硬度計	山中化学	FM-310 荷重タイプ A
全自動微小硬度試験機システム	フューチュアテック	FM-310ARS-F
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ミツトヨ	HM-220D
X 線応力測定装置	リガク	Auto MATE
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-1000NM、NST-100NM
タッピンねじ等ねじ込み試験機	ベクトリックス	AC サーボ型 20Nm
精密ねじり試験機	島津製作所	TTM-3KN.mA

機器名称	メーカー名	型式
摩擦摩耗試験機（ピン・オン・ディスク型）	神鋼造機	SZ-FT-93B
2 軸平面しゅう動式摩擦磨耗試験機	新東科学	TYPE:3303
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学	TYPE:35、TYPE:FJ-3TLH
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	米倉製作所	50C（PU50）
シャルピー衝撃強度測定システム	東洋精機製作所	IT
ナノインデンター	Hysitron	TI-950
はんだぬれ性試験機	レスカ	5200TN
（計測機器）		
三次元画像測定機	ZEISS	O-INSPECT 543
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	東芝 IT コントロールシステム	TXS-32300FD
白色干渉型表面形状測定機	東京精密	Opt-scope R
触針式表面形状測定装置	BRUKER	DektakXT-A
触針式表面粗さ計	Taylor Hobson	S5 フォームタリサーフシリーズ
薄膜応力測定装置	ヤマト科学	FLX-2320-R
非接触 3 次元スキャナシステム	GOM	ATOS Core
非接触三次元変位・ひずみ測定器	丸紅情報システムズ	ARAMIS、ARGUS
2 次元レーザ変位計	キーエンス	LJ-V7000
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業	UA3P-5
高分解能 X 線 CT 装置	ユニハイトシステム	XVA-160αM
摩耗形態測定機	ミツトヨ	SV-3000S CNC/Y
非接触三次元摩耗形態測定機	ミツトヨ	SSV-9724.3D
蛍光 X 線膜厚計	FISCHER	XVD-SDD
サージイミュニティ試験機	ノイズ研究所	LSS-F03
RF 信号発生器	国華電機	
1GHz 超 EMI 測定装置	日本シールドエンクロージャー	
シールド効果測定装置	東陽テクニカ	JSE-KEC、JSE-KEC6G
放射電磁界イミュニティ試験システム	テクノサイエンス・ジャパン	
静電気試験器	日本測器	ESS-B3011A、GT-30RA
電力周波数磁界イミュニティ試験装置	日本測器	MMF-1.5-100、ELT-400
高調波/フリッカ測定装置	国華電機	PPA5531、ES4153
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	Agilent Technologies	E8361A、85070D
マイクロ波ネットワークアナライザ	キーサイト・テクノロジー	N5224B
イミュニティ自動計測システム	AMETEK	CDNM132S、CDNM232S、CDNM332S

機器名称	メーカー名	型式
EMC（イミュニティ/エミッション）評価・解析装置	日本測器	TS5000、他
EMI レシーバ	ROHDE & SCHWARZ	ESR7
可変周波数可変電圧電源	菊水電子工業	PCR12000WE2R
妨害電力測定用クランプ	TESEQ	MDS 21B、CMAD 20B
ベクトルネットワークアナライザ	ROHDE & SCHWARZ	ZNB8
シグナルスペクトラムアナライザ	ROHDE & SCHWARZ	FSV30
ハイブリッドアンテナセット	Schwarzbeck	VULB 9168
アクティブループアンテナ	ETS	Model6502
アンテナシステム	Schwarzbeck	VULP9118A
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、 NF 回路設計ブロック	LSS-F02C3、LSS-720B、ONS-40429-3W
EMI 総合測定システム	アドバンテスト	
電池サイクル（寿命）評価装置	エレクトロフィールド	
走査型振動電極システム	北斗電工	HV-301
ポータブル導電率計	FISCHER	SIGMASCOPE SMP350
熱伝導率測定装置	アルバック理工	TC-7000H/SB-2
部分放電測定装置	フジクラ・ダイヤケーブル	B010
電気化学測定システム	東陽テクニカ	SP-200
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	東陽テクニカ	8310、他
ホール効果測定システム	東陽テクニカ	ResiTest8404-EMPAC
多チャンネル高分解能オシロスコープ	Teledyne LeCroy	MDA810
分光エリプソメーター	J.A. Woollam	M-2000UI
ロックイン発熱解析装置	ハイソル	Sentris
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
レーザ回析・粒子径分布測定装置	BECKMAN COULTER	LS13 320XR
広帯域粒子径分布測定装置	堀場製作所	LA-920、LB-550
レオロジー特性評価装置	Thermo Fisher Scientific	HAAKE MARSIII
貫通孔径測定装置	Aptco Technologies	POROLUX Revo
細孔径分布・比表面積測定装置	MicrotracBEL	BELSORP-maxII
触媒・吸着剤評価装置	MicrotracBEL	BELCATII-VP
吸着剤評価システム	MicrotracBEL	BELSORP MAX X、BELCAT II、 BELMASS II
ニオイ分析総合システム	島津製作所	GCMS-QP2010Ultra、FF-2020
（顕微鏡）		
リモート対応型ショットキー電子顕微鏡	日立ハイテク、AMETEK	SU5000、 EDS/EBSD インテグレーションシステム （Octane Elect Super、VelocityPro）

機器名称	メーカー名	型式
分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテク	SU3800
電界放出型走査電子顕微鏡（FE-SEM）	日立ハイテク	Regulus8230
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	日立ハイテク	HD-2700、FB2200
電子線三次元表面形態解析装置	エリオニクス	ERA-8900FE
低真空走査電子顕微鏡	日立ハイテク	Miniscope TM3030Plus
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテク、EDAX	S4800 システム、GenesisXM2 システム
（環境試験機器）		
二酸化硫黄ガス腐食試験機（バッチ式）	スガ試験機	GS-DIN
二酸化硫黄ガス腐食試験機（連続フロー式）	ファクトケイ	KG200
小型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP-90V-5
大型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP160
小型キャス試験機	スガ試験機	CAP90V5
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
メタルハライドウェザーメータ	岩崎電気	SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	SX2D-75
高照度キセノンウェザーメータ	スガ試験機	SX-75
紫外線蛍光ランプ耐候性試験機	Q- Panel	QUV-Spray-SP
大型貨物用振動試験機	振研	G-6230L-3LT-115
包装貨物用振動試験装置	振研	G-5230NS
小型振動試験機	IMV	PET-05、PET-05A
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
輸送環境用恒温恒湿槽	エスペック	TBE-3EW6PZT
恒温恒湿槽	エスペック	PL-3J
低温型恒温恒湿槽	エスペック	PSL-2J
（加工機器）		
金属 3D レーザ積層造形装置	EOS/AMCM	EOS-AMCM M290
電子ビーム積層造形装置	三菱電機	EZ300（特）
微粉末積層造形装置	3D SYSTEMS	ProX DMP200
金属粉末積層造形物用弾性研磨材ブラスト装置	不二製作所	SFCP-3、SFKSRZ-2
プラスチック粉末積層造形装置	EOS	FORMIGA-P110
ワイヤ放電精密コンターマシン	大野精工	DKV7725
超精密曲面加工機	豊田工機	AHN60-3D
塑性加工再現試験機	アサイ産業	EFP130

機器名称	メーカー名	型式
熱間加工再現試験装置	富士電波工機	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
ダイヤモンドワイヤーソー	ムサシノ電子	CS-203
試料研磨機	リファインテック	APN-228K
振動研磨機	PRESI	VIBROTECH300
乾式電解研磨装置	GPAINNOVA	DLyte 100I
AC サーボ順送プレスシステム	コマツ産機、他	H1F200、他
ワークショップ汎用工作機械 （立型マシニングセンタ）	森精機	Dura Vertical 5060
5 軸制御マシニングセンタ	オークマ	MU-4000V
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILLα-T14iFa
スクリュ・プリプラ式射出圧縮成形機	ソディック	TR8052
小型真空成形機	成光産業	フォーミング 480FA(SADP)
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
500 W ファイバーレーザ加工システム	IPG	YLR-500-MM-AC
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	AKZ2011221-1
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
多目的真空熱処理炉	日本テクノ	NVG-SE-302020S
高周波誘導溶解炉	富士電波工機	FTH-100-3M、FBT-100、FBT-10、FVPM-10
マグネトロンスパッタ装置	大阪真空機器製作所	MS-3C100L
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	神戸製鋼所	UBMS202
エアロプラズマ溶射装置	エアロプラズマ	APS7050
高速シリコンディープエッチング装置	住友精密工業	MUC21-ASE-SRE-v1602
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機	ACV-1060
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
リアクティブイオンエッチング装置	サムコインターナショナル研究所	RIE-10N、他
半導体熱処理装置	光洋リンドバーグ	274A
電極薄膜作製装置	理研	RSC-3ERD
フォトマスク作製装置	HEIDELBERG INSTRUMENTS	MLA-150
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	CR-SP-3NN
イオンスパッタ装置	日立ハイテク	MC1000
冷却イオンミリング装置	日立ハイテク	IM4000 Plus
雰囲気制御炉	富士電波工業	FVPS-R-100/120 FRET-18
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業	SPS-1020

機器名称	メーカー名	型式
有機物蒸着装置	サンバック	
（その他の機器）		
AI 用 Windows サーバ	HPC システムズ	HPC5000-XILGPU4TS
AIサーバーシステム	HPC システムズ	NVIDIA DGX Station
ワークステーション	HP	Z840
双腕ロボット	アールティ	RT-SCIURUS17
カーボンコータ	メイワフォーシス	CADE/HMN54
ヘリウムリークディテクタ	島津産機システムズ	MSE-2403
ガス循環精製機付パージ式グローブボックス	美和製作所	DBO-1.5KP-OFSGK4
循環精製装置付大気圧型グローブボックス	ユニコ	UL-800A
UV オゾンクリーナー	フィルジェン	UV253V8F
振動シミュレータ	IMV	K2-Sprint
分光放射照度計	オーシャンオプティクス	QE Pro HC-1
光学式モーションキャプチャーシステム	OptiTrack、他	Prime 17W、他
アンモニアガス検知器・圧力調整器	理研計器、他	GD-70D、他
超純水製造装置	Merck	Milli-Q IQ7005

【森之宮センター】

機器名称	メーカー名	型式
（分析機器）		
イアトロスキャン	三菱化学ヤトロン	MK-5
近赤外分光光度計	日本分光	V-670
紫外可視近赤外分光光度計	日本分光	V-780
旋光度測定装置	日本分光	P-1020
微小部鏡面反射測定装置	大塚電子	FE-3000
分光色彩計	トプコン	SC-777
分光式色差計	日本電色工業	SE-7700
万能倒立顕微鏡	ニコン	DIAPHOT-TMD
FT-IR 用観察型ダイヤモンド ATR	センサーテクノロジー	DuraScopeI
赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4100
紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-2550
瞬間マルチ測光システム	大塚電子	MCPD-7700
光沢度計	コニカミノルタ	GM-268PLUS
変角光度計	日本電色工業	GC-5000L

機器名称	メーカー名	型式
自動変角絶対反射率測定装置	日本分光	ARMN-920
プレートリーダー（吸光、蛍光、発光）	PerkinElmer	Nivo 3F
全有機炭素分析計（TOC 分析計） （水系試料測定用）	アナリティク・イエナ	multiN/C
全有機炭素分析計（TOC 分析計） （固体試料測定用）	アナリティク・イエナ	multiN/C3100
キャピラリー電気泳動装置	Agilent	CE7100
（試験機器）		
キャピラリーレオメーター	東洋精機製作所	1-C
万能材料試験機	島津製作所	オートグラフ AGS-J 5KN
衝撃試験機	東洋精機製作所	シャルピー／アイゾット
洗浄力試験機	大栄科学精器製作所	TM-4
台所用洗剤用洗浄力試験機	東京電通	リーナッツ改良型　TG71201S
耐折試験機	安田精機	MIT 型
透気度試験機	安田精機	ガーレー型
引裂試験機	安田精機	エレメンドルフ型
摩耗試験機	テーバー	MODEL174
荷重たわみ温度試験機	マイズ試験機	No.520-PC
万能材料試験機	島津製作所	AGS-10kNX
万能材料試験機	ミネベア	TGI-50kN
表面性試験機	新東科学	HEIDON-14S/D
酸化安定度測定装置	アントンパール	RapidOxy 100
（計測機器）		
位相差顕微鏡	ニコン	XF-PH-2
カールフィッシャー水分測定装置	三菱化学	CA-200
起泡力測定装置		ロスマイルス法
実体顕微鏡	ニコン	SMZ-10A　(CCD カメラ付)
実体顕微鏡	オリンパス	SZX12
照度計	トプコンサービス	IM-5
静電気半減期測定装置	シンド静電気	H-0110-C
接触角測定装置	協和界面科学	CAX-150
デュロメータ硬度計	高分子計器	A 型、D 型
電気抵抗測定装置	横河電機	HP4339A
バーコール硬度計	コールマン	GYZJ 934-1
万能工具顕微鏡	東京光学機械	T.U.M-150B
非接触ハンディ温度計	キーエンス	IT2-80

機器名称	メーカー名	型式
表面自由エネルギー測定装置	協和界面科学	CAX-150 （FAMAS）
表面張力計	協和界面科学	CBVP-A3（吊板式）
表面張力計	クルス	BP-2（最大泡圧法）
分子配向計	王子計測機器	MOA-6015
偏光ひずみ計	神港精機	ポーラリメータ
光学顕微鏡（簡易偏向機能付）	オリンパス	BX53M 型（撮影キット付）
光学顕微鏡（明視野、暗視野、位相差、デジタルカメラ付き）	エビデント	CX43-11-PH
レーザー顕微鏡	オリンパス	LEXT OLS4100
ポータブルポテンショガルバノスタット	北斗電工	HA-151
無抵抗電流計	北斗電工	HM-104
摩擦帯電圧測定装置	興亜商会	RST-201
BOD 測定装置	タイテック	200F
化学発光撮影装置	東洋紡績	FAS-1000
pH メーター	HORIBA	pH meter F-72S
触針式段差・表面粗さ計	小坂研究所	ET3000i
触針式微細表面形状測定装置	ブルカー	Dektak XT-A
FFT アナライザ	小野測器	DS-2000
ガウスメーター	レイクショア	475 型
テクスチュロメータ	全研	GTX-2-IN
精密騒音計	リオン	NL-52
電子天びん（国家検定付）、1g～6200g	島津製作所	UW6200HV
分析天びん、0.01g～320g	島津製作所	AUX320
多波長アッベ屈折計	アタゴ	DR-M4
ロックウェル硬さ試験機	ミツトヨ	HR-522
実体顕微鏡	オリンパス	SZX16
自動融点測定器	メトラー・トレド	MP80
ガラス歪検査器	ルケオ	LSM-4401LE
熱拡散率測定装置	日立ハイテック	ai-Phase Mobile 1u
倒立型蛍光位相差顕微鏡（オールインワン蛍光顕微鏡）	キーエンス	BZ-X810
粘度計（E 型）	東機産業	R100 型
（環境試験機器）		
音響環境計測装置（無響室）	高山工業	
ギヤー老化試験機	スガ試験機	TG-100
恒温恒湿器	タバイエスペック	プラチナス K シリーズ

機器名称	メーカー名	型式
恒温器	タバイエスペック	LH-113
ワークオペレーション型恒温器	タバイエスペック	WU-200S
恒温恒湿器	アドバンテック	THE051FA
乾熱滅菌機	ヤマト科学	SG810
染色摩擦堅ろう度試験機	安田精機製作所	学振型
恒温恒湿器	ヤマト科学	IG400
（加工機器）		
大型滑走式ミクロトーム	ライカ	ポリカット
高周波予熱機	富士電波工機	FDP-323M
コンターマシン	ワイエス工機	VZ-400
真空圧縮成形機	神藤金属工業所	WFA 型
コンターマシン	ワイエス工機	CUT-500
複合材料切断機	丸東三友製作所	AC-300CF
マイクロカッティングマシン	EXAKT	
トランスファ成形機	神藤金属工業所	HA-50
ニーダー	森山製作所	
圧縮成形プレス	神藤金属工業所	手動式（37t）
研磨機	リファインテック	APM-128
ボールミル回転架台	タナカテック	RBL-2DTU
ハンディラップ	日本電子データム	HLA-2
電気マッフル炉	アドバンテック東洋	KL-280
自動面積計	林電工	AAM-9
圧縮成形金型		50φ×2t
ポット型染色試験機	辻井染機工業	赤外線加熱染色機 MCD-306EPT
（その他の機器）		
オートクレーブ	平山	HV-50
オートクレーブ	トミー精工	LPS-500
高速冷却遠心機	日立	CR22FM
紫外線ハンドランプ	スペクトロライン	ENF-260C
真空熱処理炉	いすず製作所	DKRO-13K
真空乾燥機	EYELA	VOS-200SD
超音波発生装置	久保田製作所	201M
定電圧／定電流電源装置	高砂製作所	GPO50-2
凍結真空乾燥機	東京理化器械	FDU-1110

機器名称	メーカー名	型式
非接触三次元形状入力装置	コニカミノルタ	VIVID-910
有機溶媒蒸気吸着装置		流通式
スピンコーター	ミカサ	1H-D7
電子冷却恒温槽	SAMOL	TB-1
恒温槽	アドバンテック	LS-30602A（スターラー付き）
ジャーファーメンター	三ツワ理化学	KMJ-30-2U
フレンチプレス	大岳製作所	本体 5615 セル 5501
超音波細胞破砕装置	東湘電機	UCD-200TM
ストマッカー（ブレンダミックス）	東京エムアイ商会	MIX 1
温度傾斜培養機	サンキ精機	RLS-20K
超音波洗浄器	アズワン	ASU-3
多検体細胞破砕装置	バイオメディカルサイエンス	シェークマスター BMS-12
リアルタイム PCR 装置	Agilent Technologies	Mx3000P
熱風循環式乾燥機	松井製作所	PO-80
マグネトロン型イオンスパッタリング装置	日本電子	JFC-1600
電子回路プリンタ	Voltera	V-ONE
（ライセンス装置）		
食品物性測定レオメーター	ユービーエム	Rheosol G-5000
メルトインデックステスタ	安田精機製作所	No.120-SAS- 2000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
レーザーラマン分析装置	堀場製作所	LabRAM HR Evolution（HR-MT/ORS-TypeIII）
ゼータ電位計	大塚電子	ELSZ-2000Z
ダイナミック光散乱光度計	大塚電子	DLS-8000
マトリクス支援レーザー脱離イオン化飛行時間型質量分析装置（MALDI/TOFMS）	島津製作所	AXIMA Confidence
Q-TOF 型質量分析装置	Agilent	Q-TOF MS 6530C
DART 質量分析装置（DART/MS）	エーエムアール、島津製作所	DART-SVP LCMS-2020
パルスアンペロメトリック付き高性能陰イオン交換クロマトグラフィー（HPAE-PAD)	Thermo Fisher Scientific	ICS-6000
樹脂混練・成形評価装置	DSM Xplore	MC15M、IM12M
樹脂混練・成形評価装置（窒素有）	DSM Xplore	MC15M、IM12M
ソーラーシミュレーターシステム	分光計器	K-0208
分析型透過電子顕微鏡装置	日本電子	JEM-2100
分析型走査電子顕微鏡	日本電子	JSM-6610 LA
走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	SU1510

機器名称	メーカー名	型式
高感度示差走査熱量測定（DSC）システム	SETARAM Instrumentation	MicroCALVENT
（先進電子材料評価センター装置）		
誘電特性評価システム	キーサイト・テクノロジー、EM ラボ	N5290A、N1501AE19 他 CR-710、-720、-728、-740、-760、-780 WSF-X、-P FS-110（-KCF、-RCF、-UCF、-ECF、-WCF）
伝送特性評価用プローバー	フォームファクター	EPS150THZ
仕事関数測定システム	KP テクノロジー	APS02
半導体特性測定装置	FLUXIM	Paios
ホール効果測定装置	東陽テクニカ	ResiTest8404-EMPAC
経済産業省関連事業による導入機器 電池開発評価センター装置 （蓄電デバイス作製・評価システム）		
電極液調整塗工装置	クラボウ、テスター産業、タクミ技研、アドバンテック	電極液調整装置　KK-250S、 電極塗工装置　PI-1210、 ロールプレス機　SA-602、 定温乾燥機　DRD420DA
ラミネートセル作製装置	宝泉、BRANSON、TOSEI、富士インパルス	打ち抜き機　PRESS CUTTER LL 型、 超音波接合機　40MA-XAE-50、 注液機　SV-150、 シール機　T-130K、T-230K
コイン電池作製装置	宝泉	打ち抜き機　金型 負極用 φ16.1mm、正極用 φ15.9mm セパレータ用 φ17mm、φ24mm 手動かしめ機　CR2032 用 分解機　CR2032 用
充放電測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
インピーダンス測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
高温伝導度測定システム	東陽テクニカ	HT-Z-800
真空定温乾燥機（角型）	ヤマト科学	DP200
ドライチャンバー	ダイキン工業	HRW-60AR
グローブボックス	M.BRAUN	LABmaster PRO SP
経済産業省関連事業による導入機器 傾斜切削装置付顕微 IR		
赤外分光光度計部	ブルカー・オプティクス	VERTEX70
赤外顕微鏡部	ブルカー・オプティクス	HYPERION3000
試料作製用傾斜切削装置部	ダイプラ・ウィンテス	DN-GS
経済産業省関連事業による導入機器 マイクロ波分解 ICP-AES		
マイクロ波試料前処理装置	マイルストーン	ETHOS UP
マルチチャンネル型 ICP-AES （マルチチャンネル型高周波誘導結合プラズマ発光分光分析装置）	サーモフィッシャーサイエンティフィック	iCAP7400 Duo

機器名称	メーカー名	型式
経済産業省関連事業による導入機器 **科学技術計算センター装置（設計支援・解析用シミュレーションシステム）**		
熱流体解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Mentor Graphics	ハード　SVC82697Av4-GXPHS ソフト　FloTHERM V11.2
構造解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Dassault Systems Simulia	ハード　VC82697Av4-GXPHS ソフト　SIMULIA Abaqus2017
分子設計支援シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Dassault Systems Biovia	ハード　VC82697Av4-GXH-U ソフト　Material Studio2017R2
樹脂流動解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、東レエンジニアリング	ハード　VC82697Av4-GXPHS ソフト　3D-TIMON10

（３）沿革

旧大阪市立工業研究所は、大阪地域における工業の発展を図るため、化学を主とした工業技術に関する公設試験研究機関として、大正 5 年 7 月に北区牛丸町の大阪市立工業学校の構内に創立した。旧大阪府立産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和 4 年 4 月大阪市西区江之子島に創立した。両機関の新設合併により、平成 29 年 4 月 1 日に地方独立行政法人大阪産業技術研究所が設立した。

	＜旧大阪府立産業技術総合研究所＞	＜旧大阪市立工業研究所＞
大正 5 年 7 月		大阪市北区牛丸町大阪市立工業学校構内に創立
10 年 3 月		市立大阪工業研究所を大阪市立工業研究所と改称
12 年 5 月		大阪市北区扇町に新築移転
14 年 5 月		工業研究所所属の産業奨励館竣工
昭和 4 年 4 月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設	
7 年 4 月	大阪府金属材料研究所（所長：東北帝国大学総長理学博士　本多光太郎）を併設	
11 月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。	
9 年 9 月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設	
11 年 4 月	大阪府金属材料研究所を併合	
13 年 3 月	付属工業会館を新設し、工業図書館を併設	
14 年 4 月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。	
17 年 4 月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設	
9 月		赤川分室を開設
20 年 3 月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失	
21 年 10 月		今里分室を開設
22 年 8 月		赤川分室を廃止し、赤川総合実験場を開設
23 年 2 月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手	
4 月		農産加工模範工場開設
25 年 8 月		赤川総合実験場を廃止
26 年 8 月		農産加工模範工場を市立大学に移管
27 年 4 月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合	
7 月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更	そごう分室を開設
8 月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更	
31 年 3 月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置	
10 月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。	
35 年 12 月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置	
37 年 6 月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置	
12 月		今里分室を東成区玉堀町に移転し玉造分室と改称
39 年 4 月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。	
41 年 3 月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築	

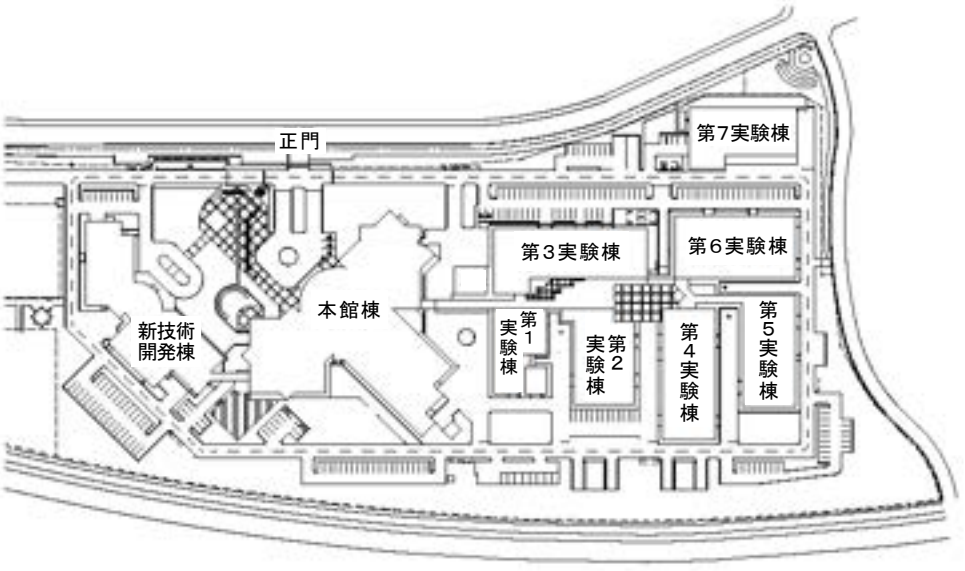
42 年 5 月		そごう分室を廃止
47 年 5 月	吹田市に、皮革試験所を設置	
48 年 4 月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更	
50 年 12 月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。	
57 年 4 月		玉造分室を廃止、大阪市城東区森之宮（現在地）に新築移転、開放研究室を設置
58 年 1 月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築	
62 年 10 月		機能性複合材料開放試験室を設置
11 月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管	
63 年 4 月	大阪分所を廃止し、その業務(ニット部門)を泉大津本所に移管	
平成 元年 4 月	組織改正を行い、3 本所 7 部、2 技術センター、1試験所とする。	
4 年 12 月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置	微量元素分析開放試験室を設置
8 年 4 月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7 部、1技術センター、1試験所とする。	
9 年 10 月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。	
11 年 2 月		プロジェクト研究室を設置
12 年 1 月		最先端材料評価センターを設置
13 年 1 月		技術支援室を設置
14 年 10 月		創業支援研究室を設置
16 年 4 月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の 10 専門系からなる 3 部1試験所とする。	
20 年 3 月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管	
4 月		地方独立行政法人に移行
23 年 4 月		次世代光デバイス評価支援センターを設置
24 年 4 月	地方独立行政法人に移行	
26 年 3 月		電池開発評価センターを設置
28 年 3 月	皮革試験所を閉鎖し、その業務を本所に移管	
	＜地方独立行政法人大阪産業技術研究所＞	
29 年 4 月	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所と地方独立行政法人大阪市立工業研究所の新設合併により設立された地方独立行政法人大阪産業技術研究所に移行	
30 年 4 月	本部・和泉センターにおいて、EMC 技術開発支援センターの運用を開始	
令和 3 年 4 月	本部・和泉センターにおいて、3D 造形技術イノベーションセンターの運用を開始	
4 年 1 月	森之宮センターにおいて、先進電子材料評価センターの運用を開始	
4 月	経営企画本部体制を廃止し、法人経営本部を新設	
5 年 4 月	法人経営本部に企画、総務、業務の 3 部及び 6 グループを新設	

（４）土地及び建物

	所在地	土地面積	建物（延べ面積）
和泉センター	和泉市あゆみ野二丁目 7 番 1 号	72,600.18m^2	38,206.78m^2
森之宮センター	大阪市城東区森之宮一丁目 6 番 50 号	11,298.20m^2	13,765.44m^2
	計	83,898.38m^2	51,972.22m^2

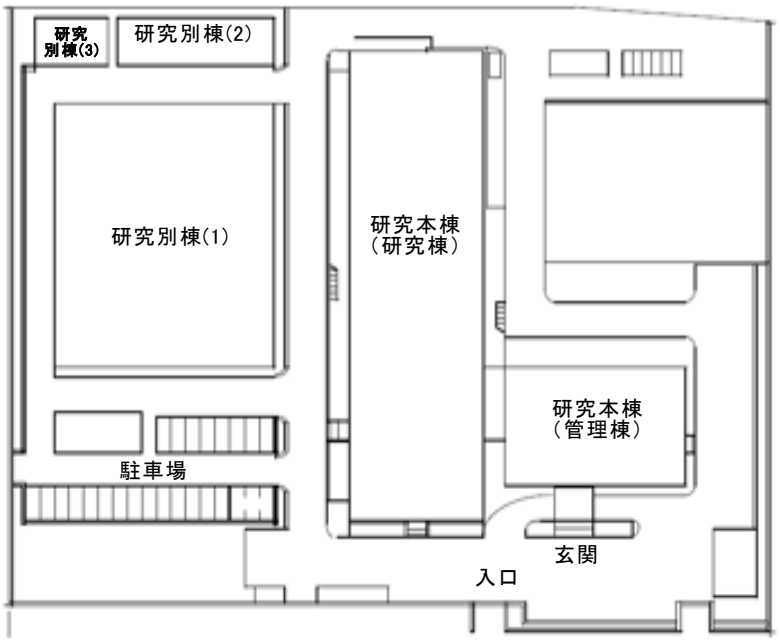
【和泉センター】

本館棟	21,448.01m^2
新技術開発棟	4,289.98m^2
第 1 実験棟	1,172.15m^2
第 2 実験棟	1,101.48m^2
第 3 実験棟	2,028.10m^2
第 4 実験棟	1,440.00m^2
第 5 実験棟	1,242.37m^2
第 6 実験棟	2,664.01m^2
第 7 実験棟	1,146.28m^2
その他	1,674.40m^2
計	38,206.78m^2



【森之宮センター】

研究本棟	11,822.78m^2
研究別棟（1）	1,294.46m^2
研究別棟（2）	240.00m^2
研究別棟（3）	140.00m^2
その他	268.20m^2
計	13,765.44m^2



地方独立行政法人大阪産業技術研究所

令和７年度業務年報

令和８年１１月発行

発行所

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

大阪府和泉市あゆみ野二丁目７番１号